ISSN：0037－3796

神経化学

Vol. 23 (1984) Supplement 〔15〕

〔付〕日本神経化学会会則

昭和59年12月

1. 垣内史朗教授追悼文



略　　歴

昭和29年　3月	大阪大学医学部卒業
29年　4月～30年3月	〃　附属病院にて医師実地修練
30年　4月～34年3月	大阪大学大学院研究科（生化学教室市原硬教授）
34年　4月	大阪大学医学部生化学教室にて研究に従事
34年10月	大阪大学医学部助手に任官（生化学教室）
36年　4月～41年4月	米国留学・英国留学
	米国オハイオ州Fels研究所（富沢博士）
	〃　オハイオ州Western Reserve大学医学部薬理学教室（Sutherland & Rall博士）
	英国ロンドン大学精神科学教室（McIlwain博士）
41年　5月	大阪府立中宮病院主査.
42年　9月	〃　主幹
43年　5月	〃　医務局研究検査科医長
45年　4月	〃　研究検査科部長
51年11月	大阪大学医学部教授に昇任（高次神経研究施設神経薬理生化学部門）
52年　9月～53年9月	
54年　9月～55年9月	大阪大学医学部附属高次神経研究施設長を併任
57年　9月～58年9月	

昭和58年度　朝日賞および武田医学賞受賞

垣内教授のご逝去を悼んで

本学会の理事であった垣内史朗教授は本年9月23日にこの世を去られた。ここゝに同教授を偲び哀悼の意を表したい。

故垣内史朗教授は昭和29年大阪大学医学部を卒業，生化学教室で大学院を終えられ昭和34年10月生化学教室助手，36年からアメリカへ行かれた。Ohio 州 Fels 研究所で約1年間過されたのち同州の Western Reserve 大学医学部薬理学教室へ移られ，Sutherland 博士，Rall 博士らと協同して神経伝達物質やホルモン刺激により組織の cyclic AMPの増加することなどを見出され，Sutherland 博士のノーベル賞受賞に多大の貢献をされた。その後，ロンドン大学精神科学教室で McIlwain 博士とともに電気刺激による cyclic AMP 増量などの知見を得られ，昭和41年帰国された。

帰国後は大阪府立中宮病院研究検査科部長として精神科診療のかたわら研究を続けられ，cyclic nucleotide phosphodiesterase を Ca^{++} 一依存的に活性化する蛋白，Calmodulin を発見された。昭和51年，阪大医学部高次神経研究施設，薬理生化学部門教授となられ，Calmodulin の生理機能の追究からその作用点たる標的蛋白質に注目され，一群の Calmodulin 結合蛋白（caldesmon, calspectin，135K蛋白など）を発見された。これらの calmodulin 結合蛋白は actin とも結合し，フリップーフロップ制禦と名づけられた様式で細胞骨格の機能を調節していることを明らかにされた。他の追随を許さないこれら一連の業績により昭和58年，朝日賞および武田医学賞を受けられた。

又，一方皆様の記憶にも生々しいように，同教授は昨年大阪で開かれた日本神経化学会の世話人代表として学会の運営にも熱意を燃やされた。

同教授は強く一直線に瞬間，瞬間にすべてのエネルギーを燃焼させ疾駆された。短い生涯だったとの感慨も禁じ得ないが，世界的な業績を残され，如何にも研究者らしい清々しい生涯だったとの強烈な印象も残る。惜しい人をなくした，せめてもう数年生きておられたらと思いながら，心からご冥福をお祈りする次第である。

昭和59年11月10日

日本神経化学会理事
大阪大学医学部教授
吉　田　　博

2. 理事会議事録

◦昭和５９年度第１回理事会

と　き：昭和５９年２月４日（土）

ところ：慶応義塾大学医学部生理学教室
４階会議室

出席者

理　事：塚田裕三，黒川正則，植村慶一，
高垣玄吉郎，柿本泰男，宮本英七，
垣内史朗，加藤尚彦，栗山欣弥，
佐武　明，吉田　博，永津俊治

監　事：高坂睦年，平野修助

欠席者　　早石　修，高橋　良，大月三郎

〔議事〕

1）第２７回日本神経化学会の運営について世話人代表，植村慶一氏（埼玉医大・第１生理）より実施案が示され，討議の後に，下記の如く決定した。

期　日：昭和５９年１１月１５日（木），
１６日（金），１７日（土）

場　所：日本都市センター並びに全国都市会館

原稿〆切：昭和５９年７月２８日（土）

2）塚田理事長より，学術会議会員が現在の選挙による方法から全面推薦制となるので，神経化学会としてもそれに対応する必要がある旨の報告があった。

3）学会運営検討委員会より理事会に答申されていた理事選挙制度（理事数，任期，基礎・臨床別，停年制など被選挙権）またそれらに伴う会則変更の件につき種々討議され，次回理事会迄に理事会案を作製することとした。また学会論文集（抄録集）の会員全員への配布や，事務局の学会事務センターへの移管の可能性についても討議された。

尚，本年１１月の総会で会則改正を行い，それまで理事選挙を延期することを申し合せた。

◦昭和５９年度第２回理事会

と　き：昭和５９年１１月１５日（木）
１０：００～１２：００

ところ：日本都市センター　第１会議室

出席者

理　事：塚田裕三，黒川正則，早石　修，
柿本泰男，加藤尚彦，宮本英七，
永津俊治，大月三郎，佐武　明，
高垣玄吉郎，高橋　良，植村慶一，
吉田　博

監　事：高坂睦年

欠席者

理　事：栗山欣弥

監　事：平野修助

〔議事〕

1）庶務報告

現会員数	１３１８名
昭和５９年度新入会員数	１０５名
退会者数	１６５名

2）会計報告

昭和５８年１月１日～昭和５８年１２月３１日までの決算報告があり，承認された。

昭和６０年度予算案（昭和６０年１月１日～昭和６０年１２月３１日）が塚田理事長より示され，これを承認した。

昭和５８年度決算報告書（58. 1. 1 ～ 58. 12. 31）

収　入		支　出	
一般会計	4,043,000	事務局職員謝金	869,872
賛助会員	850,000	事務局交通費	113,100
抄録集売上代	3,715,000	事務局アルバイト代	299,325
雑 収 入	288,650	印刷代（事務局報含）	830,210
小　計	8,896,650	通信連絡費	840,400
前年度繰越会	6,107,159	事務用品費	34,930
		事務雑費	24,000
		プログラム編成費	200,000
		会 議 費	342,050
		英文抄録編集費	100,000
		抄録集印刷代	1,800,000
		小　計	5,453,887
		次年度繰越金	9,549,922
合　計	15,003,809	合　計	15,003,809

昭和６０年度予算案（60. 1. 1 ～ 60. 12. 31）

収　入		支　出	
一般会計（@7,000×1,000名）	7,000,000	事務局事務員謝金	1,200,000
賛助会費（１３社）	800,000	事務局交通費	300,000
雑 収 入（広告費，英文抄録代含）	500,000	事務局アルバイト代	100,000
小　計	8,300,000	印 刷 代（事務局報含）	1,000,000
前年度繰越金（見込）	9,300,000	大会論文集印刷代（1,500部）	2,100,000
		プログラム印刷費	150,000
		プログラム発送費	150,000
		大会論文集発送費（包装，郵送費）	1,010,000
		会 議 費（理事会，委員会）	400,000
		通信連絡費	550,000
		事務用品費	100,000
		事務雑費（英文抄録編集費含）	250,000
		プログラム編集費	200,000
		理事選挙費	350,000
		予 備 費	440,000
		合　計	8,300,000
		次年度繰越金（見込）	9,300,000
			17,600,000

3）第２７回日本神経化学会プログラム編成及び運営報告

昭和５７年度理事会でのプログラム編成方法の改定に基づき，プログラム編成は開催地主導で行った。プログラム委員は今期の世話人とそれに加えて専門領域から専門委員を委嘱した。

プログラム編成委員（五十音順）

植村慶一(代表)（埼玉医大・Ⅰ生理）
奥山　典生　（都立大・理・化学）
加藤　尚彦　（東大・医・脳研）
北村　邦男　（埼玉医大・Ⅰ生理）
黒川　正則　（東大・医・脳研）
高垣玄吉郎　（都神経研・神経生化学）
高橋　　良　（東医歯大・神経精神科）
塚田　裕三　（慶大・医・生理）
野口　鉄也　（東邦大・医・Ⅱ生理）
濱口　勝彦　（埼玉医大・神経内科）
平野　修助　（東邦大・医・Ⅱ生理）
御子柴克彦　（慶大・医・生理）
宮本　英七　（熊本大・医・Ⅰ薬理）

(a)　１５０題の演題が応募された。

(b)　各演題について専門別に２名の審査員（(f)参照）に郵送で審査を依頼した。

(c)　審査員の報告の結果は次のようであった。

A）２名の審査員が共に可の演題　１０５題
B）１名の審査員が条件付可，１名の審査員が可の演題　３５題
C）２名の審査員が共に条件付可の演題　７題
D）１名の審査員が否，１名の審査員が可の演題　３題
E）２名の審査員が共に否の演題　なし

(d)　理事会において委嘱されたプログラム編成委員会（世話人と在京理事（別紙参照））において，(c)の２名の審査員の報告に基づき採否の決定を討議した。

A)について無条件採決

B) C)については次の基準で①，②に分類した。

B，C-①　明らかに書き誤りが審査員により指摘された演題　３３題
B，C-②　審査員より内容について重要な意見のあった演題　９題

これについては，B，C-①については誤りを正して採択，B，C-②については原稿の訂正ののち採択と決定された。

D）３題については，再審査討議の結果，１名の審査員は可でもあり；原稿の再考，訂正が充分なされれば採択可と結論された。

(e)　プログラム編成委員会の決定に基づいて，B，C-①については世話人代表が著者の了解を得てから訂正した。

B，C-②，D)については審査員の意見と共に原稿を返送し，原稿の再考，訂正を依頼し，適当な訂正を確認の上採択とした。

(f)　今回の審査をお願いした方々及び分類項目は下記の通りである。

阿部　輝雄（新大・脳研）
天野　武彦（三菱化成生命研）
芳賀　達也（浜松医大・生化）
濱口　勝彦（埼玉医大・神内）
日高　弘義（三重大・医・薬理）
平野　修助（東邦大・医・生理）
市山　　新（浜松医大・生化）
儀辺　俊明（都立大・理・化学）
柿本　泰男（愛媛大・医・精神）
柏俣　重夫（愛知コロニー）
加藤　尚彦（東大・医・脳研）
加藤　　武（東工大・生命化学）
加藤　兼房（愛知コロニー）
北村　邦男（埼玉医大・生理）
小宮　義璋（東大・医・脳研）
高坂　新一（慶大・医・生理）
栗山　欣弥（京府医大・薬理）
黒田洋一郎（都神経研・生化）
黒川　正則（東大・医・脳研）
松田　友宏（名市大・医・薬理）
三木　直正（金沢大・癌研）
御子柴克彦（慶大・医・生理）
宮本　英七（熊大・医・生化）
宮武　　正（新大・医・神内）
森　　浩一（大阪市大・医・神経精神）
永井　克孝（東大・医・生化）

永田　豊（保健衛生大・医・生理）
中嶋　照夫（京府医大・精神）
野口　鉄也（東邦大・医・生理）
小川　紀雄（岡山大・医・精神）
奥山　典生（都立大・理・化学）
大月　三郎（岡山大・医・神経精神）
斉藤　喜八（阪大・医・薬理）
佐武　明（新大・脳研・神経化学）
瀬川　富朗（広島大・医・薬効解析）
嶋津　孝（愛媛大・医・生化）
清水　宏俊（日本ロシュ研）
高垣玄吉郎（都神経研・神経生化）
高橋　良（東医歯大・医・精神）
高橋　康夫（新大・脳研）
武富　保（信州大・医・順応研）
玉井　洋一（北里大・医・生化）
田中　亮（名市大・医・生化）
融　道男（国立神経センター）
塚田　裕三（慶大・医・生理）
内村　英幸（国立肥前療養所）
植村　慶一（埼玉医大・生理）
山上　栄（大阪市大・医・神経精神）

審査分類項目

〔A〕

1.	核	(0)
2.	細胞膜	(1)
3.	ミクロゾーム・小胞体	(4)
4.	ミエリン	(12)
5.	リセプター	(18)
6.	シナプス	(14)
7.	軸　索	(1)
8.	ニューロン	(19)
9.	グリア	(4)
10.	切　片	(5)
11.	筋	(2)
12.	末梢神経	(8)
13.	脊　髄	(3)
14.	小　脳	(4)
15.	大　脳	(31)
16.	培　養	(9)
17.	その他	(15)

〔B〕

1.	カルシウム・カルモジュリン	(7)
2.	イオン・金属	(3)
3.	アミノ酸	(11)
4.	アミン	(36)
5.	ヌクレオチド	(1)
6.	ペプチド	(20)
7.	ステロイド	(1)
8.	プロスタグランジン	(3)
9.	脂　質	(9)
10.	蛋　白	(24)
11.	核　酸	(3)
12.	酵　素	(17)
13.	ホルモン	(3)
14.	毒物・薬物	(4)
15.	その他	(8)

〔C〕

1.	分化・発育・老化	(15)
2.	行動・睡眠・リズム	(4)
3.	軸索輸送	(6)
4.	膜輸送・チャンネル	(6)
5.	代　謝	(16)
6.	免　疫	(7)
7.	運　動	(3)
8.	学習・記憶	(3)
9.	神経疾患	(7)
10.	精神疾患	(11)
11.	疾患モデル	(18)
12.	組織化学	(6)
13.	電気生理学	(2)
14.	分子生物学	(5)
15.	遺伝子工学	(1)
16.	薬理学	(23)
17.	分析化学	(6)
18.	その他	(11)

尚，学会運営は参加費及び若干の寄付によりまかなうこととした。今回は参加費，大会論文集代，懇親会費の前納者については割引きを行った。

4）各種委員会報告

イ）学会運営検討委員会報告

５８年度第２回理事会，および第３回本委員会における継続審議事項と宿題事項につき，次の２項目の活動を行った。

1. 会則改正に関する理事会への答申

理事会，評議員会，本委員会および会員によって述べられて来た意見を纏め，以下の４点を基本方針とすること。(1)学問的発展と趨勢に伴う会員の多様化に答えて，学会活動を一層活発化する。(2)本学会の伝統尊重。(3)理事会の固定化を防ぎ，若変えりを目指す。(4)理事構成を流動化するため，臨床基礎の区分の検討。これらの基本点からの具体案として，(1)理事の任期を４年とし，２年の不応期を置く。(2)１２人の理事を選び，２年毎の半数改選制とする。(3)３人の理事会選出理事を残す。(4)理事の停年制（６５才）を設ける。(5)学会に必要な会員の費用負担を軽減するため，大会論文集を含めて，今迄より1,000～2,000円値下げした会費を決める，の５点を骨子とした答申を行った。また学会発展による事務量負担を一教室に頼ることを止め，学会事務センターへ依託すること，および依託に伴う経費の内わけの調査報告，の２点についても答申を行った。

2. 第４回委員会

５９年１１月１６日，13：00～13：50，日本都市センター応接室で開催。小川氏（学会発表のため欠席）を除く全員が出席した。本委員会任期（６０年度の新理事決定迄）の最後に当り，この４年間の活動の総括，反省を行い，次の２点を新理事会への申し送り事項とした。(1)会則改正の効果を見守り，また結果に対する対応と責任を本委員会として果すべきこと，(2)新理事会のもとでも，本委員会の存続が望ましく，新しい編制で活動すべきこと。

最後に，理事，評議員，会員の皆様が寄せられた御支援に対し，委員一同深く感謝いたします。　　（委員長　加藤尚彦）

ロ）科学研究費調査委員会報告

1. 第８回委員会

昭和５９年６月５日　　於文部省

出席者　小宮義璋，笠井久隆，加藤　武，熊倉鴻之助，高坂新一，佐武　明

(作業)1. 昭和５９年度科学研究費補助金の細目別申請件数を調べ，その結果に基づき報告（別紙）を作成し，５９年６月７日理事長に提出した。

2. 神経化学に関連した課題の採択率を過去５ケ年間にわたって調らべ科研費全体のそれとの比較表を作成し，理事長に提出した（小宮委員分担）。

3. 学協会の推薦を必要とする民間研究奨励金に関する一覧表を作成した（小宮委員分担）。

(議事)1. 科学研究費細目審査委員推薦方法の試案作成について。文部省の分科細目再編作業の進展にともない推薦方法等も変わる可能性があり，その大綱が決定する迄一応保留することゝした。

2. 特定研究の発足について以下の意見が出された。

(1) 神経化学細目の新設との二者択一であれば，当面は細目新設への努力をすべきである。

(2) 細目新設とは別に，特定研究“神経化学”を作るべく運動することは差支えない。

(3) これと関連して総合研究Ａの申請は引き続き行ってほしい。

(4) この件については新しい委員会を発足させることが望ましい。

2. 第９回委員会

昭和59年11月16日　於日本都市センター

出席者　小宮義璋，笠井久隆，加藤　武，熊倉鴻之助，高坂新一，佐武　明

(報告)1. 昭和５９年科学研究費申請状況調査のまとめ。

2. “神経化学”に関わる科学研究費

申請の過去5年間の採択率（5年平均13％，全申請のそれは24％）について。

3. 理事会（11月15日）に於ける本委員会関連議事について

(議事)1. 委員の任期について。
理事会（11月15日）の要請と意見をもとに討議した結果，今後2年の任期延長を全委員が了承した。

2. 先に調査した民間研究助成金について。

(a) 神経化学会が推薦母体になるための条件について。

(b) 候補の推薦方法。

以上について討議した。

3. 特定研究新設について，委員長が理事長や他の理事等と相談して進めることを了承した。

4. 来年春の研究費申請状況調査予定について。

（委員長　佐武　明）

5）評議員補充の件

現評議員各2名より文書をもって推薦のあった下記2名の候補者につき審議し，評議員候補として評議会並びに総会で承認を求めることとした。補充評議員の任期は，現評議員の残任期間とすることとした。

6）会則変更の件

理事長より理事選挙制度，会費の変更などを含む改正案が提示され，種々討議の後，理事会案として評議員会並びに総会へ提出し承認を求めることとした。

大会論文集は機関誌の一部として全会員に配布されることになり，この分の会費が加算されることになる。

新評議員候補者リスト

藤沢　仁	旭川医科大・第1生化　教　授	推薦者（宮本英七・宮田　健）
山内　卓	旭川医科大・第1生化　助教授	〃　（宮本英七・宮田　健）

昭和５９年度				一般A	一般B	一般C	奨励A	総合A	総合B	試験	合計
理学	化学	天然物有機化学	444	－	－	1	－	－	－	－	1
	生物学	動物発生生理学	455	2	2	9	－	－	－	－	13
		動物形態分類学	456	－	－	－	2	－	－	－	2
農学	畜産学獣医学	基礎獣医学	673	1	－	5	4	－	－	－	10
		応用獣医学	674	－	－	－	3	－	－	－	3
医学	生理	解剖学一般	701	5	1	1	9	2	－	－	18
		神経解剖学	711	6	6	4	9	2	－	－	27
		生理学一般	712	－	2	4	4	2	－	1	13
		神経筋肉生理学	713	2	10	8	17	3	－	5	45
		環境生理学	714	－	1	3	5	－	－	－	9
		薬理学一般	715	－	6	15	31	3	－	6	61
		医化学一般	716	－	4	9	13	－	－	2	28
		病態医化学	717	－	－	7	4	1	1	1	14
	病理	人体病理学	721	－	－	4	1	－	－	－	5
		実験病理学	722	－	－	－	2	－	－	－	2
		細菌学	724	－	－	－	1	－	－	－	1
		免疫学	726	－	－	－	－	－	－	1	1
	社会医学	衛生学	731	－	－	－	5	－	－	－	5
		法医学	733	－	－	－	1	－	－	－	1
	内科	内科学一般	741	－	－	1	2	－	－	－	3
		消化器内科学	742	－	－	2	－	－	－	－	1
		神経内科学	744	2	1	19	23	－	－	1	46
		循環器内科学	745	－	－	1	11	－	－	－	12
		小児科学	746	－	2	5	12	－	－	－	19
		精神神経科学	749	4	3	22	37	3	－	－	69
	外科	外科学一般	750	－	1	2	－	－	－	－	3
		脳神経外科学	753	－	6	10	12	－	－	－	28
		麻酔学	755	－	1	2	11	－	－	－	14
		泌尿器科学	756	－	－	－	1	－	－	－	1
		産婦人科学	757	－	1	－	6	－	－	－	7
		眼科学	759	－	－	－	4	－	－	－	4
	歯学	機能系基礎歯学	762	－	－	－	6	－	－	－	6
	薬学	化学系薬学	771	－	－	－	1	－	－	－	1
		物理系薬学	772	－	1	－	1	－	－	－	2
		生物系薬学	773	－	4	11	11	－	－	－	26
	医学一般	医学一般	781	1	3	－	－	1	－	－	5
		応用薬理学 医療系薬学	783	－	3	5	14	－	－	2	24
	内科	内分泌代謝学	791	2	3	9	7	－	－	－	21
複合領域	実験動物学		803	－	－	2	1	－	－	－	3
	生物化学	物質生物化学	841	1	2	5	9	－	－	－	17
		代謝生物化学	842	－	3	1	4	－	－	－	8
	生物物理学	分子遺伝学・分子生理学	842	－	－	2	2	3	－	－	7
	科学教育		891	－	－	－	－	－	－	1	1
合計				26	66	168	286	20	1	20	587

日本神経化学会会則 改訂案

(昭和４１年１０月　８日制定)
(昭和４５年１０月１７日改正)
(昭和５０年１１月１５日改正)
(昭和５１年１０月１６日改正)
(昭和５５年１１月１４日改正)
(昭和５６年１１月２７日改正)
(昭和５７年１１月１４日改正)

第1章　総　　則

第 1 条　本会は日本神経化学会（The Japanese Neurochemical Society）という。
本会の事務所を東京都新宿区信濃町３５番地慶応義塾大学医学部生理学教室内におく。

第 2 条　本会は理事会の議決を経て必要の地に支部をおくことができる。

第2章　目的および事業

第 3 条　本会は会員の研究発表，知識の交換ならびに会員相互間および国内外の関連機関との連絡提携の場として神経化学ならびに関連領域の発展を促しもって学術文化の進歩に寄与することを目的とする。

第 4 条　前条の目的を達成するために次の事業を行なう。

１．研究発表および講演会の開催
２．会誌，研究報告および資料の刊行
３．国内外の関連機関との連絡および協力
４．その他目的を達するための必要な事業

１．研究発表会(大会)および講演会の開催

第3章　会　　員

第 5 条　本会の会員は次のとおりとする。

１．正 会 員：神経化学に関する学識または経験を有するもので本会の目的に賛同し，会費年額3,500円を納める者。
２．名誉会員：本会に特に功労のあった正会員（外国人は正会員であることを要しない）のうちから総会の議決をもって推薦する者。ただし名誉会員は会費を納めることを必要としない。

１．正 会 員：神経化学に関する学識または経験を有するもので本会の目的に賛同し，会費年額7,000円を納める者。

3．団体会員：本会の目的に賛同し会費年額3,500円を納める団体（図書館を含む）
4．賛助会員：本会の事業を後援し，会費年額10,000円以上を納める者または団体
5．学生会員：大学またはこれに準ずる学校（大学院を含まず）に在籍し，神経化学に関係ある学科を修める学生であって，本会の目的に賛同し会費年額1,500円を納める者。

第７条　会員になろうとする者は正会員の推薦により細則に示す様式に従い会費を添えて入会申込書を事務局に提出し理事長の承認を受けなければならない。

第８条　会員は毎年開かれる研究発表会に演題の申込みをすることができる。

第９条　会員は本会が刊行する機関誌「神経化学」および図書の優先的配付を受けることが出来る。

第１０条　会員は第６条に規定する会費を納入しなければならない。

第１１条　会員は次の事由によって資格を喪失する。
1．退　　会
2．死　　亡
3．除　　名

第１２条　会員で退会しようとするものは，退会届を提出しなければならない。

第１３条　会員が次の各号の一に該当するときは，理事会の議決を経て除名される。
1．会費を滞納したとき
2．本会の名誉を傷つけ，また会員としての義務に反したとき

第１４条　既納の会費は，いかなる理由があってもこれを返還しない。

第４章　役員，評議員および職員

第１５条　本会に次の役員をおく

理　　事	１５名
監　　事	２名
世話人代表	１名

第１６条　理事および監事は細則の定める方法

3．団体会員：本会の目的に賛同し会費年額7,000円を納める団体（図書館を含む）
4．賛助会員：本会の事業を後援し，会費年額20,000円以上を納める者または団体
5．学生会員：大学またはこれに準ずる学校（大学院を含まず）に在籍し，神経化学に関係ある学科を修める学生であって，本会の目的に賛同し会費年額5,000円を納める者。

第９条　会員は本会が刊行する機関誌「神経化学」（大会論文集を含む）の配付を受ける。

大会世話人代表　　１名　を削除

第１６条　理事および監事は細則の定める方法

に従って正会員から選出する。理事は互選で理事長１名，常務理事１名を定める。

第１７条　理事長は本会の業務を総理し，本会を代表する。

２．常務理事は理事長を補佐し，理事会の決議に基づき日常の業務に従事し，総会の決議した事項を処理する。

３．常務理事は理事長事故のあるときはその職務を代行する。

第１８条　理事は，理事会を組織し，会則に定めるもののほか，本会の総会の権限に属せしめられた事項以外の事項を議決し執行する。

第１９条　監事は民法第５９条に準じてその職務を行なう。

第２０条　本会の役員の任期は４年として再任を妨げない。

２．補欠による役員の任期は，前任者または現任者の残任期間とする。

３．役員は，その任期満了後でも後任者が就任するまでは，なおその職務を行なう。

４．役員は本会の役員としてふさわしくない行為のあった場合，または特別の事情のある場合には，その任期中であっても総会および理事会の議決により，理事長がこれを解任することができる。

第２１条　本会に評議員をおく。

２．評議員の定数は５０名及至２００名とする。

３．評議員は正会員中から総会において選任する。

４．理事はその任期中は評議員となる。

第２２条　評議員には第２０条の規定を準用する。

第２３条　評議員は評議員会を組織し，本会の運営上の重要事項について理事会の諮問に応ずるものとする。

に従って正会員から選出する。理事は互選で理事長１名，副理事長１名を定める。

２．副理事長は理事長を補佐し，理事会及び総会の決議した事項を処理する。

３．副理事長は理事長事故のあるときはその職務を代行する。

第２０条　本会の理事で会員の選挙により選出されたものの任期は４年とし，任期終了後２年間は再任されない。理事会により選出された理事の任期は２年とし，連続して３選されない。監事の任期は４年とし，任期終了後４年間は再任されない。

第２２条　評議員の任期は４年とし，再任を妨げない。評議員には第２０条，２.３.４.項の規定を準用する。

第２４条　本会の事務を処理するため職員をおく。

２．職員は理事長が任免し理事会の承認をうける。

３．職員は有給とすることが出来る。

第5章　会　　議

第２５条　理事会は毎年二回理事長が招集する。ただし理事長が必要と認めた場合，或いは理事現在数の三分の一以上から会議の目的たる事項を示して請求のあったときは，理事長は臨時理事会を招集しなければならない。

第２６条　理事会は理事現在数の五分の三以上出席しなければ議事を開き議決することは出来ない。ただし委任状を提出したものは出席者とみなす。

２．理事会の議事は理事会の過半数をもって決し，可否同数のときは議長の決するところによる。

第２７条　通常総会および研究発表会の担当機関（施設）は理事会において指定する。

２．当該機関の会員は研究発表会の開催に関し，世話人会を組織する。世話人会の互選により世話人代表１名を指名する。

３．世話人代表はその年度中理事となる。

第２８条　通常総会は毎年１回研究発表会の際，理事長が招集する。

２．臨時総会は理事会または監事が必要と認めたとき，いつでも招集することができる。

第２９条　通常総会の議長は世話人代表とし，臨時総会の議長は会議のつど会員の互選で定める。

第３０条　総会の招集は少なくとも１０日以前にその審議すべき事項，日時および場所を記載した書面または会誌の広告をもって通知する。

第３１条　次の事項は，通常総会に提出しその承認を受けなければならない。

１．事業計画および収支予算についての事項

第２４条　本会の事務を処理するため職員をおくことが出来る。

第２７条　通常総会および大会（研究発表会）の担当機関（施設）および大会世話人代表は理事会において指定する。

２．大会世話人代表は大会の開催にあたり，当該地区会員の中から世話人を指名し，世話人会を組織する。

３．大会世話人代表はその年度中理事会に出席する。

第２９条　通常総会の議長は大会世話人代表とし，臨時総会の議長は会議のつど会員の互選で定める。

２．事業報告および収支決算についての事項
３．その他理事会において必要と認めた事項

第３２条　総会は，会員現在数の十分の一以上出席しなければその議事を開き議決することが出来ない。ただし当該議事につき委任状を提出したものは出席者とみなす。

第３３条　総会の議事は出席者の過半数をもって決し，可否同数のときは議長の決するところによる。

第３４条　総会の議事の要項および議決した事項は会員に通知する。

第３５条　評議員会は随時理事長が招集する。評議員会の議長は理事長がこれに当る。

第３６条　評議員会は評議員現在数の五分の一以上出席しなければ会議を開くことが出来ない。ただし委任状を提出したものは出席者とみなす。

第３７条　総会，理事会および評議員会の議事録は議長が作成し理事長が保管する。

第6章　会　　計

第３８条　本会の事業遂行に要する費用は，会費，事業に伴う収入をもって支弁する。

第３９条　本会の収支決算は毎年会計年度の終了後理事長が作成し，監事の意見をつけ理事会および総会の承認を受けなければならない。

第４０条　本会の会計年度は毎年１月１日に始まり１２月３１日迄とする。

第7章　会則の変更

第４１条　この会則は理事会および総会においておのおの三分の二以上の賛成決議を経て変更することが出来る。

第8章　補　　則

第４２条　この会則施行についての細則は，理事会および総会の議決を経て別に定める。

第9章　付　　則

第４３条　新総会発足以前の役員，評議員は現神経化学懇話会常任委員及び委員により代行

される。

第４４条　現会員はそのまま本会の会員となる。

第４５条　会計年度の改訂は昭和５６年１月１日より実施す。

第４６条　昭和５５年度会費として納入したもの（昭和５４年９月１日～昭和５５年８月３１日迄）は昭和５５年１２月３１日迄有効期限を延長する。

第４７条　昭和５６年度までの正会員及び団体会員の会費は年額2,500円とする。

日本神経化学会細則改訂案

（昭和４１年１０月　８日制定）
（昭和５１年１０月１６日改正）

第1章　会　　員

第１条　本会に会員として入会を希望する者は入会申込書に次のことがらを記入して事務局に提出しなければならない。

１．姓名（ローマ字付）生年月日

２．推薦者氏名印

３．最終出身校，学科名および卒業年次。ただし学生会員は入学年月と卒業または終了年月，を記入しなければならない。

３．最終出身校，学科名および卒業年次。ただし学生会員になろうとするものは入学年月日を記入し，在学証明書の写しを添付する。

４．勤務先とその所在地および勤務先での地位

５．会員の現住所ならびに連絡先住所

６．専門分野，専攻科目

６．専攻分野

第2章　役員，評議員

第２条　理事定数１５名のうち１２名は第３条及び第４条に定める方法に従い，会員の直接選挙により選出する。残り３名は評議員会の議を経て委嘱する。

第２条　理事定数１５名のうち１２名は細則第３条及び第４条に定める方法に従い，会員の直接選挙により選出する。残り３名は専門別，地域別を考慮して理事会で選定し，評議員会の議を経て委嘱する。この３名は２年毎に理事会で選定する。理事選挙は２年ごとに６名の改選を行う。理事は就任する時期に満６５才までのものとする。

第 3 条　理事の選挙に当って選挙管理委員会を設け理事長が委嘱する。選挙管理委員会は理事選挙要項に従い事務局の所在地で選挙事務を行う。

第 4 条　理事選挙要項は下記の如くする。

1．選挙管理委員会は事前に会員名簿を作成して「神経化学」に掲載する。理事の選挙権及び被選挙権は投票締切日の6ヵ月以前に正会員となったものに限る。

2．正会員で選挙事務に異議あるものは投票締切日の１０日前までに選挙管理委員会に申し出なければならない。

3．選挙管理委員会は正会員2名以上の推薦のあった正会員，および評議員をもって理事候補者名簿を作成し会員に配布し，投票の資料とする。

4．投票は選挙管理委員会の定める投票用紙をもって行い無記名5名以内の連記とする。

5．投票は原則として郵送をもって行う。

6．当選者は得票数の多い上位から１２名を決定する。同票の場合は年令順とする。但し各領域各研究者層の意見が反映される様，専門別を考慮して次の規定を設ける。基礎（医・理・薬を含む）臨床各5名が含まれる得票数上位より決定する。

7．当選者が辞退し，又は選挙終了後1年未満の期間内に理事に欠員を生じた場合は得票数及び専門別を考慮して理事会において補充を決定する。

8．選挙後1年以上経過した後理事に欠員を生じた場合は補充を行なわない。但し3名以上の欠員を生じた場合は6ヶ月以内に補充選挙を行うものとする。

9．開票は選挙管理委員会が会員の中から委嘱した立会人のもとに行う。ただし会員は誰でも開票に立会うことが出来る。

第 5 条　理事長，常務理事は理事会の互選により決める。

第 6 条　評議員は次の方法により選出する。

理事会は正会員から推薦された評議員候補者について審査を行い適格者は総会において選

第 3 条　理事の選挙に当って選挙管理委員会を設け委員は正会員の中から理事長が委嘱する。選挙管理委員会は理事選挙要項に従い事務局の所在地で選挙事務を行う。

3．選挙管理委員会は正会員2名以上の推薦のあった正会員および評議員（但し理事被選挙権者のみ）をもって理事候補者名簿を作成し、会員に配布し、投票の資料とする。

4．投票は選挙管理委員会の定める投票用紙をもって行い無記名3名以内の連記とする。

5．投票は郵送をもって行う。

6．当選者は得票数の多い上位から6名を決定する。同票の場合は年令順とする。

第 5 条　理事長，副理事長は理事会の互選により決める。任期は2年とし重任を妨げない。

第 6 条　評議員は次の方法により選出する。

理事会は正会員から推薦された評議員候補者について審査を行い適格者は総会において選

任される。評議員の推薦にあたっては，研究歴満5年以上のもので地域別，専門別について考慮される。

第 7 条　監事の選出については理事会が理事以外の正会員の中から候補者を選び総会の承認を経て理事長が委嘱する。

第3章　事　　業

第 8 条　機関誌「神経化学」の編集委員は理事会の承認を得て理事長より委嘱する。

第 9 条　機関誌の英文名は「Bulletin of The Japanese Neurochemical Society」とする。

第10条　本会の目的を達成するため理事会が必要と認めた時会員の中から専門委員を委嘱することがある。

任される。評議員の推薦にあたっては，研究歴満5年以上のもので地域別，専攻分野別及び会員歴について考慮される。

第4章　付　　則

昭和59年11月の会則及び細則変更後に行われる最初の理事選挙に限り，会則第20条及び細則第2条，第4条の規定にかかわらず，次の特例を設ける。

1．投票期日の〆切を昭和60年2月16日とする。

2．今回の選挙にあたっては被選挙権者に現理事を含むものとし，得票順に12名の当選者を決定する。投票は無記名6名以内の連記とし郵送をもって行う。

3．当選者のうち得票数上位6名のものの任期は4年とし，下位6名のものは2年とする。

4．今回の当選理事の任期は上位6名のものについては昭和64年2月迄，また下位6名のものについては昭和62年2月迄とし，重任されない。理事会で選ばれる3名の理事の任期は昭和62年2月迄とし，重任することは出来ない。

7）次期大会世話人代表と開催地の件

次期は宮本英七氏を世話人代表に指名し，熊本市で開催することとした。

期日は昭和60年11月5日(火)～7日(木)

8）日本学術会議登録学協会の件

塚田理事長から日本神経化学会を日本学術会議登録学協会として登録申請した経過が報告された。その結果，本学会は登録学協会として認められ，関連研究連絡委員会としては脳研連を指定し，推薦人，会員候補者それぞれ1名を推薦することが出来る予定であるとされた。

これに伴い推薦人，会員候補者を本学会として選ぶことになり，期日が昭和60年2月末までとされているので今回は理事会で指名することとし，学会開催中に理事長が各理事と個別に協議して候補を選定することとした。

9）科研費特定課題として「神経化学」を出したいという要望にそって昭和61年度に総合Bで調査研究班を作る準備をすることを申し合せた。

10）新会則が総会で承認されたら，直ちに選挙管理委員を委嘱して理事選挙事務を開始することとした。

3. 評議員会議事録

昭和59年度評議員会

と　き：昭和59年11月16日(金)
12：00～13：10

ところ：日本都市センター　地下食堂

昭和59年度総会に提出される議案について塚田理事長より説明があり，質議の上これを了承した。

なお，大会論文集は出来るだけ手書きをやめタイプ，ワープロを使うようにしてはとの要望があった。

4. 総会議事録

昭和59年度総会

と　き：昭和59年11月17日(土)
12：00～12：40

ところ：日本都市センター　A会場

議　長：植村慶一

1）庶務報告

現会員数	1318名
昭和59年度新入会員数	105名
退会者数	165名

2）プログラム編成報告

本年度の応募件数	150件
不採用となったもの	0件
採用演題	150件

（修正されたものを含む）

3）各種委員会報告

学会運営検討委員会（委員長 加藤尚彦）と科学研究費調査委員会（委員長 佐武明）より報告があった。

4）昭和58年度決算承認の件

昭和58年度決算報告書が示され，承認された。

5）昭和60年度予算案の件

昭和60年度予算案が示され，承認された。

6）会則変更の件

原案通り承認された。今回は新会則細則の付則に従って理事選挙が行われる。

7）評議員補充の件

別記2名の評議員候補が示され，異議なく了承された。

8）次期学会世話人および開催地の件

次期大会世話人代表宮本英七氏（熊大・医・薬理）より挨拶があり，下記の期日，場所が示された。

第２８回日本神経化学会

日時：昭和６０年１１月５日（火）

６日（水）

７日（木）

場所：熊本市産業文化会館

第27回 日本神経化学会

プ ロ グ ラ ム

〈世話人代表〉 植村　慶一(埼玉医大・第1生理)

〈日　　時〉 昭和59年11月15日(木), 16日(金), 17日(土)

〈会　　場〉 日本都市センター：東京都千代田区平河町2－4－1 TEL.03(265)8211

全国都市会館：東京都千代田区平河町2－4－2 TEL.03(262)5231

A会場(日本都市センター1階 第1講堂)

B会場(日本都市センター1階 第6・第7会議室)

C会場(全国都市会館3階 第2会議室)

特別講演会〔神経化学の新展開〕

日　時：昭和59年11月15日（木）　午後5時～7時30分

場　所：日本都市センターA会場　〈一般公開〉

演者及び演題

1．**R. H. Quarles**（Section on Myelin and Brain Development, NIH, USA）
"Myelin-associated Glycoprotein in Development and Disease"

2．**御子柴克彦**（慶大・医・生理）
"人工キメラ動物による神経系の解析"

3．**三品　昌美**（京大・医・医化学）
"アセチルコリン受容体の分子構造と遺伝子発現"

4．**松尾　壽之**（宮崎医大・第二生化）
"新しい神経ペプチド"

司会　高垣玄吉郎（都立神経研・生化）
植村　慶一（埼玉医大・第一生理）

第1日　11月15日（木）

●A会場

13:00～16:40（レセプター・シナプス）

1．脳シナプス膜のアセチルコリン受容によるコンホメーション変化の性質　—特に Vasopressin, D-tubocurarine および Ca^{2+} の作用—……関谷　真，迫　昭子(上智大・生命研)

2．てんかんマウス（*El*）の発育期におけるムスカリン性アセチルコリン・レセプター subtype の変化
……藤田精一郎，森　浩一，植松直道，川口賢治，千頭孝史，山上　栄，川北幸男(大阪市大・医・神経精神科)

3．ラット胃における ^{3}H-QNB 特異的結合の多様性とその機能的局在
……山本　純(名市大・医・II外科)，津島宏美(同・薬理)，正岡　昭(同・II外科)，松田友宏(同・薬理)

4．強制水泳によるマウス脳ベンゾジアゼピンレセプター機能変化の *in vivo* 測定：ポジトロントレーサースタディーへの応用……井上　修，秋本義雄，橋本謙二，山崎統四郎(放医研・臨床研)

5．ラット辺縁系脳で認められた TRH の 5-HT_1 receptor 増加作用
……船津邦比古，手嶋茂紀，稲永和豊(久留米大・医・精神科)

6．ラット部位別脳と下垂体における TRH レセプターの多様性
……船津邦比古，手嶋茂紀，稲永和豊(久留米大・医・精神科)

7．視床下部視索上核，室旁核における β-アドレナリン受容体の立体特異性と生理機能
……津島宏美，森眞由美，松田友宏(名市大・医・薬理)

8．ラット脳における α_2-adrenergic receptor binding に関する問題点
……辻村良太郎，太田深雪，中村豊紀，野村純一(三重大・医・精神科)

9．ラット脳内 α_2受容体の可溶化とその性質
…松井宏晃，朝倉幹雄，塚本　徹，今福　淳，伊野美幸，斉藤典子，長谷川和夫(聖マリアンナ医大・神経精神科)

10．ラット大脳皮質 α_2レセプター調節機構について　—dopamine 処置による影響—
……河野康子(久留米大・医・薬理)，野村靖幸(富山医薬大・和漢薬研)，瀬川富朗(広島大・医・薬効解析)

11．新生期，老化期ラット線条体シナプス膜 dopamine receptor-Ns(Ni)-adenylate cyclase 共役系機能
……有馬　隆(広島大・医・薬効解析)，野村靖幸(富山医薬大・和漢薬研)，瀬川富朗(広島大・医・薬効解析)

●B会場

13:00～16:40（脂質）

57．ヒト及び白鼠急性脳炎感染脳におけるコレステロールエステルについて
……小川希代子，阿部敏明，浦山久美子，平岩幹男(帝京大・医・小児科)

58．脳ミクロソームにおける Arachidoyl-CoA 及び Behenoyl-CoA 鎖長伸長反応の性質
……吉田　敏，竹下正純(大分医大・生化)

59．ラット脳ミクロソームにおける脂肪酸伸長酵素　—NADPH 依存性酵素の性状—
……竹下正純，吉田　敏(大分医大・生化)

60．ラット脳中性スフィンゴミエリネースの精製と免疫学的性質……野口悦子(国立神経センター・疾病II)

61．ラット脳における H_2-レセプターを介する histamine の膜リン脂質のメチル化促進作用
……小澤孝一郎(広島大・医・薬効解析)，野村靖幸(富山医薬大・和漢薬研)，瀬川富朗(広島大・医・薬効解析)

62．アメフラシにおける糖脂質：神経組織に特異的に見られた phosphonoglycosphingolipids
……阿部幸子，荒木恵子，熊西敏郎，佐武　明(新潟大・脳研)

63．胎児 GM_1-ガングリオシドーシス1型及び2型の脳糖脂質……石川幸辰，館　延忠，南　良二(札幌医大・小児科)

64．マウスにおける脳と Natural Killer 細胞の共通抗原としての GA_1 (Ganglio-N-tetraosylceramide) のミエリン局在性
……楠　　進，辻　崇一(東大・医・II生化)，永井克孝(同・II生化；新潟大・脳研)

65．ラットの中枢ノルアドレナリン神経終末の神経毒物による変性に対する GM_1ガングリオシドの効果
……小島秀樹(久留米大・医・脳研)，G. Jonsson(カロリンスカ研究所)，A. Gorio(Fidia)
山田茂人，堤　哲之，安楽茂己(久留米大・医・脳研)，稲永和豊(同・精神科)

66．ラット脳プロスタグランディンD合成酵素の精製及び免疫組織化学……裏出良博，
藤本　昇，渡辺恭良，早石　修(新技術開発事業団・早石プロジェクト)，金子武嗣，水野　昇(京大・医・I解剖)

67．嗅覚系中枢とプロスタグランジン……渡辺恭良(新技術開発事業団・早石プロジェクト),
森　憲作，今村一之，高木貞敬(群馬大・医・II生理)，早石　修(新技術開発事業団・早石プロジェクト)

●C会場

13:00～16:40（アミノ酸）

112．新生仔および成熟ラット大脳皮質切片における β　水酸化酪酸の利用
……安藤雅史，伊藤忠雄(鳥取大・医・臨床薬理)

113．白鼠上頸部交感神経節への α-aminoisobutyric acid (AIB) の取込みと Na^+, K^+-ATPase 活性におよぼす神経成長促進因子（NGF）の促進効果……安藤正人，永田　豊(保健衛生大・医・生理)，堀真一郎(都神経研・神経生化)

114．ラット脳内の種々の部位で ^{3}H-プトレスチンより生合成された ^{3}H-GABA の遊出に関する研究　—Push-Pull Perfusion System を用いて—
……能登　直，橋本泰道，上村　宏(京府医大・精神科)，加藤伸勝(都立松沢病院)，中嶋照夫(京府医大・精神科)

115．ラット Caudate-Putamen において ^{3}H-プトレスチンより生合成された ^{3}H-GABA の release に及ぼす K^+, Ca^{++} の影響について　—Push-Pull Perfusion を用いて—
……能登　直，橋本泰道，中尾純治(京府医大・精神科)，加藤伸勝(都立松沢病院)，中嶋照夫(京府医大・精神科)

116．ウシ大脳皮質GABA／ベンゾジアゼピン受容体の精製とその抗体生成
……田口淳一，栗山欣弥(京府医大・薬理)，木村　宏(滋賀医大・II解剖)

117．モルモット大脳皮質組織における伝達物質グルタミン酸の動態……高垣玄吉郎，小長谷初枝(都神経研・神経生化)

118．ラット卵管内のグルタミン酸脱炭酸酵素（GAD，EC4.1.1.15）活性と γ-アミノ酪酸（GABA）濃度の分布とその性周期による変動……村島善也，加藤尚彦(東大・医・脳研)

119．抗GABA抗血清を用いたGunnラット小脳の免疫組織化学と glutamate decarboxylase 活性の加齢変化について
……青木英子，仙波禮治，慶野宏臣，柏俣重夫(愛知県コロニー・周生期)

120．GABA抗体の精製と免疫組織化学
……斎藤尚亮，雲井一夫(神戸大・医・薬理)，木村　宏(滋賀医大・II解剖)，田中千賀子(神戸大・医・薬理)

121．キンドリングけいれんに対する GABA-containing Liposome の抑制効果
……森　則夫，熊代　永(福島県医大・神経精神科)

122．セファロスポリン系抗生剤により誘発される痙攣と γ-アミノ酪酸
……堀　誠治，栗岡　晋，松田　誠(慈恵医大・医化学)，嶋田甚五郎(同・II内科)

第2日　11月16日（金）

●A会場

9:00～12:00（アミンI）

12．電気化学検出器付高速液体クロマトグラフィー（HPLC／ECD）を用いた脳内 acetylcholine, choline および acetylcholine turnover の測定……垣花　満，成実重彦，永岡明伸(武田薬品・中研・生物研)

13．高速液体クロマトグラフィーによる人尿および動物組織中 β-フェニルエチルアミンの定量
……辻　元宏，大井　健，多賀千明，明神徹郎，高橋三郎(滋賀医大・精神科)

14．肝再生におけるセロトニンの役割　—分化増殖に関して—……山田尚登，辻　元宏，高橋三郎(滋賀医大・精神科)

15．細胞レベルにおけるカテコールアミン，モノフェノールアミン受容の薬理学的分類　—軟体動物巨大神経細胞による—……庫　宝善，竹内　宏(岐阜大・医・I生理)

16．アミン合成阻害剤によるラット脳内部位別チアミンリン酸エステルの変化について
…米川　賢(広島大・医・精神科)，金谷俊則(吉田総合病院・精神科)，真島宏海，更井啓介(広島大・医・精神科)

17．無麻酔ラット脳内モノアミン類のモニタリング：透析チューブを用いる新しい方法
……加藤　武(東工大・生命化学)，浅野昌雄(東海医理科)

18．ドパミンによる Ach を介するラット耳下腺からのアミラーゼ分泌
……畑　文明，近藤悦夫，幸田直彦，石川康子，石田　甫(徳島大・歯・薬理)

19．*El*-mouse 脳切片からの serotonin release について …平松　緑，加太英明，森　昭胤(岡山大・医・脳研・機能生化)

20．ノルエピネフリンの視床下部内持続注入による肥満の発生
……嶋津　孝，野間めぐみ，斉藤昌之(愛媛大・医・Ⅰ医化学)

12:00～13:10　——昼　食——（評議員会，日本都市センター地下食堂）

13:10～18:30（アミンII）

21．低体温動物モデルにおける血漿ホルモンおよび脳内モノアミンの変動
……奥田千恵子，斉藤朗子，宮崎正夫(京府医大・麻酔科)，栗山欣弥(同・薬理)

22．ラット脳ミクロソーム estradiol 2-hydroxylase の catecholamine による阻害の様式
……塚本卓治，佐藤正雄，稲葉　喬(佐賀大・農芸化学)

23．ストレスによるラット脳内 noradrenaline 代謝回転亢進に対する diazepam の抑制作用　—Ro15-1788 と picrotoxin による検討—……井田能成，田中正敏，津田　彰，辻丸秀策，長崎信行(久留米大・医・薬理)

24．反屈束を介するラット脳内ドーパミンニューロンの抑制性制御
……西川　徹(東医歯大・医・神経精神科)，B. Scatton(Synthélabo-L.E.R.S.)

25．〔^{3}H〕SULPIRIDE 及び〔^{3}H〕SPIPERONE のラット線条体 D_2ドーパミン受容体に対する結合特性（Na イオン，GTP, N-ethylmaleimide の効果）
…今福　淳，朝倉幹雄，塚本　徹，松井宏晃，伊野美幸，斉藤典子，長谷川和夫(聖マリアンナ医大・神経精神科)

26．心理的ストレスによるラット脳内ノルアドレナリン代謝回転亢進に及ぼす電撃の先行経験の効果
……津田　彰，田中正敏，井田能成，辻丸秀策，長崎信行(久留米大・医・薬理)

27．L-threo-3, 4-dihydroxyphenylserine のラット脳 norepinephrine 代謝に及ぼす影響
……仙波純一，高橋　良(東医歯大・医・神経精神科)

28．長期ドーパ投与におけるラットの行動薬理的変化……溝渕睦彦，堀口　淳，川本立夫（愛媛大・医・神経精神科)，吉村裕之(同・薬理)，三宅正治(同・機器センター)，柿本泰男(同・神経精神科)

29．ストレプトゾトシン誘発性糖尿病動物モデルにおける網膜内ドーパミン・ニューロンの代謝と機能の変化について
……栗山欣弥，西村千尋(京府医大・薬理)

30．実験的糖尿病ラットの黒質—線条体系における神経伝達物質の変化について …左　萍萍，栗山欣弥(京府医大・薬理)

31．ラット脳内ドパミン活動の日内動態
……盛政忠臣，池田正明，庄盛敏廉(岡山大・医・脳研・病態生化)，池田正人，永津俊治(東工大・生命化学)

32．Thyrotropin-releasing hormone（TRH）および類縁体 DN-1417のラット側坐核および線条体からのドパミン遊離の作用機序……成実重彦，永井康雄，佐治美昭，名川雄児(武田薬品・中研・生物研)

33．ラット線条体のドパミン代謝に対する opiopeptides の影響
…… 米原典史(阪大・歯)，D.H. Clouet(NYS division of Substance Abuse Services Res. Lab.)

34．TRHアナログ・DN-1417の単回及び反復投与による中枢ドパミンニューロン系の変化 …… 中原辰雄(九大・理)，内村英幸，松本　孝，平野　誠，中村　薫，石橋賢治，平野　均(国立肥前療養所)，横尾秀康(久留米大・医・精神科)

35．ドーパミン β-ヒドロキシラーゼと中枢神経系作用薬との相互作用の研究：特にフェノチアジン系薬物の阻害作用について……嶋崎健一，小幡淳雄，山田紘一，川面博司(城西大・薬)

36．メタンフェタミン逆耐性形成に及ぼすハロペリドールデカノエートの効果
……柏原健一，藤原　豊，小川俊彦，福田賢司，原田俊樹，佐藤光源，大月三郎(岡山大・医・神経精神科)

●B会場

9:00～12:00（蛋白）

68．脂肪細胞のS－100蛋白放出機構について　—免疫電顕的研究を中心に—
……灰本　元(名大・医・病理)，加藤兼房，鈴木富士子(愛知県コロニー・生化)，名倉　宏(名大・医・病態研)

69．2', 3' －環状ヌクレオチド3'－ フォスフォジエステラーゼ（CNP；EC3.1.4.37）のイムノブロッティング
……栗原　正，高橋康夫(新潟大・脳研・神経薬理)

70．末梢神経ミエリン糖蛋白（PO蛋白）の脂肪酸結合ペプチドについて
……坂本　安，北村邦男，植村慶一(埼玉医大・Ⅰ生理)

71．ラット脳上清蛋白の脂肪酸結合能……千丈雅徳，石橋輝雄，今井　陽(北大・医・II生化)

72．ウシ脳 GABA-modulin の精製とその性質
……黒須泰行，門屋利彦，石岡憲昭，磯辺俊明，奥山典生(都立大・理・化学)，栗岡　晋，松田　誠(慈恵医大・生化)

73. Myelin-associated glycoprotein（MAG）とヒトのT細胞性白血病由来の cell line（HSB-2）との共通抗原
……佐藤修三，田中正美，宮谷信行，馬場広子，宮武　正(新潟大・脳研・神経内科)
74. ヒト脳内の peanut agglutinin リセプターについて
……桃井真理子(自治医大・小児科)，桃井　隆(国立神経センター・V部)，鴨下重彦(自治医大・小児科)
75. ミエリン形成障害マウス（Trembler）における Myelin associated glycoprotein（MAG）およびその他の蛋白について…… 犬塚　貴(新潟大・脳研・神経内科)，J. Heath, B.D. Trapp, R.H. Quarles(N.I.H.)
76. 顆粒細胞欠損マウス（weaver）の小脳の形態学的並びに生化学的研究：GFAP, MBP, S-100, セロトニンの免疫組織化学並びに二次元電気泳動法による解析……御子柴克彦，
岡野栄之，藤城正敏，高松　研(慶大・医・生理)，木村　宏(滋賀医大・解剖)，塚田裕三(慶大・医・生理)

12:00～13:10　——昼　食——（評議員会，日本都市センター地下食堂）

13:10～18:30（蛋白・核酸）

77. ニューロフィラメントと微小管の結合……徳武　哲(都精神研・神化)
78. Marquardt 法による軸索流速度の数量的解析　—亜慢性鉛中毒ラットを例として—
……横山和仁，荒記俊一(大分医大・公衛)
79. 軸索内チューブリン輸送の二型……田代朋子，小宮義璋，黒川正則(東大・医・脳研・生化)
80. 小脳発育障害で著増するラット小脳50Kタンパク（GR-50）と GFAP との関連について
青野幸子，佐藤　浩，仙波禮治，柏俣重夫(愛知県コロニー・周生期)，L.F. Eng(スタンフォード大・医・病理)
81. 糖蛋白合成阻害剤投与によるラット小脳ミエリン異常について
……高坂新一，三田浩一，須田治彦，塚田裕三(慶大・医・生理)
82. 神経終末ドーパミン結合性蛋白質の研究〔続報〕……都築紀宏(名市大・医・生化)
83. 培養毛様体神経節ニューロンに働く神経突起伸展因子　—部分精製と活性蛋白質の同定—
……林要喜知，三木直正(金沢大・がん研・薬理)
84. 網膜 VISININ の局在と mRNA による生合成
畠中幸子(金沢大・がん研・薬理)，木山博資，遠山正弥(阪大・医・高次研・解剖)，三木直正(金沢大・がん研・薬理)
85. 神経細胞及びグリア細胞に特異的なモノクロナル抗体……天野武彦，小嶋端代(三菱化成生命研・脳神経化学)
86. ニワトリ胚におけるニューロフィラメント大，中サブユニットおよび関連物質の分布
……藤田　忍，小幡邦彦(群馬大・医・薬理)
87. グリア細胞成長因子（Glia Maturation Factor. GMF）により誘導される glioblast の細胞骨格の変化
……鈴木龍雄，加藤泰治，田中　亮(名市大・医・I生化)，藤井敏弘(信州大・繊維・機能高分子)
88. ウシ脳 micro glutamic acid-rich protein の一次構造，免疫化学的性質と neurofilament 68K —タンパク質との関係
礒辺俊明，真鍋　敬，門屋利彦，奥山典生(都立大・理・化学)，中島　孝(国立がんセンター・病理)，加藤兼房(愛知県コロニー・生化)
89. シビレエイ電気器官の界面活性剤可溶型アセチルコリンエステラーゼ：精製と性質
……酒井三千三，西須英雄，腰越直也，阿部輝雄(新潟大・脳研)
90. *mld* ミュータントマウスにおけるミエリン塩基性蛋白のモザイク発現について……御子柴克彦，
岡野栄之，藤城正敏，高松　研(慶大・医・生理)，井上芳郎(北大・医・解剖)，塚田裕三(慶大・医・生理)
91. myelin deficient *(mld)* マウスにおけるMBP遺伝子とその転写の解析
……岡野栄之，御子柴克彦，宮脇敦史，塚田裕三(慶大・医・生理)
92. 網膜に特異的な cDNA のクローニング　—PCR18 の解析—
……中川勇三，郭　哲輝，三木直正(金沢大・がん研・薬理)

●C会場

9:00～12:00（ペプチドI）

123. 質量分析法による神経組織のペプチドの分析……植村慶一，坂本　安，高野宏美，西島樹重(埼玉医大・I生理)
124. エンケファリンそのものを固相用抗原とするメチオニン－エンケファリンの enzyme-linked immunosorbent assay：直接法と拮抗法……武居能樹，小崎康子(名大・環境医研)
125. Cholecystokinin-8-sulfate の酵素免疫測定法 …… 山本秀子，恵美安裕，加藤　武(東工大・総理工・生命化学)

126. ストレスによるラット脳内ノルアドレナリン放出亢進の抑制作用からみたオピオイド・ペプチド類の差違
……田中正敏，井田能成，津田　彰，辻丸秀策，長崎信行(久留米大・医・薬理)
127. 血圧調節に関する脊髄 Substance P ニューロンとその受容体
……高野行夫，神谷大雄(福岡大・薬・薬理)，A.D. Loewy(ワシントン大・医・Anatomy & Neurobiology)
128. Effects of alpha-fluoromethylhistidine on ACTH, Vasopressin, and Oxytocin in the Hypothalamo-Hypophyseal System and Plasma ……R. Cacabelos(阪大・医・精神科)，大和谷厚，渡辺建彦(同・II薬理)，高木　哲，谷沢　修(同・産婦人科)，播口之朗，西村　健(同・精神科)，和田　博(同・II薬理)
129. 向精神薬投与後のラット脳内サブスタンスPの変化…三ツ汐洋，高嶋瑞夫，融　道男(国立神経センター・疾病III)
130. 精神分裂病死後脳，前頭前野，側頭葉，辺縁系のコレシストキニン免疫活性
渋谷治男，深間内文彦，高橋　良(東医歯大・医・神経科)，三ツ汐洋，野田恭平，高嶋瑞夫(国立神経センター・疾病III)，市川宏伸(都梅ヶ丘病院)，融　道男(国立神経センター・疾病III)
131. 精神分裂病死後脳，側頭葉，大脳辺縁系の dynorphin 関連ペプチドおよび神経伝達物質の分析
……市川宏伸(都梅ヶ丘病院)，三ツ汐洋，野田恭平，高嶋瑞夫，俣賀宣子，小川篤子，渡辺修三，融　道男(国立神経センター・疾病III)，松尾寿之(宮崎医大・II生化)

12:00～13:10　——昼　食——(評議員会，日本都市センター地下食堂)

13:10～15:10 (ペプチドII)
132. Pentylenetetrazol けいれんにおける脳内 TRH 機構の関与
……広瀬由起子，小川紀雄，小原節子，森　昭胤(岡山大・医・脳研)，梶田三郎，佐藤光源(同・精神科)
133. 培養クロマフィン細胞におけるメチオニンエンケファリンの取り込み……竹田二美代，竹田　稔，西田　均，島田明範(昭和大・医・生化)，相内敏弘，中村泰治(同・薬・生化)，紺野邦夫(同・医・生化)
134. Serotonin ニューロン破壊時の神経ペプチドの変化について
……小川紀雄，広瀬由起子，小原節子，加太英明，森　昭胤(岡山大・医・脳研)，貫名　至(岡山大・医・III内科)
135. ヒト脳における Leumorphin の存在，及びその生物活性について…須田光明，中尾一和，坂本　誠，森井成人，吉政孝明，菅原　照(京大・医・II内科，RI総合センター)，矢内原昇(静岡薬大)，井村裕夫(京大・医・II内科)
136. 拘束ストレスによるモルモット脳内 methionine-enkephalin, leucine-enkephalin, methionine-enkephalin-Arg^6-Gly^7-Leu^8 および methionine-enkephalin-Arg^6-Phe^7 含量の変化について
……池田淑夫，伊島正次，鈴木孝尚(保健衛生大・医・精神神経科)，木村英司(同・共利研)，中尾一和，井村裕夫(京大・医・II内科)，中沢恒幸(保健衛生大・医・精神神経科)
137. Cholecystokinin とその mRNA 及び受容体の脳内分布……長谷川まこと(新潟大・医・精神科)，桑野良三(同・脳研・神経薬理)，浜岡利之(阪大・医・癌研)，高橋康夫(新潟大・脳研・神経薬理)

15:10～16:50 (酵素・代謝I)
138. ラット線条体—黒質路の切断による各種ペプチダーゼ活性の変化…岡田正路，加藤　武(東工大・総理工・生命化学)
139. 牛脊髄細胞骨格に存在するカルシウム依存生プロテアーゼの精製と性質
……石崎泰樹，黒川正則(東大・医・脳研・生化)，高橋健治(京大・霊長類研・生化)
140. コート小胞のカゼイン・キナーゼ……宮崎則幸，豊田直二，門田朋子，門田　健(都精神研・神経化学)
141. 筋組織の発育分化ならびに脱神経退化と筋型エノラーゼアイソザイム
……加藤兼房，清水温子(愛知県コロニー・生化)，仙波禮治(同・周生期)，佐藤豊彦(愛院大・歯・生理)
142. Estrogen の脳内グルコース代謝率におよぼす影響　--Quantitative autoradiographic〔14C〕deoxyglucose 法を用いて……難波宏樹(千葉大・医・脳外科)，L. Sokoloff(LCM, NIMH)

第3日　11月17日(土)

●A会場

9:00～12:00 (疾患・モデルI)
37. 胎内X線照射のラット胎仔及び新生仔大脳DNAの量及び組成に及ぼす影響
……岩崎説雄，田中晴美，有馬正高(国立神経センター・疾病II)

38. Twitcher マウスの生化学的研究 …… 梅沢房代，河西悦子，井田博幸，所　敏治，衛藤義勝(慈恵医大・小児科)
39. 先天性甲状腺機能低下症マウス（*hyt*）のミエリン低形成に及ぼす甲状腺ホルモンの効果
……杉崎哲朗，野口鉄也(東邦大・医・II生理)，佐藤　勇(同・総研)，工藤玄恵(同・病理)
40. 成長ホルモン単独欠損マウス（*lit*）の大脳ミエリン低形成について
……野口鉄也，杉崎哲朗(東邦大・医・II生理)，塚田裕三(慶大・医・生理)
41. キンドリングでんかんモデルにおけるTRH機構の関与 …… 梶田三郎，森分　隆，佐藤光源，大月三郎(岡山大・医・神経精神科)，小川紀雄，広瀬由起子，森　昭胤(同・脳研・機能生化)
42. *El* マウス大脳皮質のシナプトソーム蛋白合成と発作の影響
……古塚大介，山上　栄，千頭孝史，平山栄一，森　浩一，川北幸男(大阪市大・医・神経精神科)
43. 高血圧自然発症及び脳卒中易症ラットのカテコールアミンと学習行動変化
……野村正彦，岡村邦博(保健衛生大・医・生理)
44. 実験的脳発育障害ラットの脳内物質変化と学習機能　—ＭＡＭの胎生11～13日投与群について—
……松谷天星丸，永吉道子，田丸政男，平田ゆかり，平林邦夫(保健衛生大・医・総医研・発達生理)
45. Menkes' Kinky Hair Disease の大脳にみられた脂質及びタンパク質の異常
……原　厚，武富　保，(信州大・医・心脈管病研・脂質生化

12:00～12:40　——総　会（A会場)——

〔**議題**〕 1．庶務報告　2．プログラム編成報告　3．各種委員会報告　4．昭和58年度決算の件　5．昭和60年度予算の件　6．会則改正の件(理事選出方法，会費等)　7．次期学会世話人代表，及び開催地の件　8．その他

12:40～13:20　——昼　食——

13:20～17:00（疾患・モデルII）

46. 高圧酸素の中枢神経毒性……石田裕一，野田行文，松下浩司(中外製薬・新薬研)
47. Gunn ラット小脳低形成に伴うライソゾームの変化
……佐藤　浩，慶野宏臣，柏俣重夫(愛知県コロニー・周生期)，山田博明，名取靖郎(徳島大・医・栄養)
48. メチル水銀中毒動物の神経系の研究
S.S. Haider，沢口昭一，桑野良三，荒木一朗，崎村建司，前田利長，薄井　宏，高橋康夫(新潟大・脳研・神経薬理)
49. プロテオリピドアポ蛋白によるモルモット実験的アレルギー性脳脊髄炎
……由村健夫，国下龍英，田平　武(国立神経センター・疾病VI)
50. 実験的アレルギー性神経炎とヒト脱髄性末梢神経疾患における細胞性免疫　—ウシＰ２蛋白とその合成ペプチド—
……野村恭一，根岸輝彦，大野良三，濱口勝彦(埼玉医大・神経内科)，鈴木　勝，植村慶一(同・Ｉ生理)
51. 実験的脳梗塞 gerbil 脳の神経ペプチドと受容体
……岸本　武，小川紀雄，広瀬由起子，森　昭胤(岡山大・医・脳研)，高山晴彦(同・III内科)
52. 内因性うつ病患者における clonidine 投与時の血漿 noradrenaline および HGH の変化
……渡辺　厚，馬目太永，金子元久，沼田吉彦，星野仁彦，菅野智行，態代　永(福島県医大・神経精神科)
53. Neuronal Ceroid Lipofuscinosis の生化学的検討 …… 大橋十也，呉羽由利恵，衛藤義勝，前川喜平(慈恵医大・小児科)，後藤和利，熊谷公明(神奈川リハビリセンター・小児科)，山口修一(埼玉県小児医療センター)
54. 実験的神経原線維変化を生じた家兎脳およびアルツハイマー病脳におけるカテプシンＤ活性の変化と線維性蛋白質
……武田雅俊，多田國利，播口之朗，西村　健(阪大・医・精神科)
55. 老年痴呆治療薬 pantoyl-GABA（ホモパントテン酸）によるコリン・アセチルトランスフェラーゼ活性の上昇および中枢アセチルコリン作働性神経へのコリン取込の増加……中広全延，福地　勲，吉田　博(阪大・医・Ｉ薬理)
56. 感情病，精神分裂病における血漿遊離 MHPG，デキサメサゾン抑制試験，血清 CPK
……曽良一郎，西紋孝一，藤原　豊，原田俊樹，佐藤光源，大月三郎(岡山大・医・神経精神科)

●B会場

9:00～12:00（カルシウム・カルモデュリン）

93. 電位依存性カルシウムチャンネルに対するキナクリンの阻害機構
……太田　章，尾上浩隆，馬場明道，岩田平太郎(阪大・薬・薬理)
94. ジャコウネズミの加令に伴うシナプトソームのカルシウムのとりこみの消長
……山口知子(東女医大・生化)，山口　仁(昭和大・医・神経科)

95. 電位依存性カルシウルチャンネルによるカルシウム流入のアデノシンによる調節
……黒田洋一郎(都神経研・生化), 吉井光信, 角尾彰信, 楠橋敏夫(ノースウエスタン大・医・薬理)
96. 受容体刺激に共役したCa^{2+}の動態とサイクリックGMP生成の関連性 …… 大迫俊二, 出口武夫(都神経研・医化)
97. C-キナーゼによる平滑筋ミオシン軽鎖リン酸化反応の調節機構について
……伊藤正明, 田中利男, 日高弘義(三重大・医・薬理)
98. Ca^{2+}, カルモデュリン依存性蛋白質リン酸化反応による微小管重合調節とcAMP依存性反応との比較
……山本秀幸, 福永浩司(熊本大・医・I薬理), 後藤 恵(同・脳外科), 田中越郎, 宮本英七(同・I薬理)
99. マウス脳の発達におけるカルモデュリンの免疫組織化学的局在
……大島章子, 北島哲子, 佐野 護(愛知県コロニー・形態), 加藤兼房(同・生化), 水谷 昭(同・形態)
100. ラット網膜に存在するカルモデュリン依存性アデニル酸シクラーゼ……佐野 護(愛知県コロニー・形態)
101. 培養グリオーマ細胞の分化とカルモデュリンおよびS-100……北島哲子, 大島章子, 佐野 護(愛知県コロニー・形態), 加藤兼房(愛知県コロニー・生化), 東田陽博(金沢大・がん研・薬理)

12:00～12:40 ——総 会(A会場)——
12:40～13:20 ——昼 食——

13:20～16:40 (培養)
102. 牛副腎髄質細胞の凍結保存・二次培養法
……高橋正身, 畠中 寛(三菱化成生命研), 熊倉鴻之助(上智大・生命研), 溝部文夫(老人研)
103. 培養牛副腎髄質クロマフィン細胞における神経分泌の動態II：細胞外液中の2価陽イオンによる調節作用
……小原美佳, 中川 豊, 熊倉鴻之助(上智大・生命研)
104. クロマフィン細胞アセチルコリンエステラーゼのベラトリジン刺激による細胞膜からの遊離……溝部文夫(老人研)
105. PC12 Pheochromocytoma 細胞の突起形成のNa^+依存性……小池達郎(佐賀医大・化学)
106. ヒトおよびラット培養グリオーマ細胞に及ぼすプロスタグランディンD_2の影響
……本田千穂, 田渕和雄, 藤原 敬, 入江恵子, 吉岡純二, 植田清隆, 大本堯史(香川医大・脳外科)
107. 胎生期及び生後ラット脳を用いた初代培養系の継時的変化とCNPase活性について
……岩崎紀子, 阿相皓晃, 金本和男, 平野修助(東邦大・医・II生理)
108. 培養神経細胞における各種ホルモンのミエリン脂質合成に及ぼす影響
……呉羽由利恵(慈恵医大・小児科), 辛島 仁(同・II内科), 衛藤義勝(同・小児科)
109. ニワトリ脳の単離オリコデンドロサイトの培養とそのミエリン塩基性蛋白(MBP)と2',3'-cyclic nucleotide-3' phosphodiesterase (CNPase)の発達に伴う変動…熊谷博道, 佐藤七枝, 今澤正興, 宮本侃治(国立神経センター・代謝)
110. 培養アストログリア細胞におけるガングリオシドGM$_1$の変化について
……阿相皓晃, 岩崎紀子, 原田 寧, 平野修助(東邦大・医・II生理)
111. ラット中隔中心核培養組織に対する海馬可溶性因子のNeurotrophic effects
……小鹿幸生, 山本正彦(名市大・医・II内科), 田中 亮(同・I生化), S.H. Appel(Baylor大・内科)

●C会場

9:00～11:40 (酵素・代謝II)
143. ヒト脳及び赤血球のHypoxanthine guanine phosphoribosyltransferase の精製と免疫学的相同性
……丹野 修(早大・応用化学), 池田和正(早大・応用化学, 日大・医・生化), 鈴木晴男(早大・応用化学), 中川滋木(日大・医・生化)
144. キサンチン－キサンチン酸化酵素系によるセロトニンの代謝産物の分離とその若干の性質
……植村富彦(都精神研・神経化学)
145. Agingによるラット脳内MAO活性の変動 …… 荒井裕一郎(昭和大・医・薬理), A. Stenström(Umeå大・薬理), L. Oreland(Uppsala大・Biomedical Center・薬理), 杵鞭宏育(昭和大・医・薬理)
146. 基質アナログによるラット脳内MAO活性の阻害作用 ……杵鞭宏育, 荒井裕一朗, 豊島良枝(昭和大・医・薬理)
147. マウス脳内Monoamine Oxidase活性に対するMethamphetamineの影響
……江頭 亨, 清永由子, 山中康光(大分医大・薬理)
148. 6時間明暗条件下のラット脳神経核レベルにおけるモノアミン酸化酵素活性の日内リズム
……国元憲文, 挟間秀文, 原田 豊, 水川六郎(鳥取大・神経精神科)
149. N-methyl-4-phenyl-1, 2, 3, 6-tetrahydropyridineによるラット線条体スライス チロシン水酸化酵素系の阻害
……平田洋子, 永津俊治(東工大・生命化学, 名大・医・I生化)
150. チロシン水酸化酵素の活性調節機構 —カテコールアミンとサイクリックAMP依存性蛋白質燐酸化酵素による新しい調節機構—……奥野幸子, 藤沢 仁(旭川医大・I生化)

（昭和59年11月17日　故垣内史朗教授の大阪大学医学部葬の際，塚田理事長が提した弔辞である。）

弔　　辞

垣内史朗先生

あなたのお姿は，ほんの２ケ月程前東京での国際会議の会場でお見かけしたばかりだったのに，こんなに早くお別れの日がくるとは夢想だに致しませんでした。誠に痛恨の極みであります。

先生には昭和２９年大阪大学医学部を卒業されてから，生化学教室において大学院の課程を終えられ，生化学者としての基礎を固められました。その間，脳の生化学的研究に大きな関心をいだき，精神病の病因探求に意欲をもやされておりました。このときあなたの将来の研究方向が定っていたのでしょう。

昭和３６年からは米国に留学され，後にノーベル賞を受賞されたサザーランド教授のもとで環状ヌクレオチドの研究に従事され，脳組織での環状ヌクレオチドの分解系の研究で立派な成果を残されました。昭和４１年帰国された後は大阪府立中宮病院の検査科に勤務され，多くの困難を克服しながら神経化学の研究に打ち込まれました。その研究成果は日本神経化学会に毎年発表されたのであります。先生の優れた業績の一つであるカルモジュリンの発見は，昭和４４年第１２回の日本神経化学会が東京で開かれたとき初めて報告され，世界に先がけての発表でありました。当時は環状ヌクレオチド分解酵素の活性化因子の精製ということでありましたが，その後はこのタンパクはカルシュウムイオンとの関連において世界的にも注目を集め，細胞内での基本的な生理活性物質として多くの研究が進められる端緒となりました。

昭和５１年大阪大学医学部高次神経活動研究施設の教授に栄転されてからも引続きこの研究を進められ，今日までに多くの新しい知見を見出され国際的にも高い評価を得られました。これによって，朝日賞をはじめ多くの学術賞を受けられたのであります。まさにこれから先生の業績が実を結ぶという矢先きに突然の訃報に接し，同学の一員としてその悲しみは一しほであります。

先生はまた日本神経化学会の理事として学会の運営についても，高い見識をもたれ，学会活動をより活発にするために大きな努力を払われました。昨年大阪で開かれた第２６回の日本神経化学会を主宰され，多くの新機軸を導入して若手研究者の奮起を促されましたこともまだ記憶に新しいところであります。

奇しくも，本年度の学会が一昨日から東京で開かれております折に，先生との永遠のお別れをしなければならないことになり，今断腸の思いでございます。先生の開かれた新しい学問探求の道は立派に後進に受け継がれ，只今も多くの秀れた業績の発表が行われています。

先生とは幽冥境を異にはいたしましたが，私ども一同，日本の神経化学の発展のために一段の努力を傾ける所存であります。垣内史朗先生　どうぞ安らかにおねむり下さい。

これをもってお別れの言葉といたします。

昭和５９年１１月１７日

日本神経化学会
理事長　塚　田　裕　三

理事選挙のお知らせ（公示）

昭和６０年度よりの日本神経化学会理事選挙を改正された会則細則に基づき，郵便投票により行います。

投票締切期日　昭和６０年２月１６日（土）

神経化学Vol２３（１９８４）Supplement〔１５〕の会員名簿をもって選挙人名簿といたします。但し，昭和５９年８月１５日以前に入会された方に限ります。今回の投票は，改正された細則（付則）により行われますので，ご注意下さい。

昭和５９年１１月２８日

日本神経化学会
選挙管理委員会

理事選挙　日程

昭和５９年１１月下旬	選挙管理委員の委嘱
１２月中旬	選挙人名簿（昭和59年8月15日現在）送付，候補者推薦，異議申請（昭和60年1月10日まで）
昭和６０年１月中旬	投票用紙，理事候補者名簿の送付
２月１６日（土）	投票締切（郵送到着のもの）２月１６日の消印有効
２月２０日（水）	開票，選挙管理委員会の開催，当選者の決定

理事候補者の推薦について（依頼）

昭和６０年に行われます理事の改選にあたり，現評議員（但し理事就任時期に満６５才未満の者）は理事候補者となりますが，その他の会員の方でも会員２名以上の推薦があれば候補者として登録されますので，適任者があれば昭和５９年１２月末日までに事務局まで推薦人が署名，なつ印の上文書で申請して下さい。

昭和５９年１１月２８日

選挙管理委員会

選挙管理委員

融　道男（委員長），小宮義璋，加藤　武，熊倉鴻之助，御子柴克彦

お知らせ

ISN VISITING LECTURESHIPS

With the aim of diffusing new knowledge in molecular neuroscience, the International Society for Neurochemistry (ISN), with additional financial support from Raven Press, is offering up to five Visiting Lectureships annually to a value up to $ 3,000 each; one of these will be known as a Raven Lectureship. It is envisaged that national or regional societies or scientific institutions concerned with neurochemistry and wanting to invite a neurochemist to participate in a symposium or workshop or give a lecture will make an application for support from this programme. In general, the guest neurochemist will be from a different region or continent than that of the host society or institution and the latter will be expected to arrange a local tour of other centres for the lecturer while he is in the region.

Applications should be made to Dr Nico M van Gelder, Committee for ISN Visiting Lectureships, Centre de Recherche en sciences neurologiques, Université de Montréal, Case postale 6128, Succursale A, Montréal PQ Canada H3C 3J7, tel (514) 343-6341. The other members of the committee are Dr L. Austin (Melbourne, Australia) and Dr A. Mori (Okayama, Japan).

GUIDELINES FOR THE AWARD OF ISN VISITING LECTURESHIPS

1. The request for a Visiting Lecturer must originate from the head of a Department of a University or equivalent Scientific Institution, or the appropriate officer of a learned society concerned with the molecular basis of neuroscience. In the latter case, an institution, normally the one acting as the host to the Society for the meeting in which the Visiting Lecture will participate should be designated as the Lecturer's host institution.

2. A programme of visits to other centres within a reasonable radius of the host institution shall be submitted and some indication given that the centres to be visited are prepared to schedule lectures or laboratory demonstrations by the visitors.

3. A local person or persons shall be designated to be responsible for coordinating the scientific programme of the visitor, for arranging a travel schedule including reservations, and for providing any necessary assistance during the visit.

4. A brief justification for the choice of a particular lecturer and an outline of his/her scientific background should accompany the application. A financial statement should also be given.

5. Once the information has reached the Committee it will provide assistance if necessary in contacting prospective Lecturers, in establishing the duration of the visit and in exploring the possibility of obtaining further financial support, should this be essential for the success of the tour. The Committee is also prepared to help in selecting the neurochemist who seems most suited to the academic and research needs of the group of scientific centres, or to suggest the names of alternative Lecturer candidates if the proposed Lecturer is unavailable. There is, however, no objection to the prospective host institution or society making preliminary contact with a Lecturer of its choice.

6. Applications should be submitted well (i.e. 6-8 weeks) before the proposed visit to allow for consultations between members of the Committee.

日本学術会議第９６回総会報告

第９６回総会は，１０月１６，１７日の２日間にわたり開催されたが，第１２期会員としては，来年４月の最後の総会のみを残すこととなったので，事実上第１２期と第１３期との過渡にいかに対処するかという点が，最も具体的な課題となった。

冒頭の会長報告も，学術会議に関する政令に関連して，第９３回総会の決定事項の処理の問題に重点がおかれた。各部会，諸委員会等の報告も，極めて簡略に行われた。運営審議会付置の沖縄学術研究連絡委員会の報告（沖縄の自然環境についての問題点），科学者の地位委員会の婦人研究者の地位分科会の報告，久保４部会員のＩＣＳＵ（国際学術連合会議）総会への出席の報告と，1988年の同総会を日本で開催することへの展望等が，具体的な報告であった。これらの報告の後，規則等策定委員会及び諸分科会の報告とともに，後述の諸提案が，第１日目の午後と第２日目の午前の各部会の検討にゆだねられることとなった。

○１８０研連の設置　１１月から新発足

第２日目の午後再開された総会の最初の提案は，「会則の一部を改正する規則」，「研究連絡委員会の設置について」であった。日本学術会議法第１５条で，「科学に関する研究の領域及び重要な課題ごとに，法第３条第１項第２号の職務（「科学に関する研究の連絡を図り，その能率を向上させること」）の遂行に資するために必要な事項を調査審議させるため」に，研連が初めて明文化されたのである。この提案はこれに基づいて，１８０の研連を設置し，本年１１月１日を期して新たに発足させるもので，問題なく可決された。

○「研連の設置基準及び実施要領」決まる

研連の設置基準などは，研連の長い歴史を示す，多くの内規申合せで決められていたが，新発足を期にすべて整理して「研連の設置基準及び実施要領」にまとめられた。この内規には，

広領域（３部以上にまたがる研連），各部への委員数割当ても含まれている。

この提案での争点は，研連委員の在任期間の制限規定であった。研連分科会の原案は，表現に若干の不備はあったものの，実質的には，「原則として通算９年，第１３期より積算し，また会員として委員であった期間は，算入しない」というものであった。これに対して，研連委員の在任期間の制限は，学・協会の自主性を損なう，学問分野によっては，不可欠の人物もある，などの反対意見と，急速に発展している学問分野では，研連委員のしかるべき新旧交替が望ましいとする賛成意見とが対立した。かなりの時間の討議の末，在任期間の制限条項は見送られ，内規は可決された。

○「地方区会議」について申合せ

法では選挙による地方区は廃止されたが，従来の地方区活動の重要性を引き続き保持しなければならないとして，これまでの「地方区会議」の規定を見直し，実効あらしめようとする申合せが提案された。７地方区の区分は現行どおりとし，各地方区の各部の会員（これがいないときは研連委員など）で各地方区の地方区会議を構成し，一方，広報委員会内に地方区世話人会（仮称）を置きたいとするものである。若干の字句修正の上，この申合せが異議なく承認されたので，運営審議会がこれに応じて従来の「地方区会議設置要綱」及び「広報委員会設置要綱」を次期総会までに改正することになった。

○連絡学・協会制度（従来の登録学・協会）決まる

これまで，各分野の学・協会との緊密な連絡，協力関係の維持・強化のために，登録学・協会制度があり５１２の学・協会の協力を得ていた。法改正により「登録学術研究団体」の名称が生じたので，これとの混同を避けるために，“連絡”学・協会と改称し，同時に認定基準を緩和することとした。この提案では，新しい「登録学術研究団体」はその団体が希望する限り自動的に連絡学・協会となることとしている。また，構成員数は１００名以上，構成員が地域的に局限するときも各部の判断で認定される場合もあるなど認定基準が緩和された。現在の登録学・協会は自動的に新制度に移行することになる。さらに，学問の進歩により，複数の部に関連をもつ学・協会が増加しているので，それらが複数部の懇談会へ参加する途も開いたものである。討議の末，異議なく可決された。

総じて，この総会では，研究連絡委員会の在り方の問題を始め，長期的展望をもって検討すべき数々の基本的課題を当然残してはいるものの，どこまで第１２期会員の責任において扱い，何を第１３期以降の課題として期待するかという問題を，可能な限り究めようとしたと言うことができよう。

（日本学術会議広報委員会）

日本神経化学会会員名簿

（昭和59年10月15日現在）

アルファベット順

〔注〕　この名簿は昭和６０年度よりの日本神経化学会理事選挙人名簿となります。但し，昭和５９年８月１５日以前に会員となった方のみが有権者となります。

口名誉会員　△監　　事
◎理　　事　○評 議 員

氏　　名	会員番号	所　　属	〒	連　絡　先
（A）				
阿部 久美子	1919	北里大・医・生化学	229	相模原市北里1-15-1
阿部 憲男	1535	秋田県立脳血管研	010	秋田市千秋久保町6-10
阿部 幸子	196	新潟大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
○阿部 輝雄	994	新大・脳研・神経	951	新潟市旭町通一番町
○阿部 敏明	652	帝京大・医・小児	173	板橋区加賀2-11-1
安達 一真	2111	藤田学園保衛大医・脳神	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
足立 準	2397	阪大病院・皮フ科	553	福島区福島1-1-50
足立 皓岑	1418	国立武蔵療養所神経センター	187	小平市小川東町4-1-1
相内 敏弘	2052	昭和大・薬理	142	品川区旗の台1-5-8
赤川 公朗	1390	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
赤木 宏行	1889	三菱化成生命研・脳神経薬理	194	町田市南大谷11号
赤沢 左衛子	2298	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町4-1-1
秋野 睦	539		994	天童市大字久野木362の1(自)
秋山 一文	1774	岡大・医・神経精神	700	岡山市清輝橋4-4-10 清輝堂第3ビル405(自)
秋山 万理子	1767	金沢大・がん研・薬理	920	金沢市宝町13-1
天方 義郎	1010	滋賀医大・麻酔	520-21	大津市瀬田月輪町
天野 博夫	2400	横浜市大・医・薬理	232	横浜市南区浦舟町2-33
○天野 武彦	1274	三菱化成生命研	194	町田市南大谷11
天野 数義	1040	帝京大・医・脳外	173	板橋区加賀2-11-1
天谷 信忠	2202	新大・脳研・神経	951	新潟市旭町通り1番町
安藤 正人	1240	藤田学園保衛大・医・生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
安藤 雅史	2476	鳥取大・医・臨床薬理学	683	米子市西町86
安藤 進	2296	都老人研・生化学	173	板橋区栄町35-2
安楽 茂已	2374	久留米大・脳研	830	久留米市旭町67
青木 英子	1752	愛知コロニー周生期	480-03	春日井市神屋町713-1
青木 公子	1754	昭和大・薬・毒物学	142	品川区旗の台1-5-8

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
青野幸子	1751	愛知コロニー周生期	480-03	春日井市神屋町713-1
荒井悦郎	1129	日大・歯・薬理	101	千代田区神田駿河台1-8
荒井裕一郎	2487	昭和大・医・第2薬理	142	品川区旗の台1-5-8
新井尚賢	96	西井病院	248	鎌倉市笛田1600(自)
新井雅信	1821	関東逓信病院神経内科	141	品川区東五反田5-9-22
新井公人	2435	千葉大・医・神経内科	280	千葉市亥鼻1-8-1
荒川泰	609	西毛病院	336	浦和市東仲町21の22
荒木一明	2081	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
荒木恵子	537	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
有賀敏夫	1485	都立臨床医学総合研	113	文京区本駒込3-18-21
有松靖温	1452	三菱化成生命科学研	194	町田市南大谷11号
有馬正高	1778	国立神経センター疾病第2	187	小平市小川東町4-1-1
有村勝男	1898	吉富製薬(株)中央研究所	871	福岡県築上郡吉富小祝955
有泉基水	1501	独協医科大越谷病院・小児科	343	越谷市南越谷2-1-50
有田政信	2325	東大・医・第2生化	113	文京区本郷7-3-1
麻川武雄	700	佐賀医大・薬理	840-01	佐賀市鍋島町鍋島
浅野裕	971	市立室蘭総合病院・祝津分院	051	室蘭市祝津町3-16-10
浅野正久	1215	万有製薬KK・岡崎工場	470-01	愛知県愛知郡日進町南ケ丘2-1-6(自)
浅野富子	1061	愛知県コロニー生化学	480-03	愛知県春日井市神屋町713-1
阿相皓晃	1387	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5-21-16
朝倉幹雄	1881	聖マリ・精神々経	213	川崎市宮前区菅生2095
朝倉正	1813	慈恵医大・医化学	105	港区西新橋3-25-8
朝長正道	2334	福岡大・医・脳神外	814	福岡市城南区七隈7-45-1
Albert・Ferrus	2064	カリフォルニア工科大		

（B）

馬場明道	1555	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
馬場広子	2274	新大・脳研	951	新潟市旭町一番町
武家尾拓司	2032	岡大・医・脳外科	700	岡山市鹿田町2-5-1

（C）

千田信和	848	東北大・医療短大	983	泉市南光台5-15-23(自)
千原悦夫	1836	京大付属病院・眼科	606	京都市左京区聖護院川原町54
千頭孝史	2037	阪市大・医・神経	545	大阪市阿部野区旭町1-5-7
羅　昌平	1852	昭和大・医・I生理	156	世田谷区宮坂1-28-19(自)
曹　喜仲	2250	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4-3-57

（D）

大宮司　信	1276	北大・医・精神	060	札幌市北区北15条西7丁目
大工清志	2126	三重大・精神	514	津市上浜町4-49 上浜団地104(自)
大松孝樹	1933	東京農大・農・栄養学・特殊栄養学研	156	世田谷区桜丘1-1-1
○出口武夫	556	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2-6
道本庸子	2329	和歌山医大・生理	640	和歌山市九番丁九

（E）

江橋節郎	2304	国立岡崎生理研	444	岡崎市明大寺町字西郷中38
江原　嵩	1178	岡大・医・精神	700	岡山市鹿田町2-5-1
江口恵二	2203	日本電子(株)	196	昭島市中神町1418
江頭　享	975	大分医大・薬理	879-55	大分郡狭間町医大ケ丘1-1506
衛藤義勝	1348	慈恵医大・小児代謝班	105	港区西新橋3-25-8

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
遠藤　みどり	1590	島根医大・精神神経	693	出雲市塩治町89-1
遠藤　登代志	2066	山梨医科大・第3内科	409-38	山梨県中巨摩郡玉穂村下河東1110

（F）

藤井　崇知	1615	京府医大・Ⅱ生理	611	宇治市広野町桐生谷52-2(自)
藤森　観之助	1214	国立衛生試験所	154	世田谷区上用賀1-18-1
藤本　正文	2141	塩野義製薬(株)	577	東大阪市大蓮東3-6-22
藤本　征五	1339	名市大・医・薬理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
藤村　有信	1398	名古屋市衛生研	500	岐阜市長住町5(自)
藤岡　孝子	2229	京大付病院・眼科	606	京都市左京区聖護院川原町54
藤沢　仁	1515	旭川医大・生化	078-11	旭川市西神楽4線5号3-11
藤沢　和久	2384	藤田学園保衛大・医・生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
藤田　典久	1650	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
藤田　省三	1581	新大・医・麻酔学	951	新潟市旭町通り1
藤田　雄三	1031	倉敷中央病院・脳外科	710	倉敷市美和町1-1
藤田　公和	2335	藤田学園保衛大・医・生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
藤田　正隆	2423	藤沢薬品工業	305	筑波郡谷田部町松代2-25-10
藤田　精一郎	2117	阪市大病院	545	大阪市阿部野区旭町1-5-7
藤田　忍	2015	群大・医・薬理	371	前橋市昭和町3-39-22
藤城　正敏	2333	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
藤原　元和	1358	京大・医・薬理	606	京都市左京区吉田近衛町
藤原　道弘	2256	九大・薬	812	福岡市東区馬出3-1-1
藤原　豊	2468	岡大医付属病院・精神神経	700	岡山市鹿田町2-5-1
深田　順一	1888	京大・医	606	京都市左京区聖護院川原町
深間内　文彦	2420	東医歯大・精神	113	文京区湯島1-5-45
深津　敏彦	2104	福島県立医科大・神経	960	福島市杉妻町4-45
福田　英臣	610	東大・薬・毒性薬理	113	文京区本郷7-3-1
福田　稔	2001	群馬大・医・精神医療	371	前橋市昭和町3

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
福田哲雄	63	同志社大	606	京都市左京区北白川山田町26-14(自)
福居顯二	1723	京府医大・精神	602	京都市上京区河原町広小路
福井俊彦	950		987	仙台市荒町33(自)
福井義浩	2138	名大・環境研	464	名古屋市千種区不老町
福本哲夫	2224	浜松医大・Ⅱ解剖	431-31	浜松市半田町3600
福永浩司	2019	熊大・医・薬理	860	熊本市本荘2-2-1
福生吉裕	1854	日本医大第一病院内科	167	杉並区荻窪3-12-6(自)
福地勲	2443	田辺製薬(株)	532	淀川区加島3-16-89
福岡高宏	2378	岡大・医・脳研	700	岡山市鹿田町2-5-1
福山幸夫	193	東女医大・小児	162	新宿区市ケ谷河田町
舟川格	2204	奈良県立医大・神経内科	634	橿原市四条町840
船津邦比古	1500	久留米大・医・精神	830	久留米市旭町67
古川清	1741	大日本製薬総研	564	吹田市江の木町33-94
古川昭栄	2277	国立神経センター	187	小平市小川東町4-1-1
古川美子	2299	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町4-1-1
古田知久	1683	岡大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2-5-1
古塚大介	2252	阪市大付病院・精神	558	大阪市住吉区我孫子1-7-19(自)
古家園子	2314	岡崎生理学研究所	444	岡崎市明大寺字西郷中38
不破野誠一	2382	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1

（G）

蒲生昌仁	1809	関西医大	658	神戸市東灘区森北町2-4-10(自)
実川節子	1684	三菱油化メディカルサイエンス研究所	175	板橋区成増1-2-10
五嶋良郎	2178	横浜市大・医・薬理	232	横浜市南区浦舟町2-33
後藤恵	2483	熊本大・医・脳神経外科	860	熊本市本荘1-1-1
後藤秀機	2000	岩手医大・Ⅰ生理	020	盛岡市内丸19-1
後藤香糸子	1644	名市大・医・生化	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
（H）				
蜂巣　貢	1849	明治製菓・薬理安全性研	222	横浜市港北区師岡町760
葉田　裕	221	関東逓信病院精神	141	品川区東五反田5-9-22
○芳賀達也	613	浜松医大・生化	431-31	浜松市半田町3600
芳賀和子	2311	浜松医大・生化	431-31	浜松市半田町3600
萩原彌四郎	345	千葉大・医・脳研	280	千葉市亥鼻1-8-1
浜　登希子	1645	秋田大・医・第2生化学	125	葛飾区高砂5-9-7(自)
浜　由紀	1395	横浜市大・医・精神	232	横浜市南区浦舟町3の46
浜口勝彦	332	埼玉医大・神経内科	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷
浜岡利之	2247	阪大・医・がん研	553	大阪市福島区福島1-1-50
原　厚	1822	信大・医・順応研・生化	390	松本市旭3-1-1
原　隆夫	260	原外科	956	新潟県新津市本町4-3-12
原　富英	2425	大牟田労災病院	812	福岡市東区馬出3-1-1
原　嘉信	2249	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4-3-57
原　諭吉	1046	東医歯大・医・生化	113	文京区湯島1-5-45
原田　泉	1658	和医大・脳外	640	和歌山市九番丁9
原田正富	1381	山之内製薬中央研	174	板橋区小豆沢1-1-8
原田俊樹	2419	岡大・医・神経精神	700	岡山市鹿田町2-5-1
原田　寧	2392	日本レダリ(株)・薬理	184	小金井市前原町3-22-2(自)
原田泰弘	1814	国立岩国病院・脳神経	740	岩国市黒磯町2-5-1
長谷川一子	2113	北里大・内科	229	相模原市上座間7-9-2-301(自)
○長谷川和夫	1880	聖マリアンナ・精神々経	213	川崎市宮前区菅生2095
長谷川典己	1875	自治医大・化学	329-04	栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1
長谷川修司	910	千葉大・医・脳機能研	274	船橋市習志野台2-49-7(自)
長谷川紅子	475	日本歯大・薬理	102	千代田区富士見1-9-20
長谷川まこと	2485	新潟大・脳研・神経薬理	951	新潟市旭町通1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
橋本和夫	33	金沢大・医・衛生	920	金沢市宝町13-1
橋本泰道	1847	京都府大・精神	602	京都市上京区河原町広小路
橋本　豊	1423	日本化薬・薬品研	115	北区志茂3丁目31-12
橋爪義夫	1018	万有製薬岡崎工場	444	岡崎市大西町字南ケ原12-211(自)
畑　文明	718	徳島大・歯・歯科薬理	700	徳島市蔵本町3丁目
播口之朗	318	阪大・医・精神	553	大阪市福島区福島1-1-50
畠中　担	406	帝京大・医・脳外	173	板橋区加賀2-11-1
○畠中　寛	1698	三菱化成生命科学研	194	町田市南大谷11号
畠中幸子	2186	金沢大がん研	920	金沢市宝町13-1
○鳩谷　龍	135	三重大・医・精神	514	津市江戸橋2-174
◎早石　修	97	大阪医科大学	606	京都市左京区下鴨泉川町1-29 ロイヤルコート下鴨205(自)
早川武敏	1900	東京女子医・小児科	162	新宿区市谷河田町10
林　恵齢	2134	東女医大・生化学	162	新宿区市谷河田町10
林　昭	2067	大阪府立母子保健総合医療センター	565	吹田市津雲台3-9-5(自)
林　秀明	1296	都立神経病院・神経内科	183	府中市武蔵台2-6-1
○林　浩平	49	茨城大・教・生理	310	水戸市文京2-1-1
林　久美子	2054	昭和大・薬	142	品川区旗の台1-5-8
林　要喜知	1768	金沢大・がん研・薬理	920	金沢市宝町13-1
林　時司	2026	国立神経センター・診断研	187	小平市小川東町4-1-1
○挾間秀文	32	鳥取大・医・神経精神	683	米子市西町36-1
羽賀誠一	1744	都精神医学総研	156	世田谷区上北沢2-1-8
服部幸雄	2140	岡大・医・第一生理	700	岡山市鹿田町2-5-1
○飯田静夫	779	東医歯大・医・生化	113	文京区湯島1—5—45
○日高弘義	558	三重大・医・薬理	514	津市江戸橋2-174
引地明義	2235	広島市民病院	730	広島市安佐南区祇園町414
東　漸	313	医療法人公仁会東病院	670	姫路市北条986-17
樋廻博重	2147	三重大・医・生化学	514	津市江戸橋2-174
○東田陽博	1718	金沢大・がん研	920	金沢市宝町13-1
東村輝彦	586	藍野病院・神経	567	茨城県高田町11-18

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
樋口輝彦	1521	埼玉医大・精神	177	練馬区関町4-704-17　武蔵野グリーンタウンC-505(自)
樋口宗史	1771	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
姫野明彦	2318	長崎大・医・薬理	852	長崎市坂本町12-14
平賀光子	2237	聖マリ病院・神経	213	川崎市宮前区菅生2095
平井基陽	1108	奈良県立医大・精神神経	634	橿原市五条野町1330-88(自)
平松正行	2430	名城大・薬・薬品作用	468	名古屋市天白区天白町八事裏山15
平松　緑	1401	岡山大・医・脳代謝研・機能生化学	700	岡山市鹿田町2-5-1
平野　寛	836	杏林大・医・解剖	181	三鷹市新川6-20-2
平野　誠	1095	国立肥前療養所	842-01	佐賀県神埼郡東背振村三津160
△平野修助	102	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5-21-16
平島　豊	1984	富山医薬大・医・脳神経外	930-01	富山市杉谷2630
平田　彰	1937	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
平田文雄	1925	小野薬品・中研・生化学	618	三島郡島本町桜井3-1-1
平田郁雄	2292	山口大・医・精神	755	宇部市大字小串1144
平田進英	2079	聖マリアンナ・神経	213	川崎市宮前区菅生2095
平田洋子	2197	東工大・総合理工学研・生命化学	227	横浜市緑区長津田町4259
平山栄一	2253	阪市大・医・神経	535	大阪市旭区新森6-4-20(自)
廣中郁郎	1923	長崎大・医付属病院・精神	852	長崎市坂本町7-1
廣中雅明	2302	神戸学院・薬・薬理	673	神戸市西区伊川谷町有瀬518
広瀬　旭	916	広瀬外科	483	江南市大字今市場字下出496
広瀬源二郎	1088	金沢医大・神経内科	920-02	河北郡内灘町大学町1-1
久永玄信	1120	大蔵省印刷局病院・内科	420	静岡県大岩2-49-16(自)
帆秋善生	2083	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
本間信治	795	富山医薬大・医・生理	930-01	富山市杉谷字御前野1
本田雅子	1789	日本ロシュ・生化学	247	鎌倉市梶原200
本田千穂	2434	岡大・医・脳神経	700	岡山市鹿田町2-5-1
本田　仁	2205	奈良県立医大・神経内科	634	橿原市四条町840
本田健治	1894	福大・薬・薬理	814	福岡市西区七隈11
本多文夫	1106	藤沢薬品中央研究所	532	大阪市淀川区加島2-1-6

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
本多虔夫	2018	横浜市民病院・神経	141	品川区東五反田3-5-8(自)
洪　教必	2432	阪市大病院	578	東大阪市花園東町1-18-24(自)
堀　英明	1867	横浜市立大・医・Ⅰ生理	232	横浜市南区浦舟町2-33
堀　誠治	2036	慈恵会医大・医化学	105	港区西新橋3-25-8
堀　真一郎	935	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2-6
堀　泰雄	1996	岡山大・医・Ⅰ生理	700	岡山市鹿田町2-5-1
堀　彰	1158	国立武蔵療養所	187	小平市小川東町4-1-1
堀江秀典	1866	横浜市立大・医・Ⅰ生理	232	横浜市南区浦丹町2-33
堀部真広	497	東医大・薬理	101	千代田区神田駿楽町2-8-5(自)
堀田和泉	2144	広島大・医・総合薬学科	734	広島市南区霞1-2-3
堀田直樹	1763	都精神医学研	156	世田谷区上北沢2-1-8
堀内　格	2338	名市大・医・第2外科	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
星野仁彦	2106	塙厚生病院	979-54	福島県東白川郡塙町大町3-4
星野　稔	1825	生理学研究所	444	岡崎市明大寺町西郷中38
細川　武	1406	埼玉医大・神経内科	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
細見　潤	1710	鹿児島大・医・神経	890	鹿児島市宇宿町1208-1

（Ⅰ）

	市原成志	1263	近大・薬・薬物	577	東大阪市小若江3-4-1
	市川宏伸	2133	都梅ケ丘病院	156	世田谷区松原6-37-10
	市来崎　潔	1378	慶大・医・脳外	160	新宿区信濃町35
○	市山　新	1005	浜松医大・生化	431-31	浜松市半田町3600
	井田能成	1955	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
	井田修三	2135	京府医大・薬理	602	京都市上京区河原町通り
	出田　透	2116	熊大保健管理センター第2内科	860	熊本市本荘1-1-1
	井手　節	1979	塩野義研	553	大阪市福島区サギス5-12-4

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
井手下　久　登	2002	広島市民病院・神経	730	広島市中区基町7-33
五十嵐　道　弘	2418	東大・医・脳研	112	文京区白山4-34-10-302(自)
五十嵐　良　雄	1596	埼玉医大・精神	350-02	坂戸市清水町10-5(自)
井　形　昭　弘	527	鹿児島大・医・Ⅲ内	890	鹿児島市宇宿町1208-1
猪　狩　　中	2446	昭大・医・神経科	142	品川区旗の台1-5-8
飯　田　慈　子	52	金沢大・医・がん研	920	金沢市宝町13
飯　島　　節	2356	京大・医・神経	606	京都市左京区聖護院川原町54
飯　嶋　悶　碩	804	東北大・医・脳研	980	仙台市星陵町1-1
飯　塚　礼　二	1425	順天堂大・医・精神	113	文京区本郷2-2-1
飯　盛　健一郎	1833	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
池　田　商　洋	2114	北里大病・精神	228	相模原市北里町
池　田　和　正	2465	日大・医・生化学	173	板橋区大谷口上町30-1
池　田　明　穂	1743	旭川医大・精神医学	078-11	旭川市西神楽4線5号3-11
池　田　淑　夫	2159	藤田学園保衛大・医・精神	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98
池　田　幸　穂	2022	日医大・脳神経外科	113	文京区千駄木1-1-5
池　永　　宏	904	長崎大・医・精神	852	長崎市滑石3-24-21(自)
池　野　武　行	1217	東北歯大・生化	963	郡山市富田町三角堂31-1
生　井　晴　彦	2278	福岡大・医・脳神経	814-01	福岡市西区七隈34
生　田　房　弘	1241	新大・脳研	951	新潟市旭町1
今　福　　淳	2238	聖マリ病院・神経	213	川崎市宮前区菅生2095
今　井　健　郎	1598	慈恵医大・Ⅱ内科	235	横浜市磯子区滝頭2-9-3(自)
今　岡　信　夫	867	島根医大・精神神経	693	出雲市塩治町89-1
今　澤　正　興	1795	国立神経センター・代謝研	187	小平市小川東町4-1-1
今　津　好　秀	2323	岡大・医・脳研	700	岡山市鹿田町2-5-1
井　村　裕　夫	1899	京大・医・Ⅱ内科	606	京都市左京区聖護院川原町54
稲　葉　　稔	1034	杏林大・医・薬理	181	三鷹市新川6-20-2
稲　葉　　喬	2344	佐賀大・農・農芸化学	840	佐賀市本庄町1
稲　垣　千代子	1283	京薬大・生物学科	607	京都市山科区御陵中内町5
稲　垣　員　洋	1621	名城大・薬・臨床生化	468	名古屋市天白区天白町八事裏山15

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
稲垣　忍	1463	阪大医・薬理生化学	530	大阪市北区中之島4-3-57
鯽川哲二	1341	島根県立中央病院脳外	693	出雲市今市町116
稲永和豊	2375	久留米大・医・精神	830	久留米市旭町67
猪原慎一	2038	兵庫大・医・皮膚	663	西宮市武庫川町1-1
猪木令三	1917	阪大・歯・薬理	530	大阪市北区中之島4-3-48
井上敦子	2030	広大・医・薬効解析科学	734	広島市南区霞1-2-3
井上和臣	1956	京府医大・精神	602	京都市上京区河原町広小路
井上桂	2012	三重大・医・精神々経	514	津市江戸橋2-174
井上正則	1445	神戸大・医・Ⅱ生化	657	神戸市灘区篠原本町1-3-17(自)
井上順雄	1322	杏林大・医・生化学	181	三鷹市新川6-20-2
井上和秀	2260	国立衛生試験所・薬理	158	世田谷区上用賀1-18-1
井上修	2340	放射線医学総研・臨床研究部	260	千葉市穴川4-9-1
井上赳	466	熊大・医・精神科	860	熊本市本荘2-2-1
井上勤	845	東京学芸大・生物	184	小金井市貫井北町4-1-1
印南敏彦	2050	愛媛大・医・精神	791-02	温泉郡重信町志津川
犬伏式生	1357	東邦大・医・Ⅰ生理	253	茅ケ崎市萩園2114-41(自)
入道秀樹	2174	石川県立中央病院・小児	920	金沢市花里町8-15(自)
石郷岡純	1582	北里大・医・精神	228	相模原市麻溝台1
石原俊一	1870	日本ケミファ(株)	341	三郷市彦川戸1-22-1
石井一平	1831	東医歯大・精神	113	文京区湯島1-5-45
石井加代子	2368	東工大・総理工	227	横浜市緑区長津田4259
石井毅	691	都立精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2-1-8
石井善輝	1978	北里大・医・精神神経	228	相模原市北里1-15-1
石川勝憲	1902	阪大・医・Ⅱ内科	530	大阪市北区天満橋1-1-48(自)
石川紘一	933	日大・医・薬理	173	板橋区大谷口上町30
石川巧一	1633	群大・内分泌研・生理学部門	371	前橋市昭和町3-39-15
石川雅博	1976	明治製薬(株)中研	222	横浜市港区師岡町760
石川幸辰	2474	札幌医大・小児科	060	札幌市中央区南1条西16丁目
石川博樹	2300	神戸学院・薬・薬理	673	神戸市西区伊川谷町有瀬518

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
石川敏三	2405	山口大・医・麻酔	755	宇部市小串1144
石本之里子	2328	和歌山医大・Ⅱ生理	640	和歌山市九番丁九
石村　巽	1567	慶大・医・医化	160	新宿区信濃町35
石岡憲昭	1745	都立大・理・生物化学	158	世田谷区深沢2-1-1
石崎泰樹	2122	東大・医・生化学	214	川崎市多摩区生田7220-2(自)
石谷良一	917	城西大・薬・薬理	350-02	埼玉県坂戸市けやき台1-1
石塚稲夫	1011	帝京大・医・Ⅱ生化	173	板橋区加賀2-11-1
○礒辺俊明	976	都立大・理・生物化学	158	世田谷区深沢2-1-1
板谷公和	1594	大塚製薬ＫＫ・生物研	771-01	徳島市川内町加賀須野463-10
井藤悦朗	2271	中外製薬	171	豊島区高田3-41-8
伊藤　章	471	三共製薬(株)	104	中央区銀座2-7-12
伊藤正明	2477	三重大・医・薬理学	514	津市江戸橋2-174
伊藤仁一	2055	名市大・医・第2生化	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
伊藤正敏	1300	九大・医・精神	812	福岡市堅粕1276
伊藤真次	2193	塩野義製薬	520	大津市錦織2-6-31(自)
伊藤忠雄	1107	鳥取大・医・薬理	683	米子市西町86
伊藤芳久	1584	日大・理工・薬学	101	千代田区神田駿河台1-6
岩森正男	1568	東大・医・生化	113	文京区本郷7-3-1
岩佐　寧	1668	熊本大・医・Ⅰ薬理	860	熊本市本荘2-2-1
岩崎説雄	2455	国立武蔵療養所・神経センター・疾病第2部	187	小平市小川東町4−1−1
岩崎浩一	2317	藤田学園保衛大・医・生化	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
岩崎美恵	2132	阪医大	569	高槻市大学町2-7
岩崎克典	2283	九州大・薬学科	812	福岡市東区馬出3-1-1
岩瀬則文	1490	京府医大・精神	602	京都市上京区河原町広小路上ル据井町
岩下　洋	654	佐藤病院	870	大分市桜ケ丘町7-67
岩田平太郎	744	阪大・薬・薬理	565	吹田市大字山田上1-6
伊島正次	2393	藤田学園保衛大・精神	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
出水千二	1290	鹿児島大・医・薬理	890	鹿児島市宇宿町1208-1
出宮一徳	943	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市津島東4丁目-15-19-4(自)

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
和泉玲子	2342	長崎大・医・Ⅱ薬理	852	長崎市坂本町12−4

（J）

神野佳也	716	神野神経科	460	名古屋市中区新栄町2−13 栄第1生命ビル2F
John H. Walker	2042	マックスプランク生物物理化学研究所	113	文京区本郷7−3−1 東大・医・脳研・生化学
Jack R. Cooper	2369		565	吹田市山田丘1−6 阪大・薬学　松田敏夫あて

（K）

門河敏明	1149	大日本製薬KK	564	吹田市江の木町33−94
門田健	1335	都精神医学総研・神経化学	156	世田谷区上北沢2−1−8
門田朋子	2364	千葉大・医・解剖	280	千葉市亥鼻1−8−1
門多和広	2195	上智大・生命研	105	千代田区紀尾井町7−1
香川昌平	1719	兵庫医大・中研	663	西宮市武庫川町1−1
蔭山宏康	1315	塩野義製薬研	553	大阪市福島区鷺洲5−12−4
海保郁夫	1890	防衛医大	280	千葉市加曽利町547
貝淵弘三	1962	神戸大・医・Ⅱ生化学	650	神戸市中央区楠町7−5−1
貝谷壽宣	1301	岐阜大・医・神経	500	岐阜市司町40
梶田三郎	2463	岡山大・医・神経精神	700	岡山市鹿田町2−5−1
垣花満	2473	武田薬品工業(株)・中研・生研	532	大阪市淀川区13本町2−17−85
懸田祐介	1511	北海道教育大・化学	063	札幌市西区8軒95番地 琴似住宅619−13（自）
◎柿本泰男	45	愛媛大・医・精神	791−02	愛媛県温泉郡重信町大字志津川
垣田康秀	2163	国立病院医療センター精神科	162	新宿区戸山1−21−1
◎垣内史朗	607	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4−3−57
角野勝彦	1583	東大・医・薬理	113	文京区本郷3−7−1

氏名	会員番号	所属	〒	連絡先
釜瀬春隆	1843	鳥取大・医・神経	683	米子市立町2-67(自)
鎌田芳夫	1659	慈恵医大・眼科	105	港区西新橋3-25-8
神野哲夫	2109	藤田学園保衛大・医	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
○神谷大雄	1726	福岡大・薬・薬理	814-01	福岡市城南区七隈8-19-1
神谷稔夫	1877	名市大・医・薬理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
神守功二	2044	京府立大・薬理	602	京都市上京区河原町広小路
神山佳久	2273	千葉大・医・第2内科	260	千葉市松波1-8-3(自)
上遠野玲子	2408	群大・医・行動	371	前橋市昭和町3-39-22
上農喜朗	2199	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
亀山勉	506	名城大・薬・薬理	468	名古屋市昭和区天白町八事裏山15
鴨修	2219	日本電子(株)	196	昭島市中神町1418
○鴨下重彦	503	自治医大・小児	329-04	栃木県河内郡南河内町大字薬師寺3311-1
金松和幸	1388	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5-21-16
金森憲雄	1350	徳島大・歯・口腔生理	770	徳島市蔵本町3-17
金沢一郎	922	筑波大・臨・神経内科	300-31	茨城県新治郡桜村大字妻木字天久保
○金戸洋	365	長崎大・薬・薬物	852	長崎市文教町1-14
○金子元久	1250	福島県立医科大・神経精神	960	福島市杉妻町4-45
兼子直	1202	弘前大・医・精神	036	弘前市取上3-11-54
金野滋	1286	東医歯大・神経	166	杉並区高円寺南1-6-5-1007(自)
金行孝雄	1481	岡山県立短大	700	岡山市津島桑の木町4-4-204(自)
唐沢忠彦	1788	大日本製薬研究所	564	吹田市江の木町33-94
仮家公夫	2297	神戸学院大・薬・薬理	673	神戸市西区伊川谷町有瀬518
○仮屋哲彦	58	山梨医科大・精神	409-38	山梨県中巨摩郡玉穂村
○笠井久隆	1413	都立大・理・化学	158	世田谷区深沢2-1-1
笠間健嗣	2194	東大・医・生化学	113	文京区本郷7-3-1
柏原健一	2467	岡大・医・精神医学	700	岡山市鹿田町2-5-1
○柏俣重夫	953	愛知県コロニー	480-03	愛知県春日井市神屋町713-1
柏沼勝彦	2209	都神経研	183	府中市武蔵台2-6
加太英明	2366	岡大・医・脳研	700	岡山市鹿田町2-5-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
○片岡喜由	153	愛媛大・医・生理	790	松山市畑寺1-4-19(自)
片山泰人	1648	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2-5-1
加藤明孝	2090	鳥取大・医・薬理	683	米子市西町86
○加藤兼房	1861	愛知県コロニー・生化	480-03	春日井市神屋町713-8
加藤誠	144	東大・医・神経	145	大田区南千束1-15-12(自)
◎加藤尚彦	467	東大・医・脳研	113	文京区本郷7-3-1
○加藤伸勝	50	都立松沢病院	156	世田谷区上北沢2—1—1
加藤隆一	733	慶大・医・薬理	160	新宿区信濃町35
加藤聖	1386	金沢大・医・神経情報研	920	金沢市宝町13-1
○加藤泰治	1624	名市大・医・生化	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
○加藤武	1437	東工大・生命化学	227	横浜市緑区長津田町4259
加藤哲夫	2172	三重大・医・生化学	500	岐阜市坂井町1-20(自)
勝浦五郎	2192	塩野義製薬研	528	滋賀県甲賀郡水口町梅ケ丘梅ケ丘マンション305号(自)
川口賢治	2125	阪市大付属病院・精神	545	大阪市阿倍野区旭町1-4-54
川畑信也	2123	国立循環センター内科脳血管	565	大阪府吹田市藤白台5-125
河合正倫	2151	サントリー生物医学研	618	大阪府三島郡島本町若山台1-1-1
河北英詮	94	東医大・神経	160	新宿区西新宿6-7-1
○川北幸男	127	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1-4-54
川本立夫	2279	愛大・医・精神	791-02	愛媛県温泉郡志津川
河村克彦	1159	国立大阪南病院	560	豊中市永楽荘2-8-16(自)
川浪祥子	1827	福岡大・内I	814	福岡市西区七隈34
川嶋昭司	351	奈良県桜井保健所	630-02	生駒市東生駒2-207-27
河野輝昭	1411	長崎大・医・脳外	852	長崎市坂本町7-1
河合邦章	2268	名古屋第2赤十字	467	名古屋市瑞穂区弥富町
川面博司	2457	城西大・薬学部・薬品物理化学	350-02	埼玉県坂戸市けやき台1-1
管野仁喜	2013	旭化成食品医薬品研究課	882	延岡市旭町6-2700
神野早苗	2444	神戸大・医・第1生理	650	神戸市中央区楠町7-5-2
神田啓子	2218	阪大・医・神経	530	大阪市北区中之島4-3-57
木皿憲佐	1740	東北薬科大・薬品作用	983	仙台市小松島4-4-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
○城戸　亮	740	和医大・病態生化研	640	和歌山市九番丁9
木口　薫	1968	東大医科研・癌細胞研	156	世田谷区桜丘2-17-9(自)
木原哲郎	2290	サントリー生医研	618	三島郡島本町若山台1-1-1
吉川　潮	1782	神大・医・第Ⅱ生化	652	神戸市兵庫区氷室町1-124-1 三葉荘(自)
菊地　進	1753	札幌医大・Ⅰ内科	092-02	網走郡津別町草町61(自)
菊野正隆	552	上智大・理工・化学	106	港区麻布狸穴町44 狸穴マンマョン503号(自)
木村　宏	2142	滋賀医大・Ⅱ解剖	520-01	大津市瀬田月輪町
木村尚人	1986	関東逓信病院・精神	141	品川区東五反田5-9-22
木村良平	1347	静岡薬科大	422	静岡市小鹿2-2-1
木村茂樹	2310	天野製薬	481	愛知県西春日井郡西春町九之坪 西城屋敷51
金　長寿	1491	国立肥前療養所	842-01	佐賀県神埼郡東背振村 大字三津160
○杵鞭宏育	1630	昭和大・医・Ⅱ薬理	142	品川区旗の台1-5-8
切池信夫	1060	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1
岸川秀実	1179	香川県立中央病院・脳外	763	丸亀市九番丁63-3(自)
岸本　明	1446	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町7-12
岸本英爾	931	横浜市大・医・神経	247	横浜市戸塚区上郷町 1433-36(自)
岸本鎌一	5	名市大・医・精神	464	名古屋市千種区徳川山町 2-4-22(自)
喜多富太郎	107	近畿大・薬・薬物	639-02	奈良県北葛城郡香芝町良福寺 197-92(自)
北林正樹	1951	京府医大・精神	630	奈良市中御門町15番地(自)
北川晴雄	267	千葉大・薬・薬物	280	千葉市弥生町1-33
北川照男	1009	日大・医・小児	164	中野区中野5-43-2(自)
北島哲子	1639	愛知県コロニー	480-03	春日井市神屋町713-1
北村彰英	2164	大分医科大・一般消化器外科	569	大阪府高槻市大学町2-7
○北村邦男	949	埼玉医大・第1生理	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町 毛呂本郷38
北村　勝	1518	国立予防衛生研究所	141	品川区上大崎2-10-35
北村佳久	2313	広大・医・総合薬	734	広島市南区霞1-2-3
木谷健一	2165	都老人総合研・生理学	173	板橋区栄町35-2
北山　功	1379	三重大・医・精神	514	津市江戸橋2-174

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
鬼頭昭三	929	広大・医・Ⅲ内科	734	広島市南区霞町1-2-3
鬼頭秀行	1856	名市大・医・小児	460	名古屋市中区平和1-21-3(自)
清田一民	29	城南病院・精神科	862	熊本市神水1-6-34
小林晴男	749	岩手大・農・家畜薬理	020-01	岩手県岩手郡滝沢村鵜飼滝沢ニュータウン2-5-2(自)
小林和夫	1678	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2-6
○小林健一	55	都職員共済組合清瀬病院	214	川崎市多摩区生田6-3-5-301(自)
○小林清史	1000	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2丁目5-1
小林雅文	1121	日大・歯・薬理	101	千代田区神田駿河台1-8
小林督志	1885	順天堂大・脳外	107	港区北青山3-7-3(自)
小林　正	1703	上智大・理・化学	102	千代田区紀尾井町7
小林龍男	215		281	千葉市黒砂台1-12-14(自)
小林暉佳	57	都立松沢病院	188	田無市南町4-9-18(自)
小林祐彦	1995	石橋病院	047	小樽市長橋3-7-7
古茶友二	1929	昭和薬大・衛生化学	154	世田谷区弦巻5-1-8
児玉和彦	2127	岐阜大・医	502	岐阜市山吹町482 長良川ハイツ広陽苑202(自)
児玉壮一	1066	神大・医・小児	650	神戸市生田区楠町7-12-1
小暮久也	2092	東北大・医・脳研	980	仙台市星陵町1-1
糀本芳郎	1729	福岡大・薬・薬理学	814	福岡市西区七隈11
河野雅弘	2087	日本電子(株)	196	昭島市中神町1418
河野康子	1449	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
△高坂睦年	36	岡大・医	700	岡山市鹿田町2-5-1
○高坂新一	1157	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
小井田雅夫	2121	長崎大・薬	852	長崎市文教町1-14
小出　徹	1640	中外製薬ＫＫ・総合研	171	豊島区高田3-41-8
小出やよい	2062	岡大・教育学部	700	岡山市津島中3丁目
○小池達郎	1435	佐賀医大・化学	840-01	佐賀市鍋島町大字鍋島三本杉
小島秀樹	1306	久留米大・医・脳疾患研	830	久留米市旭町67
小嶋久子	1252	北里大・医・生物化学	228	相模原市麻溝台いの原1
小島幸一	1805	東工大・総合理工学	227	横浜市緑区長津田町4259

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
○小宮義璋	647	東大・医・脳研生化	113	文京区本郷7-3-1
小宮山徳太郎	1170	信大・医・神経	390	松本市旭町3-1-1
近藤規元	1926	小野薬品	606	京都市左京区吉田近衛町 京大・医・医化学
近藤哲夫	1848	神戸大・医・眼科	650	神戸市生田区楠町7-12-1
近藤智善	1971	順大・医・脳神経内科	113	文京区本郷2-1-1
小長谷陽子	2207	奈良県医大・神経内科	634	橿原市四条町840
小長谷正明	2153	奈良県医大・神経内科	634	橿原市四条町840
小西博行	988	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4-3-57
小西克利	1326	独協大・医・化学	321-02	栃木県下都賀郡壬生町北小林880
小柴公一	2309	名市大・医・第2解剖	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
腰越直也	2380	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1
越川憲明	1410	日大・歯・薬理	101	千代田区神田駿河台1-8-13
小山晃	2293	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1
小山司	1493	北大・医・精神医学	070	札幌市北区北15条西7丁目
古谷野好	2381	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1
紺野邦夫	1965	昭和大・医・生化学	142	品川区旗の台1-5-8
窪田新輔	2124	阪大・医・精神	659	大阪市福島区福島1-1-50
工藤佳久	2088	三菱化成・生命研	194	町田市南大谷11
工藤玄恵	1994	東邦大・医・Ⅰ病理	143	大田区大森西5-21-16
工藤照夫	1918	阪大・歯・薬理	530	大阪市北区中之島4-3-48
久木野和暁	914	協和発酵医薬学術部	790	松山市一番町1-15-2 住友生命松山一番町ビル
○熊倉鴻之助	1829	上智大・生命科学研究所	102	千代田区紀尾井町7
○公文明	569	佐賀医大・生化	810-01	佐賀市鍋島町大字鍋島三本形
熊本哲三	470	和医大・解剖	640	和歌山市九番丁9
熊西敏郎	2216	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1
○熊代永	972	福島県立医大・精神	960-02	福島市笹谷二本松4の2(自)
国元憲文	1512	鳥取大・医・神経精神	683	米子市西町36-1
国貞景子	2319	長崎大・医・第2薬理	852	長崎市坂本町12-4
国下龍英	2316	国立神経センター	187	小平市小川東町4−1−1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
久野高義	2215	神戸大・医・薬理	650	神戸市中央区楠町7-5-1
郭　哲輝	1666	金沢大・がん研・薬理	920	金沢市宝町13-1
倉橋幸造	1964	弘前大・医・Ⅲ内科	030	青森市橋本2丁目14の16 401号(自)
倉石弘一	1161	ライオン㈱生物科学研究所	256	小田原市田島202
倉石泰	1294	京大・薬・薬理	606	京都市左京区吉田下阿達町
倉田孝一	1189	金沢大・医・神経精神	920	金沢市宝町13-1
栗原悦雄	1770	武田薬器・中研	332	大阪市淀川区十三本町2-17-85
○栗原正	504	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
栗原愛一郎	2289	弘前大・医・Ⅲ内科	036	弘前市相良町
栗原正紀	2395	長崎大・医・脳外	852	長崎市坂本町7-1
栗岡晋	1523	慈恵医大・医化	105	港区西新橋3-25-8
◎栗山欣弥	974	京府医大・薬理	602	京都市上京区河原町広小路
栗山勝	1846	鹿児島大・医・Ⅲ内科	890	鹿児島市宇宿町1208の1
黒田広生	1818	岡大・医・第3内科	700	岡山市鹿田町2-5-1
○黒田洋一郎	1193	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2-6
黒岩幸雄	1715	昭和大・薬・毒物	142	品川区旗の台1-5-8
◎黒川正則	147	東大・医・脳研	113	文京区本郷7-3-1
黒沢淳	1577	シオノギ㈱	553	大阪市福島区鷺州5-12-4
車勇	450	日本ロシュリサーチセンター	247	鎌倉市梶原200
車地暁生	2417	東医歯大・神経	113	文京区湯島1-5-45
日下多	1482	キリンビール㈱開発科学研	371	群馬県前橋市総社町1-2-2
草間国子	2327	日大・理工・生物	274	船橋市習志野7-24
楠木隆博	2060	福岡大・医・薬理	814-01	福岡市西区七隈11
楠進	2471	東大・医・脳研・神経内科	113	文京区本郷7-3-1 東大・医・生化学　第2講座
桑野良三	1537	新大・脳研・神経薬理	951	新潟市旭町通一番町
葛谷博磁	754	東北歯科大・生化学	963	郡山市富田町三角堂31-1
姜進	1716	国立療養所・刀根山病院・神経内科	560	豊中市刀根山5-1-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
（L）				
李　英培	1558	神戸学院大・薬・薬理	673	神戸市西区伊川谷町有瀬518
李　利彦	2440	大阪病院・神経	577	東大阪市長堂2-97
頼　栄燦	1938		543	大阪市天王寺区上本町9-2-7 -313　刘　中仁先生あて
廖　英一	1293	神奈川県総合リハセンター 東洋医科	243-01	厚木市七沢516
（M）				
○町山幸輝	140	群大・医・神経	371	前橋市昭和町3-39-22
前田　一	1939	阪大・医・Ⅰ薬理	631	奈良市登美ケ丘6-8-14(自)
前田定秋	1557	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133-1
前野弘夫	1380	山之内製薬中央研	174	板橋区小豆沢1-8
前川剛志	1757	山口大・医・麻酔科	755	宇部市小串1144
前久保邦昭	2264	阪市大・医・神経	631	奈良市西登美ケ丘6-2-2(自)
前山一隆	2057	阪大・医・第2薬理	562	箕面市瀬川2-11-34(自)
牧村瑞恵	1186	日大・理・薬学	101	千代田区神田駿河台1-8
馬目太永	2437	福島県立医大・神経	960	福島市杉妻町4-45
丸橋寿郎	1609	第一薬科大・生物	815	福岡市南区玉川町93
丸尾　禎	2286	山口大・医・精神	755	宇部市大字小串1144
圓山明俊	2234	広島保険病院	733	広島市西区東観音6-23 小谷ビル302(自)
丸山勝一	1174	東女医大・神内	162	新宿区市谷河田町10
丸山悠司	1421	日本化薬(株)	370	高崎市岩鼻町239 医薬事業部安全性研究所
正岡　昭	2479	名市大・医・第2外科学	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
俣賀宣子	1714	国立武蔵神経センター	157	世田谷区上祖師谷1-35-10 (自)
○松田　誠	1524	慈恵医大・医化	105	港区西新橋3-25-8
○松田友宏	714	名市大・医・薬理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
松田敏夫	1534	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133-1
松原繁宏	1859	北大・医・精神	060	札幌市北区15条西7

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
松原　司	2048	神戸大・医・第２生化	650	神戸市楠町７-５-１
松井宏晃	2481	聖マリアンナ医科大・神経精神	213	川崎市宮前区菅生2059
松井英男	324	杏林大・医・生化	181	三鷹市新川６-20-２
松井　務	892	社保・中京病院	467	名古屋市瑞穂区東栄町５-２
松井嘉樹	1226	三共㈱研究所	140	品川区広町１丁目
松倉竹雄	2280	日本ロシュ研	228	座間市相模ケ丘3-29-10(自)
松本昭子	1696	名大・医・小児	464	名古屋市千種区本山町２-18-３(自)
松本博隆	1578	長崎大・医・精神	850	長崎市虹ケ丘町１-１道ノ尾病院内(自)
松本博之	859	札幌医大・Ⅰ内科	060	札幌市南１条西16丁目
松本　勇	1541	金沢医科大・人類学遺伝学研	920-02	石川県河内灘町大字大学１-１
松本淳治	187	徳島大・医・Ⅱ生理	770	徳島市蔵本町３-18-15
松本一夫	2020	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島４-３-57
松本　孝	1585	国立肥前療養所	842-01	佐賀県神埼郡東背振村大字三津160
松村豪一	1838	長崎大・医・脳外	852	長崎市坂本町７-１
松村末夫	2149	佐賀医科大・生化	840-01	佐賀市鍋島町三本杉
松永雅美	2261	昭大・教・生物	143	品川区旗の台１-５-８
松野　聖	2285	名城大・薬・薬品	486	名古屋市天白区天白町八事裏山15
松岡一郎	2246	北大・薬・薬剤	062	札幌市北区北12条西６丁目
松岡征夫	798	愛媛県立中央病院	790	松山市春日町83
松岡信夫	2071	川崎製鉄・千葉病院	280	千葉市南町１-11-12
松下浩司	1504	中外製薬ＫＫ総合研	152	目黒区中根２-14-９佐和マンション302号(自)
松下兼介	1171	鹿児島大・医・神経	890	鹿児島市宇宿町1208-１
丼本省三	752	科研薬化工㈱京都研究所	607	京都市山科区四の宮南河原町14
松角康彦	986	熊本大・医・脳外	860	熊本市本荘２-２-１
○松谷天星丸	103	藤田学園保衛大・医・総医研	470-11	愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪
松沢佑次	1901	阪大・医・Ⅱ内科	666	川西市花屋敷２-３-９(自)
松沢健夫	2258	藤田学園保衛大・生化	470-11	愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪
松浦貞郎	2371	名大・教・化学	468	名古屋市千種区不老町
増田　進	2082	富山医科薬科大・医・麻酔科	930-01	富山市杉谷2630番地

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
増子博文	2281	福島医大・精神	969-11	福島県安達郡本宮町下町11
増沢紀男	1874	自治医大・脳神経	329	栃木県河内郡南河内町薬師寺3111-1
馬屋原敬民	706		213	川崎市高津区宮崎1-3-5 宮崎台ビレッジ321(自)
三木　均	1873	香川医大・第3内科	502-02	高松市前田東町505-2 A204(自)
○三木直正	1416	金沢大・がん研・薬理	920	金沢市宝町13-1
○御子柴克彦	888	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
三國雅彦	1279	北大・医・精神	060	札幌市北区北14条西5丁目
南　良二	2475	札幌医大・小児科	060	札幌市中央区南1条西16丁目
湊川洋介	1164	和医大・病態生化	640	和歌山市九番丁9
三森康世	2377	高知医大・老年病	781-51	南国市岡豊町小蓮
三須良美	1533	横浜市大・薬理	232	横浜市南区浦舟町2-33
三田浩一	2391	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
三田俊夫	1079	岩手医大・神経精神	020	盛岡市内丸19-1
三ツ汐　洋	2094	国立武蔵療養センター	187	小平市小川東町4-1-1
光山華洙	2416	大道クリニック	557	東大阪市永和1-23-5(自)
光信克甫	626	島根医大・精神	693	出雲市塩治町89-1
三村千春	2196	上智大・生命研	102	千代田区紀尾井町7-1
○三浦貞則	310	北里大・医・神経	228	相模原市麻溝台いの原1
三輪正人	2110	藤田学園保衛大・医	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
宮川明久	1271	全薬工業(株)・薬理毒性	176	練馬区大泉町2-33-7
宮川富三雄	1607	聖マリ医大・精神	228	相模原市南台1-2-12(自)
宮腰　孝	271	東北大・医・神経	980	仙台市米が袋2丁目4-29(自)
三宅彰英	1842	岐阜大・医・反射研	500	岐阜市司町40
○三宅正治	960	愛媛大・医・実験実習機器センター動物室	791-02	愛媛県温泉郡重信町大字志津川
三宅仁志	2394	長崎大・医・脳神経	852	長崎市坂本町7-1
◎宮本英七	1035	熊本大・医・Ⅰ薬理	860	熊本市本荘2-2-1
○宮本侃治	666	武蔵療養所神経センター・代謝研究部	187	東京都小平市小川東町4-1-1
宮本　篤	1735	札幌医科大・薬理	060	札幌市中央区南1条西17丁目
宮尾佳伸	2407	科研製薬(株)	114	北区十条台1-6-47

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
宮下　理	2383	犀潟療養所	949-31	中頸城郡大潟町犀潟468-1
○宮田　健	1115	熊大・薬・薬物	862	熊本市大江本町5-1
宮田雄平	993	東医歯大・医・薬理	113	文京区湯島1-5-45
○宮武　正	853	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1
宮地幸隆	2232	静岡県総合病院	251	藤沢市辻堂南海岸
水井卓司	1591	塩野義製薬研究所	665	宝塚市山本台1丁目5-16(自)
水川六郎	1845	鳥取大・医・神経精神	683	米子市西町36
水野有武	1636	慈恵医大・医化	105	港区西新橋3-25-8
水野美那	1183	自治医大・神内	329-04	栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1
水野　昇	1254	京大・医・解剖	606	京都市左京区吉田近衛町
水野幸子	2118	岡山大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2-5-1
水野鐘二	678	慶大・医・神経	160	新宿区信濃町35
水島　淳	2200	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
水田　正	1725	明治乳業ヘルスサイエンス研・薬理	250	小田原市成田540
水智　彰	1824	三井東圧化学・生物科学研	297	茂原市東郷1900-1
水谷　昭	1909	愛知県コロニー	480-03	春日井市神屋町713-8
溝部文夫	2188	都老人研・Ⅰ基礎生化	174	板橋区栄町35-2
溝淵真人	2005	東大・医・脳研	113	文京区本郷7-3-1
溝渕睦彦	1759	愛媛大・精神神経	791-02	温泉郡重信町大字志津川
最上平太郎	359	阪大・医・Ⅱ外	553	大阪市福島区福島1-1-50
杢野謙次	2166	名古屋大・医・第1内科	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
桃井真里子	2478	自治医科大・小児科	329-04	河内郡南河内町大字薬師寺3311の1
本橋伸高	2024	東医歯大・神経精神	171	豊島区雑司が谷1-13-9(自)
○森　昭胤	16	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2-5-1
森　啓	1605	福島県立短大・第1看護	910	福井市大畑町97-21-3
○森　浩一	514	阪市大・医・神経精神	545	大阪市阿倍野区旭町1-5-7
森　温理	69	慈恵医大・精神	105	港区西新橋3-19-18
森　厚文	2415	金沢大・医	920	金沢市宝町13-1
森　和夫	1030	長崎大・医・脳外	852	長崎市坂本町12-4

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
森　雅彦	1952	京府医大附病院・精神神経	602	京都市上京区河原町広小路
森　真由美	1879	名市大・医・薬理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
森井成人	2404	京大付病院・Ⅱ内科	606	京都市左京区聖護院川原町54
盛政忠臣	999	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2-5-1
森光淳介	627	国立岩国病院	740	岩国市保津田2-12-1
森本興一	2225	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4-3-57
森本一良	2436	阪大・医・脳神経外科	553	大阪市福島区福島1-1-50
森本啓介	1970	国療富士病院・神経内科	418-02	富士宮市上井出814
森本修充	1972		603	京都市北区大将軍坂田町21-8 大将軍ハイツ405(自)
森野日出緒	1760	愛媛大・医・神経精神	791-02	温泉郡重信町大字志津川
森崎信尋	2070	千葉大・医・第2内科	280	千葉市亥鼻1-8-1
森田弘道	1345	九大・理・生物	813	福岡市東区香住ケ丘6-17-10 (自)
守屋芳夫	1681	岡山大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2-5-1
諸岡　弘	1337	岡山大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2-5-1
本村明江	1292	神奈川県総合リハビリー・生化学	243-01	厚木市七沢516
向平隆博	2119	吉富(株)	547	大阪市平野区長吉長原東 3-12-1-502(自)
村居真琴	1799	昭和大・医・Ⅰ生理	142	品川区旗の台1-5-8
武藤紀子	2097	東邦大・第2生理	230	鶴見区鶴見中央2の10 鶴見第2団地　3号棟1012号
村上博彦	1695	東女医大・神経内科	162	新宿区市ケ谷河田町10
村上規子	2217	佐賀医大・生化	840-01	佐賀市鍋島町字鍋島三本杉
村上松太郎	1525	秋田県立脳血管研	010	秋田市千秋久保田町6-10
村上哲英	1414	香川医大・生物	769-11	香川県木田郡三木町
村越善衛	705	日大・理工・薬	280	千葉市小中台町1396-37-204 (自)
村本　治	1712	筑波大・臨床医学系・神経内科	305	茨城県新治郡松村天王台 1-1-1
村本芳彦	1775	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4-3-57
村野俊一	2014	川崎製鉄・千葉病院	260	千葉市幸町1-8-1213(自)
村田美保	2343	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
村田祐一	2175	金沢大付属病院・小児科	920	金沢市宝町13-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
村島善也	1812	東大・医	113	文京区本郷5-31-11 加藤マンション101(自)
武者盛宏	663	東北大・医・神経	980	仙台市星陵町1-1

（N）

	鍋島俊隆	1272	名城大・薬・薬品作用	468	名古屋市天白区天白町八事裏山15
	長山正史	1993	東邦大・医・Ⅰ病理	143	大田区大森西5-21-16
	永井克子	737		171	豊島区要町1-33-4 綿貫コーポ203号(自)
	永井純	2146	三重大・医・生化	514	津市江戸橋2-174
○	永井克孝	1224	東大・医・第2生化学	113	文京区本郷7-3-1
	永井克也	2011	阪大・蛋白質研・代謝	565	吹田市大字山田丘3-2
	永井康雄	1649	武田薬品工業医薬研	532	大阪市淀川区十三本町2-17-85
○	長池一博	1155	三菱化成総研	227	横浜市緑区鴨志田1000番地
	長尾佳子	322	都立松沢病院	214	川崎市生田735-10(自)
	長崎信行	1450	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
	永田博司	2355	京大・医・神経	606	京都市左京区聖護院川原町54
○	永田豊	104	藤田学園保衛大・医・生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98
	永田充宏	650	高知医大	781-51	南国市岡豊町小蓮
○	永津郁子	1360	藤田学園保衛大・医・解剖	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98
◎	永津俊治	47	名大・医・生化工	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
	名川雄児	1552	武田薬品中央研究所	532	大阪市淀川区十三本町2-17-85
	永山治男	1370	大分医大・精神神経	879-56	大分郡挾間町医大ケ丘1-1506
	永山素男	387		186	国立市東2-17-49(自)
	永吉道子	869	藤田学園保衛大・総医研	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
口	中脩三	130	三国丘病院	590	堺市榎元町1-5-1
	中川一夫	1057	京都女子大・家政	605	京都市東山区今熊野北日吉町35
	中川豊	2357	上智大・生命研	102	千代田区紀尾井町7-1
	中川勇三	2046	金沢大・医・がん研	920	金沢市宝町13-1
	中川滋木	2464	日大・医・生化学	173	板橋区大谷口上町30-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
中河原　通　夫	1007	東医歯大・神経	181	三鷹市下連雀3-8-6(自)
中　浜　隆　之	1837	東邦大・薬	274	船橋市三山町542(自)
中　畑　則　道	1570	福島医大・薬理	960	福島市杉妻町5-75
中　原　忠　彦	1069	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町7-1
中　原　辰　雄	1394	九大・理・化学	810	福岡市東区箱崎
中　原　　務	1755	藤田学園保衛大・総医研・発達生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
中　広　全　延	2259	阪大・医・精神	553	大阪市福島区福島1-1-50
中　井　健　而	623	東邦大・医・総合研究所	143	大田区大森西5-21-16
中　井　康　光	2187	昭和大・医・第1解剖	142	品川区旗の台1-5-8
中歩師　　惠	1730	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西4-16-2
中　島　一　行	1797	国立神経センター代謝	190-01	西多摩郡五日市町留原801(自)
中　島　　啓	980	吉富製薬開発部	103	文京区湯島1-6-7
中　島　邦　夫	2145	三重大・医・生化学	514	津市江戸橋2-174
中　嶋　　正	2347	日本商事(株)	567	茨木市平田2-12
中　島　　崇	1869	兵庫医科大・眼科	663	西宮市武庫川町1-1
○中　嶋　照　夫	43	京府医・精神	602	京都市上京区河原町広小路
中　島　　透	1332	日本ロシュ	247	鎌倉市梶原200
中　島　敏　夫	23	サンド薬品研究所	401-03	山梨県南都留郡河口湖町河口字布干度363
中　島　良　彦	620	山陽病院	700	岡山市藤崎465
中　条　茂　男	2051	昭和大・薬	142	品川区旗の台1-5-8
中　間　昭　彦	2315	阪市環境科学研究所	543	大阪市天王寺区東上町8-34
中　村　　薫	2426	国立肥前療養所	842-01	佐賀県神埼郡東背振村三津160
中　村　　純	2399	久留米大・医・精神	830	久留米市旭町67
中　村　豊　紀	2424	三重大・医・精神	514-91	津市江戸橋2-174
○中　村　陸　郎	276	都立府中病院・神経	183	府中市武蔵台2-9-2
中　村　重　信	1536	京大・医・老年医学	606	京都市左京区聖護院川原町54
中　村　成　夫	2031	愛宕病院・脳神	780	高知市愛宕1-4-13
○中　村　泰　治	684	昭和大・薬・生物化学	142	品川区旗の台1-5-8
中　根　正　樹	1402	都立神経科学総合研	180-03	東久留米市柳垂2-6-4ビューハイム武蔵荘1007(自)

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
中野重徳	633	相模原中央病院	229	相模原市富士見6-4-20
中野嘉樹	2130	井之頭病院	164	中野区上高田5-33-7
中尾一和	2158	京大付病院・第2内科	606	京都市左京区聖護院川原町54
中尾　真	1044	東医歯大・生化	113	文京区湯島1-5-45
中田裕海	1997	昭和大・医・Ⅰ解剖	151	渋谷区初台1-50-4-804(自)
中田裕康	1871	旭川医大・第Ⅰ生化学	078-11	旭川市西神楽4-5-3-11
仲田義啓	1522	広島大・医・薬効解析	734	広島市南区霞1-2-3
中谷一泰	1765	昭和大・薬	168	杉並区久我山5-35-8(自)
中山　仁	2155	北大・薬	060	札幌市北区北12西6
中山　孝	1597	生理学研究所	444	岡崎市明大寺町字西郷中38
○中沢欽哉	456	愛知医大・精神	602	京都市上京区中町通丸太町下る駒之町561-4河原町スカイマンション(自)
中沢省三	259	日医大・脳外	113	文京区千駄木1-1-5
○中沢恒幸	300	藤田学園保衛大・医・神経	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98
中沢泰男	862	東医歯大・難治疾患研	101	千代田区神田駿河台2-3-10
難波益之	1564	岐阜大・医・神経	500	岐阜市司町40
難波真平	1181	岡大・脳外科	700	岡山市鹿田町2-5-1
難波経篤	1146	藤田学園保衛大・医・生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98
難波宏樹	2482	千葉大・医・脳外科	280	千葉市道場北2-9-8(自)
波間美佐子	934	防衛医大・薬理	359	所沢市所沢525
檜林博太郎	210	順天大・医・神経	153	目黒区中目黒5-12-8(自)
成沢邦明	1619	東北大・医・小児	980	仙台市星陵町1-1
成実重彦	1603	武田薬品・生物研	532	大阪市淀川区十三本町2-17-85
成宮　周	2184	京大・医・医化学	606	京都市左京区吉田近衛町
○成瀬　浩	148	武蔵療養所神経センター	187	小平市小川東町4-1-1
南海昌博	2270	東医歯大	113	文京区湯島1-5-45
根岸晃六	1766	金沢大・医・神経情報	920	金沢市宝町13-1
新国　茂	1571	福島県立医科・神経精神	960	福島市杉妻町4-45
西　彰五郎	2376	久留米大・医・Ⅰ生理	830	久留米市旭町67
西田宥二	1212	西田脳神経外科	080	帯広市東一条南1-14

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
西原裕子	1922	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2-5-1
西川嘉郎	2412	阪大・医・第2内科	553	大阪市福島区福島1-1-50
西川弘恭	1613	京府医大・Ⅰ生理	602	京都市上京区河原広小路
西川　正	1307	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
西川　徹	1713	東医歯大・医・神経	113	文京区湯島1-5-45
錦織浩治	1855	山之内製薬KK・薬理生化	174	板橋区小豆沢1-1-8
西銘伸蔵	1671	大阪府池田回生病院	560	豊中市山ノ上町6-14
西本　詮	1461	岡山大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2-5-1
西村千尋	2137	京府医大・薬理	602	京都市上京区河原町通り広小路
西村成子	2244	静岡東病院	420	静岡市湊山886
○西村　健	2	阪大・医・精神	553	大阪市福島区福島1-1-50
西村茂人	1931	鹿大・医・Ⅰ生理	890	鹿児島市宇宿町1208-1
西沼啓次	4	阪大・医・精神	631	奈良市若葉台1-1-14(自)
西野幸典	640	京大・医・衛生	606	京都市左京区吉田近衛町
西尾広昭	1620	広大・医・薬効解析	734	広島市南区霞1-2-3
西沢芳子	1436	新大・医・精神	951	新潟市旭町通1
西島樹重	2452	埼医科大・第1生理	193	八王子市千人町2-18-5 飯田ビル303号(自)
○西塚泰美	675	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町7-12
丹羽正美	1545	長崎大・医・Ⅱ薬理	852	長崎市坂本町12-4
丹羽雅之	2255	岐阜大・医・薬	500	岐阜市司町40
野田行文	1068	中外製薬KK・第8研	171	豊島区高田3-41-9
野口悦子	1397	国立神経センター・2部	187	小平市小川東町4−1−1
○野口鉄也	455	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5-21-16
野口知雄	1086	九州歯大・生化学	803	北九州市小倉北区真鶴2丁目6-1
野口　豊	1549	鳥取大・医・臨床薬理学	683	米子市西町86
野路久仁子	1475	名市大・医・Ⅰ生化	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
野又康博	1858	栄研化学	329-01	栃木県下都郡野木町大字野木143
野元正弘	2120	鹿児島大・医・第3内科	890	鹿児島市宇宿町1208-1
野本享資	2351	サントリー生物研	618	大阪府三島郡本町若山台1-1-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
野村純一	433	三重県立大・医・精神	514	三重県津市江戸橋2-174
野村恭一	1863	埼玉医科大・神経内科	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
○野村正彦	602	藤田学園保衛大・医・生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98
○野村靖幸	1216	富山医科薬科大・和漢薬研	930-01	富山市杉谷2630
能登直	1471	京府医大・精神科	602	京都市上京区河原町通広小路
納富昭人	1975	九大・医・精神科	813	福岡市東己馬出3-1-1
野崎順久	1553	山之内製薬中研	113	板橋区小豆沢1-1-8
貫名至	1980	岡大・医・Ⅲ内科	700	岡山市鹿田町2-5-1
額田敏秀	2034	浜松医・生化学	431-31	浜松市半田町3600
沼正作	460	京大・医・医化学	606	京都市左京区吉田近衛町
沼田吉彦	1249	福島県立医大・神経	960	福島市杉妻町4-45

（O）

落合英彦	2188	昭和大・医・第1解剖	142	品川区旗の台1-5-8
小原昭作	1617	帝京大・医・Ⅰ生理	173	板橋区加賀2-11-1
小原美佳	2358	上智大・生命研	102	千代田区紀尾井町7-1
小原健男	2265	阪大・薬・薬理	565	吹田市大字山田上133-1
小幡邦彦	758	群馬大・医・薬理	371	前橋市昭和町3-39-22
小渡敬	2387	藤田学園保衛大・精神	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
小谷啓一	1489	京府医大・神経	602	京都市上京区河原町広小路
○小笠原信明	954	愛知コロニー	480-03	愛知県春日井市神屋町713-1
小笠原三郎	1883	阪大・医・Ⅱ内科	553	大阪市福島区福島1-1-50
小片寛	981	信大・医・神経	390	松本市蟻ケ崎1655-52(自)
小川篤子	2388	国立神経センター	187	小平市小川東町4−1−1
小川宏	1503	桑名病院神経病理部	950	新潟市古川町6-4
○小川紀雄	1612	岡大・医・脳代謝研・機能生化	700	岡山市鹿田町2-5-1
小川維二	1330	大樹会回生病院	762	坂出市宝町3丁目5-28

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
大心池　俊　哉	2183	京大・医・医化学	606	京都市左京区吉田近衛町
小　倉　明　彦	2185	三菱化成・生命研	194	町田市南大谷11
大　井　　健	2414	滋賀医大・精神	520-21	大津市瀬田月輪町
大　泉　信　行	2102	国立神経センター	187	小平市小川東町4−1−1
大　出　桃　子	1731	群馬大・医・薬理	371	前橋市昭和町3-39-22
大　船　泰　史	2349	サントリー生物研	618	大阪府三島郡本町若山台1-1-1
大　木　恵　子	1801	鐘紡(株)・薬品研・生物	534	大阪市都島区友淵町1-3-80
大　曲　　清	1974	九大・医・精神神経科	813	福岡市南区高木1-17-23(自)
大　本　堯　史	1180	岡大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2-5-1
大　島　章　子	1426	愛知県コロニー研究所	480-03	春日井市神屋町713の8
大　島　直　和	1593	福島医大・神経	960	福島市杉妻町5-75
大　下　俊　則	1366	笠岡病院	714	笠岡市今井2543
太　田　　章	1915	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上1-6
太　田　不二雄	1139	聖十字病院	329-11	栃木県河内郡河内町白沢748
太　田　典　子	1840	兵庫医大・眼科	663	西宮市南甲子園3-4-51 マンハイム甲子園307(自)
大　谷　義　夫	1561	北里大・医・精神	228	相模原市麻溝台1
岡　　淳一郎	1705	東大・薬・毒性薬理	113	文京区本郷7-3-1
岡　　哲　雄	879	東海大・医・薬理	259-11	神奈川県伊勢原市望星台
岡　　五百理	1787	北大・医・精神神経科	060	札幌市北区北14条西5丁目
岡　田　文　彦	1559	北大・保健管理センター	060	札幌市北区北8条西5丁目
岡　田　喜　篤	717	愛知県心身障害者コロニー中央病院	480-03	愛知県春日井市神屋町713-1
岡　田　正　路	1963	東工大・総合理工・生命化学	277	横浜市緑区長津田町4259
岡　田　導　夫	611	関東逓信病院	141	品川区東五反田5-9-22
岡　田　良　甫	781	金沢医大・小児	920-02	河北郡内灘町字大学町1-1
岡　田　伸太郎	590	阪大・医・小児	565	吹田市千里山西4-6-15
岡　田　淳　一	2306	群大・医・第1生理	371	前橋市昭和町3-39-22
○岡　田　安　弘	1454	神戸大・医・第1生理	650	神戸市中央区楠町7-5-1
岡　本　　彰	1092	岩手医大・精神	020	盛岡市内丸19-1
岡　本　治　正	1706	東大・脳研・神経生物	113	文京区本郷7-3-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
岡本浩一	1507	防衛医大・薬理	359	所沢市所沢500
岡本　司	2308	東医歯大・医・薬理	113	文京区湯島1-5-45
岡本正樹	2176	国立医王病院	920-01	金沢市岩出町2-73
岡村邦博	2096	藤田学園保衛大・生化	470-11	豊明市沓掛町横井21番地の1 昇和ハイツ202号室(自)
岡野栄之	2390	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
岡野善郎	2303	熊大・薬・薬理	862	熊本市大江本町5-1
岡野　照	863	信大・医・順応研	390	松本市旭3-1-1
奥田　潤	940	名城大・薬学・臨床生化	468	名古屋市昭和区天白町八事裏山15
奥田正英	1316	新大・医・精神	950	新潟市和合町3丁目9-4(自)
奥田拓道	1860	愛媛大・医・生化Ⅱ	791-02	温泉郡重信町大字志津川
奥田千恵子	2460	京府医大・麻酔学	602	京都市上京区河原通り広小路上ル梶井町465
大熊誠太郎	2136	京府医・薬	606	京都市上京区河原町通り広小路
大熊康修	1641	高知医大・薬理	781-11	南国市岡豊小蓮
奥野悦生	1257	和医大・病態生化	640	和歌山市九番丁九
奥野幸子	768	旭川医大・生化	078-11	旭川市西神楽4線5号3-11
奥谷正人	1784	藤田学園保衛大・医・生理	475	半田市広小路町38(自)
○奥山典生	962	都立大・理・化学	158	世田谷区深沢2-1-1
表原多文	2230	広大・医・Ⅱ外科	734	広島市南区西霞町13-3(自)
小野秀樹	1299	東大・薬・毒性薬理	113	文京区本郷7-3-1
小野信文	2505	福岡大・薬・薬理	814-01	福岡市城南区七隈8-19-1
小野寺　宏	2287	東北大・医・脳外	980	仙台市米ケ袋1-1-8(自)
王　堯	2454	埼玉医科大・第1生理学	350-04	入間郡毛呂山町大字毛呂本郷38
大畑勲雄	2226	山之内製薬	340	大宮市丸ケ崎町47-17
大石一茂	2450	東宝薬品工業㈱京都研究所	617	長岡京市勝竜寺近竹7-4
大久保明子	2208		184	小金井市貫井北町3-17-28(自)
大久保　修	1097	日大・医・小児	173	板橋区大谷口上町30-1
大村　清	1261	東北大・医・小児	980	仙台市八幡1-3-21 ドルミ八幡701(自)
大西　博	1218	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1-545
大野拓夫	1311	愛媛大・医・生理	791-02	愛媛県温泉郡重信町志津川

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
大野京介	1576	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1-5-45
大野　司	2275	小千谷療養所	951	新潟市旭町1
大貫裕子	2359	北里大・医・生物	228	相模原市橋本1-15-1
大追俊二	2129	都神経研	183	府中市武蔵台2-6
大沢一爽	1025	東大・医・Ⅱ生理	177	練馬区西大泉1436(自)
大須賀恒夫	231	群大・医・精神	371	前橋市文京町1-6-8(自)
大杉　武	1959	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
大隅義継	1055	高知医大・薬理	781-51	南国市岡豊町小蓮
大田原俊輔	925	岡大・医・小児	700	岡山市鹿田町2-5-1
大辻正高	1948	藤田学園保衛大・医・生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98
○大塚正徳	712	東医歯大・医・薬理	113	文京区湯島1-5-45
大塚親哉	1099	順天大・医・小児	275	習志野市大久保1-12-22(自)
◎大月三郎	364	岡大・医・精神	700	岡山市鹿田町2-5-1
折笠修三	1733	大正製薬・総研	330	大宮市宮原3丁目490-1 光荘106号(自)
長間弘宣	2332	上野製薬(株)	531	大阪市大淀区中津3-18-15
長内嘉文	114	新田目病院上荒川分院	970	いわき市上荒川字影
尾崎昌宣	1328	和医大・薬理	640	和歌山市九番丁9
○尾崎正若	22	長崎大・医・Ⅱ薬理	852	長崎市坂本町12-4
小崎則子	1806	東邦大・医	168	杉並区久我山4-47-16(自)
尾崎　哲	1834	阪大・医・精神科生化学	553	大阪市福島区福島1-1-50
小沢雅子	1632	都立精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2-1-8
小澤孝一郎	2462	広島大・医・総合薬学・薬効解析科学Ⅲ	734	広島市南区霞1-2-3
小鹿幸生	2456	名市大・医・第2内科	490-12	海部郡美和町大字木折字宮新規18(自)

（R）

R.J.Jones.	2043	マックスプランク生物物理化学研究所	113	文京区本郷7-3-1　東大・医・脳研・生化学教（田代朋子）
Ramor G. Cacabelos	2320	阪大・医・付病院精神神経	553	大阪市福島区福島1-1-50

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
Robert D. Myers	2322	京府医大・精神科	602	京都市上京区河原町広小路
朴　詩苑	2333	京大・医・医化	606	京都市左京区山端京都大国際交流会館

（S）

西條清史	2217	神戸大・医・薬理	650	神戸市中央区楠町7-5-1
西須英雄	1783	新大・脳研・神経化学	951	新潟市旭町通1番町
佐京かつよし	2422	札幌医大・精神	047-02	小樽市銭函1-162(自)
○斉藤喜八	764	阪大・医・薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
斉藤国彦	1811	関西医大・医化	665	宝塚市野上4-16-20(自)
斉藤典子	2236	聖マリ・神経精神	231	川崎市宮前区菅生2095
斉藤亮	1728	福岡大・薬・薬理学	814	福岡市西区七隈11
斉藤信太郎	1803	山梨県立中央病院	400	甲府市池田3-6-54県職員宿舎2の2(自)
斉藤彰一	2025	東医歯大・医・神経精神	171	練馬区三原台3-22-8(自)
○斉藤章二	326	日大・医・総研	173	板橋区大谷口上町30
斉藤利和	1496	札幌医大・円丸分院	060	札幌市中央区南8条西26丁目
斉藤多久馬	2401	自治医大・解剖	329-04	栃木県河内郡南河内町大字3311-1
斉藤均	2272	秋田大・医・脳外	010	秋田市本道1-1
斉藤康	2069	千葉大・医	280	千葉市亥鼻1-8-1
斉藤嘉郎	1477	北大・医・精神	060	札幌市北区北14条西15丁目
佐治美昭	1550	武田薬品中央研究所	532	大阪市淀川区十三本町2-17-85
酒井宏一郎	2288	東北大・医・脳神経	980	仙台市星陵町1-1
酒井晴忠	841	横浜市大・医	232	横浜市南区浦舟町3-46
酒井正雄	272	横浜市大・医・精神	232	横浜市南区浦舟町3-46
酒井三千三	2108	新大	951	新潟市旭町通り1
坂上紀幸	1601	東医大・精神	160	新宿区西新宿6-7-1
坂本恵一	1876	帯広市立病院	089-05	中川郡幕別町札内春日町315

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
坂本　誠	2157	京大付病院・第2内科	606	京都市左京区聖護院川原町54
坂本　安	1864	埼玉医科大	350-04	入間郡毛呂山町毛呂本郷38
阪中雅広	2248	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4-3-57
坂崎由紀夫	2131	トヨタ病院	471	豊田市トヨタ町601
崎村建司	1674	新大・脳研・神経薬理	951	新潟市旭町通り1
佐久間敏夫	1999	横浜船員保険病院	240	横浜市保土ケ谷区釜石町137
桜田　修	1886	順天堂・伊豆長岡病院脳外	410-22	静岡県田方郡伊豆長岡町1129
桜田　忍	1739	東北薬大・薬品作用	983	仙台市小松島4-4-1
桜川宣男	1595	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町4−1−1
桜井征彦	936	門司保養院	800-01	北九州市門司区猿喰615
桜井多恵	1944	慈恵医大・医化学	105	港区西新橋3-25-8
桜井康子	1907	九大・薬・薬理	813	福岡市東区馬出3-1-1
佐野　輝	2049	愛媛大・医・精神	791-02	愛媛県温泉郡重信町志津川
佐野圭司	520	帝京大医・脳精神	173	板橋区加賀2-11-1
佐野公彦	1961	神戸大・医・Ⅱ生化学	650	神戸市生田区楠町7-12
佐野　昇	570	佐野内科医院	143	大田区大森北6-26-16
○佐野　護	1363	愛知県コロニー	480-03	春日井市神屋町713-1
更井啓介	126	広大・医・精神	734	広島市南区霞町1-2-3
笹川展幸	2010	慶大・医・薬理	160	新宿区信濃町35
佐々木健一	505	東北薬大・がん研	983	仙台市小松島4-4-1
佐々木高光	73	市立札幌病院	001	札幌市北区麻生町6-7-19(自)
佐々木泰治	1422	旭化成食品工場研究課	882	宮城県延岡市旭町6-2700
◎佐武　明	424	新大・脳研・神経化学部門	951	新潟市旭町一番町757
佐藤明吉	2190	昭和大・医・第1解剖	142	品川区旗の台1-5-8
佐藤　浩	1162	愛知コロニー	480-03	春日井市神屋町713-1
佐藤明子	2227	山之内製薬	174	板橋区前野町6-52-11(自)
佐藤　章	2406	千葉県救急医療センター	260	千葉市磯部70-9
佐藤修三	2033	新大・脳研・神経内科	951	新潟市旭町通1-754
佐藤豊彦	2484	愛知学院大・歯・生理学	464	名古屋市千種区末盛通2-11

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
佐藤七枝	2243	国立神経センター	187	小平市小川東町4−1−1
佐藤正雄	2345	佐賀大・農・農芸	830-02	福岡県三潴郡城島町大字江上本153(自)
佐藤啓二	1853	滋賀医大・精神	520-21	大津市瀬田月輪町
○佐藤光源	1565	岡大・医・神経	703	岡山市原尾島691(自)
佐藤哲男	299	千葉大・薬・薬物	280	千葉市弥生町1−33
佐藤時治郎	927	弘前てんかん研	036	弘前市北園1−6−2
里見大作	1204	東大・教養・生物	153	目黒区駒場3−8−1
澤　温	1187	藤田学園保衛大・医・精神	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
澤田誠	2321	東工大・総理工・生命化学	227	横浜市緑区長津田4259
澤村誠	2213	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市中央区楠町7−5−1
沢崎嘉男	1229	防衛大・医・第2生化	359	所沢市並木3−2
瀬川富朗	596	広大・医・総合薬学・薬効解析	734	広島市南区霞町1−2−3
関谷真	1724	上智大・生命科学	102	千代田区紀尾井町7
仙波純一	1711	東医歯大・医・神経精神	113	文京区湯島1−5−45
仙波禮治	2016	愛知コロニー・周生期学	480-03	春日井市神屋町713−1
仙波りつ子	1094	愛知県コロニー	480-03	春日井市神屋町713−1
妹尾英男	2291	群大・行動生理	372	伊勢崎市平和町24−21(自)
世良洋	2105	石井病院	056	静内郡静内町高砂町3−2
瀬戸口通英	695	吉富製薬	871	大分県中津市中央町2丁目5−21(自)
背山洋右	1235	東大・医・生化	113	文京区本郷7−3−1
柴崎尚	1084	群大・医・脳外	371	前橋市昭和町3−39−15
柴田家門	676	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森西6−11−1
柴田幸雄	1990	愛知医大・生化	480-11	愛知郡長久手町岩作
紫藤昌彦	2168	国立病院医療センター	162	新宿区戸山1−21−1
柴山敏子	2053	昭和大・薬	142	品川区旗の台1−5−8
渋谷治男	902	東京医歯大・歯・神経科	113	文京区湯島1−5−45
渋谷正人	1599	名大・脳神経外科	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
七楽醇	393	七楽病院	802	北九州市小倉北区京町4−1−25(自)
島澄夫	1514	聖マリ医大・薬理	213	川崎市宮前区菅生2195

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
島田明範	2439	第二駿府病院	420	静岡市長沼647
島田司己	1769	滋賀医大・小児	520-21	大津市瀬田月輪町
島田　洋	1586	宮崎医科大・精神	889-16	宮崎郡清武町大字木原5200
○嶋津　孝	277	愛媛大・医・Ⅰ医化	791-02	温泉郡重信町大字志津川
食見忠弘	1998	島根医大・薬理	693	出雲市塩治町89-1
清水宗夫	93	東医大・神経	160	新宿区西新宿6-7-1
○清水宏俊	297		247	鎌倉市寺分2-27-10(自)
清水温子	2091	愛知コロニー・生化	480-03	春日井市神屋町713-8
清水孝雄	1637	京大・医・医化	606	京都市左京区吉田近衛町
清水達夫	982	阪医大・神経	606	京都市左京区浄土寺馬場町47(自)
志村俊郎	2100	日本医科大・脳外科	228	文京区千駄木1-1-15
下田光太郎	2089	鳥取大・医・脳研・神経内科	683	米子市西町86
下出道弘	2429	札幌医大・精神	064	札幌市中央区南1条西16丁目
下村登規夫	2447	鳥取大・医・脳神経内科	683	鳥取県米子市西町86
下村　学	1697	九大・医・精神	812	福岡市東区馬出3-1-1
下山　誠	2169	島根医科大・第1生化学	693	出雲市塩治町89-1
篠崎憲次	1017	大洲精神病院	795	愛媛県大洲市柚木
塩田清二	2189	昭和大・医・第1解剖	142	品川区旗の台1-5-8
塩坂貞夫	2251	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4-3-57
白方誠弥	1197	淀川キリスト教病院・脳外	533	大阪市淀川区淡路本町2丁目9-26
白川　治	2214	神戸大・医・薬理	650	神戸市中央区楠町7-5-1
白尾智明	2170	群馬大・医・薬理学	371	前橋市昭和町3-39-22
白沢信行	2431	慈恵医大・Ⅱ解剖	105	港区西新橋3-25-18
志津雄一郎	1977	北里大学病院・精神神経	194	町田市森野2-16-20 もりのハイツB－5(自)
庄田秀志	1291	県立精和病院	901-11	沖縄県島尻郡南風原村字宮平277
庄田　基	2386	藤田学園保衛大・医・脳神	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
○庄盛敏康	938	岡大・医・脳代謝研	702	岡山市築港新町6-101(自)
新宮　正	2267	倉敷中央病院	710	倉敷市福島560-9
祖父江逸郎	2263	名大・医・第1内科	466	名古屋市昭和区鶴舞町65

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
○祖父江　憲　治	1167	阪大・医・高次研・神経薬理生化学	530	大阪市北区中之島4-3-57
染　井　宏　祐	2139	岩手医科大・歯・生理	020	盛岡市内丸19-1
曽　良　一　郎	2469	岡大・医・神経精神	700	岡山市鹿田町2-5-1
○反　町　　勝	765	鹿児島大・医・Ⅰ生理	890	鹿児島市宇宿町1208-1
相　馬　紀　夫	624	県立新居浜病院・内科	792	新居浜市本郷3-1-1
○須　田　治　彦	750	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
須　田　光　明	2160	京大付病院・第2内科	606	京都市左京区聖護院川原町54
須　藤　みゆき	2076	昭和大・医・第2薬理	213	川崎市高津区高津146-1 A-101(自)
菅　原　　照	2448	京大・医・第2内科	603	京都市北区小山南上総町 35-11(自)
菅　原　雅　一	2177	慈恵医科大・医化学	105	港区西新橋3-25-8
杉　本　　隆	2370	名大・教・化学	466	名古屋市千種区不老町
杉　田　長　敏	2353	阪大・医・産婦	553	大阪市福島区福島1-1-50
杉　田　秀　夫	890	東大・医・脳神経内科	113	文京区本郷7-3-1
杉　山　博　之	1627	生理学研究所	444	岡崎市明大寺町西郷中38
杉　崎　哲　朗	1238	東邦大・医・生理	143	大田区大森西5-21-16
水　津　徹　夫	2427	山口県立病院	755	宇部市西琴芝1-4-8-202 (自)
角　南　有　美	2239	昭和大・医・第2薬理	106	港区南麻布4-11-35-108(自)
砂　山　秀次郎	2191	昭和大・医・第1解剖	142	品川区旗の台1-5-8
鈴　木　淳　志	2367	農大・育種学	158	世田谷区上用賀2-4-28
鈴　木　富士子	1160	愛知県コロニー	480-03	春日井市神屋町713-1
鈴　木　喜八郎	1200	弘前大・医・神経精神	036	弘前市本町53
鈴　木　　勝	1391	埼玉医大・Ⅰ生理	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38
鈴　木　　裕	1868	日大・板橋病院・小児	173	板橋区大谷口上町30-1
鈴　木　倫　保	1982	東北大・医・脳研・脳外	980	仙台市長町5-13-1
○鈴　木　　修	973	浜松医大・法医学	431-31	浜松市半田町3600
鈴　木　重　紀	1826	千葉大・生物活性研	280	千葉市亥鼻1-8-1
鈴　木　光　雄	2241	群大・医・内分泌	371	前橋市昭和町3-39-15
鈴　木　友　和	2068	大阪大・医・第3内科	553	大阪市福島区福島1-1-50
鈴　木　晴　雄	2480	早稲田大・理工学・応用化学	160	新宿区大久保3-4-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
鈴木龍雄	2330	名市大・医・生化学	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
鈴木伸行	2385	藤田学園保衛大・医・脳神	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
鈴木　剛	1313	武田薬品・薬剤安全性研	569	大阪府高槻市氷室町6-3-6
鈴木義之	501	東大・医・小児	152	目黒区柿の木坂1-27-10(自)
千丈雅徳	2451	北大・医・第2生化学	060	札幌市北区北15条西7丁目
Stadler Hebert	1655		113	文京区本郷7-3-1 東大・脳研　田代朋子あて
Syed Saleem Haider	2486		951	新潟市旭町通1 新潟大・脳研・神経薬理

（T）

田渕和雄	1460	岡山大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2-5-1
田地野正勝	1841	兵庫医大・眼科	663	西宮市武庫川町1-1
田子久夫	1828	福島県立医大・神経精神	960	福島市杉妻町4-45
多田国利	1172	阪大・医付属病院・精神神経	553	大阪市福島区福島1-1-50
○多田啓也	850	東北大・医・小児	980	仙台市星陵町1
多賀千明	2413	滋賀医大・精神	520-21	大津市瀬田月輪町
高田義一	1430	九州歯大・生化	803	北九州市小倉北区真鶴町6-1
忠井俊明	1958	京府医大病院・精神	602	京都市上京区河原通広小路梶井町上465
田平　武	2470	国立武蔵療養所・神経センター・第6部	187	小平市小川東町4-1-1
只野　武	1738	東北薬科大・薬品作用学	983	仙台市小松島4-4-1
◎高垣玄吉郎	88	都立神経科学総合研究所	183	府中市武蔵台2-6
高城昭紀	1259	長崎大・医・精神	855	島原市宇土町乙789(自)
高木博司	252	京大・薬・薬理	606	京都市左京区吉田下阿達町
高木芳夫	1547	東邦大・医・Ⅱ生理	182	調布市飛田給1-41-10(自)
高木　哲	2354	阪大・医・産婦	553	大阪市福島区福島1-1-50
高濱和也	2449	藤田学園保衛大・医・Ⅱ生理	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1番の98
高橋宏明	2004	(財)残留農薬研究所	181	小平市鈴木町2-772
高橋　弘	1737	日本医大・脳神経外科	113	文京区千駄木1-1-5

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
高橋　章	1442	都立精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2-1-8
高橋十郎	2041	神戸大・医・臨床検査	651	神戸市須磨区友ケ丘7-11-10(自)
高橋　守	2162	京府医大・薬理	602	京都市上京区河原町広小路梶井町465
高橋正身	1989	三菱化成生命研・脳神経科	194	町田市南大谷11
高橋正克	2341	長崎大・薬・薬物	852	長崎市文教町1-14
高橋三郎	1015	滋賀医大・精神	520-21	大津市瀬田月輪町
◎高橋　良	53	東医歯大・精神	113	文京区湯島1-5-45
○高橋康夫	194	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
高橋志雄	1248	福島医大・神経精神	960	福島市杉妻町4-45
高井義美	1255	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町7-12
高松　研	1693	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
高見沢ミサ	339	東医歯大・神経	113	文京区湯島1-5-45
高向和宣	2373	久留米大・医・精神	830	久留米市旭町67
高野宏美	2453	埼医科大・第1生理	350-02	埼玉県坂戸市清水町35-6(自)
高野行夫	1727	福岡大・薬・薬理学	814	福岡市西区七隈11
高野橋正好	1194	名大・医・脳外	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
高嶋瑞夫	1764	国立神経センター・疾病Ⅲ	187	小平市小川東町4−1−1
高瀬貞夫	889	東北大・医・脳研内科	980	仙台市星陵町1-1
高柳哲也	2154	奈良県医大・神経内科	634	橿原市四条町840
高山清茂	2307	群大・医・1生理	371	前橋市昭和町3-39-22
高安正和	2438	名古屋病院	468	名古屋市天白区平針稲葉下739 ライオンズマンション原101(自)
高安正雄	1213	ヘキストジャパンKK	107	港区赤坂8-10-16
竹田二美代	1966	昭和大・医・生化	142	品川区旗の台1-5-8
○竹田　稔	1373	昭和大・医・生化	142	品川区旗の台1-5-8
武田雅俊	1835	阪大・医・精神	553	大阪市福島区福島1-1-50
武居能樹	2410	名大・環境	466	名古屋市昭和区山手通1-28-303(自)
竹本常松	2348	サントリー生物研	618	大阪府三島郡島本町若山台1-1
竹中敏文	1865	横浜市大・医・第Ⅰ生理	232	横浜市南区浦舟町2-33
竹野　一	748	鳥取大・農・家畜薬理	680	鳥取市湖山町南4-101

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
武貞昌志	46	小児保健センター・小児	653	神戸市長田区花山町1-3-4(自)
武重千冬	761	昭和大・医・Ⅰ生理	142	品川区旗の台1-5-8
竹下正純	2021	大分医大・生化	879-56	大分県挾間町医大ケ丘1
竹下司恭	291	九州労災病院・健康診断センター	800-02	北九州市小倉南区葛原高松1-7-6
○武富保	671	信大・医・心脈管病研究施設生化学部門	390	松本市旭3-1-1
竹安邦夫	1548	阪大・医・薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
○竹内宏	1026	岐阜大・医・1生理	500	岐阜市司町40
田口淳一	2035	京府医大・薬理	602	上京区河原町通り広小路
田口吉孝	2056	阪大・医・薬	530	大阪市北区中之島4-3-57
田口文章	2360	北里大・衛生・微生	228	相模原市北里1-15-1
田口隆久	2257	阪大・基ソ工学	560	豊中市待兼山町
○玉井洋一	669	北里大・医・生化	228	相模原市麻溝台いの原1番地
田丸政男	1220	藤田学園保衛大・総医研	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
田村潤一	1992	京府医大・薬理	602	京都市上京区河原町広小路
田村実	2098	大分医科大・生化	879-56	大分郡挾間町医大ケ丘1丁目-1506
田中晴美	1014	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町4−1−1
田中正美	2324	新大・脳研	951	新潟市旭町通1
田中育郎	136	尚絅大・生理学研	862	熊本市国府3-2-19(自)
○田中千賀子	913	神戸大・医・薬理	650	神戸市生田区楠町7-12
田中恭子	1758	愛知がんセンター生物	470-01	愛知郡東郷町和合ケ丘1-8-10(自)
田中越郎	2282	熊大・医・Ⅰ薬理	860	熊本市本荘2-2-1
田中正明	1850	昭和大・医・Ⅰ生理	142	品川区旗の台1-5-8
○田中正敏	1185	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
田中実	2148	三重大・医・生化学	514	津市江戸橋2-174
○田中亮	1372	名市大・医・生化・第1講座	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
田中敏彦	2396	阪大・医・高次研	530	大阪市北区中之島4-3-57
田中達也	1761	粟津神経サナトリウム神経生物学研究所	470-01	愛知県愛知郡東郷町和合ケ丘1-8-10(自)
○谷口和覧	582	国立大阪病院・神経	562	大阪府箕面市桜ケ丘1-15-8
谷澤修	2352	阪大・医・産婦	553	大阪市福島区福島1-1-50

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
垂井清一郎	1905	阪大・医・Ⅱ内科	665	宝塚市仁川台131(自)
田代謙一郎	1973	大牟田労災病院・精神	603	大牟田市吉野1063
田代　啓	2181		603	京都市北区小山東大野93(自)
○田代朋子	997	東大・医・脳研・生化学	113	文京区本郷7-3-1
田代裕子	2365	佐賀医大・生化	840-01	佐賀市鍋島町大字鍋島三本杉
立石紀昭	1265	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町7-1
龍野　徹	1914	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133-1
俵　哲	1672	宮崎医大・Ⅲ内科	889-16	宮崎県宮崎郡清武町木原5200
丹野　修	2466	日大・医・生化学	173	板橋区大谷口上町30-1
手塚隆夫	1600	東医大・神経科	321	栃木県宇都宮市東町1番地(自)
寺井泰彦	1225	岩手医大・小児	020	盛岡市内丸19-1
寺川　進	2361	生理研究所	444	岡崎市明大寺字西郷38
寺岡　葵	1405	寺岡葵医院	860	熊本市本荘3-3-9(自)
寺岡弘文	1527	東医歯大・難治疾患研	101	千代田区神田駿河台2-3-10
寺内昭子	2245	国立療養所	399-65	松本市寿豊丘811
戸苅彰史	2198	東工大・生命化学	247	横浜市緑区長津田町4259
富樫　修	996	脳血管研・美原記念病院脳外	372	伊勢崎市太田町366
富樫俊二	1912	新大・医・付病院精神	951	新潟市旭町1
○遠山正弥	1077	阪大・医・高次研解剖	530	大阪市北区中之島4-3-57
徳本秀門	1927	小野薬品・中研・生化学	606	京都市左京区近衛町
徳永尚司	1531	宇治製薬(株)	611	宇治市宇治東内41 宇治製薬株式会社研究開発部
徳永友喜子	330	慶大・医・薬理	160	新宿区信濃町35
徳永　博	2073	近畿大・薬・生物化学	577	東大阪市小若江3-4-1
徳武　哲	1346	都精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2-1-8
富永秀文	1704	鹿児島大・医・神経	890	鹿児島市宇宿町1208-1
富永俊義	2339	放射線医学研	260	千葉市穴川4-9-1
富田　稔	81		444-35	愛知県岡崎市本宿町南中町26(自)

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
○融　道男	56	国立武蔵神経センター・疾病第3部	187	小平市小川東町4-1-1
戸谷重雄	876	慶大・医・脳外	160	新宿区信濃町35
豊田直二	2369	都神経研	156	世田谷区上北沢2-1-8
豊島至	1987	新大・脳研・神経内科	951	新潟市旭町通1
豊島良枝	1629	昭和大・医・薬理	142	品川区旗の台1-5-8
椿忠雄	2209	都神経病院	183	府中市武蔵台2-6
津田彰	2201	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
津島宏美	1878	名市大・医・薬理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
土田哲也	2023	東大・医・病院・皮膚	113	文京区本郷7-3-1
都築紀宏	1438	名市大・医・生化	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
都築裕治	1012	名城大・薬	464	名古屋市千種区池園町2-15(自)
辻正記	1575	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1-4-54
辻元宏	1168	滋賀医大・精神	520-21	大津市瀬田月輪町
辻省次	1484	自治医大・神経内科	329-04	栃木県河内郡南河内町大字薬師寺3311-1
辻繁勝	2305	和歌山県立医大・第2生理	640	和歌山市九番丁九
辻崇一	2326	東大・医・第2生化	113	文京区本郷7-3-1
辻丸秀策	2337	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
辻村良太郎	852	三重大・医・精神	514	津市江戸橋2-174
◎塚田裕三	100	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
塚本卓治	2150	佐賀大・農・農芸化学	840	佐賀市本庄町1
塚本修司	2061	岡山大・医・脳代	700	岡山市鹿田町2-5-1
塚本徹	1882	聖マリアンナ大・神経精神	213	川崎市宮前区菅生2095
筒井公子	2210	岡大・医・脳研	700	岡山市鹿田町2-5-1
堤哲之	2372	久留米大・脳研	830	久留米市旭町67

（U）

内田英二	1897	昭和大・医・Ⅱ薬理	142	品川区旗の台1-5-8

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
内田　茂	1029	サール・ジャパン(株)	541	大阪市東区今橋3-12 日本生命今橋ビル4F
○内田修次	1492	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
内田洋子	2173	都老人研・臨床病理	173	板橋区栄町35-2
○内村英幸	799	国立肥前療養所	842-01	佐賀県神埼郡東背振村字三津160
内村公一	1908	福大・薬・薬理	814	福岡市西区七隈11
内藺耕二	1269	生理学研究所	444	岡崎市明大寺町西郷中38
宇田　裕	769	新潟薬大・衛生化学	950-21	新潟市上新栄町5829
植田弘師	2179	横浜市立大・医・薬理	232	南区浦舟町2-23
植田俊彦	1896	昭和大・医・眼科	142	品川区旗の台1-5-8
上田国寛	697	京大・医・医化	606	京都市左京区吉田近衛町
上原政治	1392	埼玉医大・Ⅰ生理	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
上西圀弘	1182	国立大阪病院・精神科	540	大阪市東区法円坂
上野隆司	1928	京大・医・医化学	606	京都市左京区吉田近衛町
上野　聡	1717	阪大・医・Ⅱ内科	553	大阪市福島区福島1-1-50
植松直道	2433	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1-5-7
植村秀治	2143	滋賀医大・第1解剖	520-21	大津市瀬田月輪
◎植村慶一	101	埼玉医大・生理	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
植村富彦	1732	都精神研・神経	156	世田谷区上北沢2-1-8
上村敬一	1569	信大・医・順応研	390	松本市旭3-1-1
宇井理生	1479	北大・薬・薬効学	060	札幌市北十二条西六丁目
鵜飼　良	1382	名城大・薬・薬品作用	468	名古屋市天白区天白町八事裏山15
梅田雅宏	2211	日本電子(株)	196	昭島市中神町1418
梅北峻一	1618	帝京大・医・生理	173	板橋区加賀2-11-1
海野幸治	1251	板倉病院	960	福島市渡利丸滝23-1
○宇尾野公義	155	国立静岡病院	420	静岡市城東町24-1
魚住　徹	1047	広島大・医・脳外	734	広島市南区霞1-2-3
裏出良博	2331	京大・医・医化	606	京都市左京区吉田近衛町
浦中　淳	964	茨城大学教育学部	310	水戸市文京2-1-1
浦野明央	1427	埼玉大・理・生体制御学科	338	浦和市下大久保255

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
宇佐美　美穂子	1891	都精神研医学総研	190	立川市柴崎町4-17(自)
薄　井　　宏	2403	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1
口台　　弘	40		352	新座市菅沢2-10-5(自)

（W）

和　知　　学	1911	新潟大・医・精神	951	新潟市旭町1
和　田　　博	1857	阪大・医・薬理Ⅱ	530	大阪市北区中之島4-3-57
和　田　圭　司	1903	阪大・医	589	大阪府南河内郡狭山町大字半田645　金剛ハイツC-2(自)
若　林　允　甫	1981	国立犀潟療養所・神経内	949-31	中頸城郡大潟町
若　松　佳　子	1132	日大・歯・薬理	101	千代田区神田駿河台1-8
蕨　科　　彬	1913	新大・医・Ⅰ生理	951	新潟市旭町1
渡　辺　明　子	770	東医歯大・医・神経	113	文京区湯島1-5-45
渡　辺　　厚	1656	福島医大・神経	960	福島市杉妻町4-45
渡　辺　和　行	1750	国立神経センター・疾病Ⅱ	187	小平市小川東町4−1−1
渡　辺　恒　治	2336	昭大・医・Ⅰ解剖	142	品川区旗の台1-5-8
○渡　辺　昌　祐	84	川崎医大・精神	701-01	倉敷市松島577
渡　辺　雅　幸	1376	藤田学園保衛大・医・精神	470-11	愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪
渡　辺　建　彦	2059	阪大・医・第2薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
渡　辺　　良	2017	横浜市立市民病院・神経	223	横浜市港北区高田町2635
渡　辺　和　子	2350	岐阜大・医・Ⅰ生理	500	岐阜市司町40
渡　辺　康　裕	1517	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
渡　辺　恭　良	2180	早石生物情報伝達プロジェクト	601	京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14
渡　辺　洋　子	1647	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2-5-1
渡　部　紀久子	1749	新技術開発事業団早石プロジェクト	606	京都市左京区高野東開町1-23東大路高野3-39-403(自)
渡　部　修　三	1091	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町4−1−1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
（Y）				
藪内百治	589	阪大・医・小児	553	大阪市福島区福島1-1-50
藪野信美	1748	岡山大・医・脳神経外	700	岡山市鹿田町2-5-1
薮下安紀	2295	ユニチカ（ＫＫ）中研	635	大和高田市有井239
○八木国夫	755	応用生化学研究所	505-01	岐阜県可児郡御嵩町御嵩
山田一磨呂	2428	阪大・医・Ｉ薬理	663	西宮市里中町1-7-4(自)
山田尚登	2152	滋賀医大・精神科	520-21	大津市瀬田月輪
山田茂人	1702	久留米大・医・精神	830	久留米市旭町67
山田昭司	1467	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1
山田裕一	1776	愛知コロニー・発達障害	480-03	春日井市神屋町713-8
山神和比巳	1930	鹿児島大・医・Ｉ生理	890	鹿児島市宇宿町1208-1
山上悟	1556	日本チバガイギ(株)医薬事業部医薬研究部	665	宝塚市美幸町10番66
○山上栄	131	阪市大・医付属病院・神経精神	545	大阪市阿倍野区旭町1-5-7
山岸俊一	2262	生理研	444	岡崎市明大寺町西郷中38
山国徹	2402	新大・脳研	951	新潟市旭町通り1
山口仁	606	昭和大・医・神経	142	品川区旗の台1-5-8
山口和政	1686	名城大・薬・薬品作用	468	名古屋市天白区天白町八事裏山15
山口三千夫	849	神戸大・医・脳外	650	神戸市生田区楠町7-12
山口登	2171	聖マリアンナ・神経精神	213	川崎市宮前区菅生2095
山口時男	1892	東工大・生命化学	192-03	八王子市下柚木南陽台12-13(自)
○山口知子	1038	東女医大・生化	162	新宿区河田町10
○山川民夫	442	都臨床医学総合研	113	文京区本駒込3-18-22
山川洋右	2101	藤田学園保衛大・外科	468	名古屋市天白区八事5-146(自)
山本敏昭	2103	福島精神病院	960-91	福島市清明町1-10 ロイヤルレジデンス3-1001(自)
山本純	2459	名市大・医・薬理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
山本慧	2411	慶大・医・薬理	160	新宿区信濃町35
山本章	1344	国立循環器病センター研・病因部	565	吹田市藤白台5-125

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
○山本長三郎	672	金沢大・医・Ⅱ生理	920	金沢市宝町13-1
山本明広	2362	都精神研	156	世田谷区上北沢2-1-8
山本秀幸	2080	熊大・医・Ⅰ薬理	920	熊本市本荘2-2-1
山本尚三	978	徳島大・医・生化学	770	徳島市蔵本町3
山本敏文	2029	日本ロシュリサーチセンター	247	鎌倉市梶原200
山西嘉晴	1281	エーザイ筑波研	300-26	筑波郡豊里町東光台5-1-3
山岡功一	2458	藤田学園保衛大・医・精神神経	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98
山下明	2182	鐘紡㈱薬品研究所	534	大阪市都島区友渕町1-5-90
山下謙二	2442	北大・医・付属病院・精神神経科	060	札幌市北区北14条西5丁目
山下格	1476	北大・医・精神	060	札幌市北区北14条西5丁目
山下幸子	1921	生理科学総研	444	岡崎市明大寺町西郷中38
大和谷厚	2058	阪大・医・第2薬理	562	箕面市箕面6-5-41-401(自)
山磨康子	1338	岡大・医・小児	700	岡山市津島新野1-6-34(自)
山内あい子	2301	神戸学院・薬・薬理	673	神戸市西区伊川谷町有瀬518
○山内卓	1520	旭川医大・生化	078-11	旭川市西神楽四線5号3-11
山脇泰秀	1762	岡山大・医・Ⅲ内科	700	岡山市鹿田町2-5-1
山崎誠	743	東大・教養・化学	153	目黒区駒場3-8-1
山崎礼子	689	大阪府立中宮病院	573	大阪府枚方市宮ノ坂3-16-21
山崎輝清	1495	第一製薬ＫＫ研究所	132	江戸川区北葛西1-16-13
山崎重雄	2276	富山医科薬臨	930-01	富山市杉谷2630
山崎恵司	2398	阪大・医・病院	553	大阪市福島区福島1-1-50
矢田幸博	2346	佐賀大・農・農芸	840	佐賀市本庄町1
柳澤勝彦	2211	新大・脳研・神内	951	新潟市旭町1-754
柳谷岩雄	465	阪府大・農・薬理	591	堺市百舌鳥梅町4-804
安田誠治	1486	佐賀医大・生化	840-01	佐賀市鍋島町鍋島
八杉悦子	1538	東大・医・栄養学	113	文京区西片1-8-17(自)
安原一	2441	昭大・医・Ⅱ薬理	142	品川区旗の台1-5-8
矢内由美	2284	群大・脳外	391	前橋市昭和町3-39-15
横井風児	2269	国立武蔵療養所	187	小平市小川東町4-1-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
横井　功	1166	岡山大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2-5-1
○横井　晋	275	横浜市大・医・神経	221	横浜市神奈川区白楽51(自)
横峯涼子	1991	愛知医大・生化	480-11	愛知郡長久手町岩作
横野　靖	2077	ヘキストジャパン(株)	107	港区赤坂8-10-16
横尾秀康	2112	国立肥前療養所	842-01	佐賀県神埼郡東背振村三津160
横山恵美子	1384	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2-6
横山勝雄	1325	独協医大・化学	321-02	栃木県下都賀郡壬生町北小林880
横山和仁	1707	大分医科大・公衆・衛生医学	879-56	大分県大分郡挾間町医大ケ丘1丁目
米田一志	2445	神戸大・医・1生理	650	神戸市中央区楠町7-5-2
○米田幸雄	1417	摂南大学・薬学・薬理学	573-01	大阪府枚方市長尾峠町45番1号
米田隆司	2228	山之内(製薬)・中研・生化	174	板橋区小豆沢1-1-8
米原典史	1371	阪大・歯・薬理	565	吹田市山田丘1-8
米川　賢	2472	広大・医・神経精神	734	広島市南区霞1-2-3
米沢　猛	884	京府医大・病理	602	京都市上京区河原町広小路
徐　維憲	2240		142	品川区旗の台1-5-8
依藤史郎	1721	阪大・医・Ⅱ内科	659	芦屋市打出春日町35-714(自)
吉田秀夫	1580	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町7-1
◎吉田　博	61	阪大・医・薬理	530	大阪市北区中之島4-3-57
吉田謙一	1985	愛大・医・法医学	791-02	温泉郡重信町志津川
吉田義弘	2128	国立水俣研究所	867	水俣市浜字下外来4-58-18
吉田　敏	2242	大分医科大・生化	879-56	大分郡挾間町医大ケ丘1-1506
吉田　豊	1675	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町4-1-1
吉川和明	1539	京府医大・薬理	602	京都市上京区河原町広小路
吉川政己	121	東大・医・老人	150	渋谷区松濤2-14-1(自)
吉政孝明	2161	西村病院	604	京都市中京区高倉通錦上ル貝屋町560
吉本静志	1579	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町7-1
吉村裕之	1513	愛媛大・医・薬理	791-02	愛媛県温泉郡重信町志津川
吉村和法	2379	埼玉医大・Ⅰ生理	350-04	入間郡毛呂山町本郷38
由村健夫	2409	神経センター疾病6部	187	小平市小川東町4-1-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
吉岡　享	1736	横浜市大・医・Ⅰ生理	232	横浜市南区浦舟町 2-33
吉岡純二	1747	香川医大・脳神経外	761-01	香川県木田郡三木町池戸
湯浅龍彦	2222	新大・脳研・神経内科	951	新潟市旭町通り1
指吸俊次	2084	大分医大・生化学	879-56	大分郡挾間町医大ケ丘1-1506

（Z）

左　萍萍	2461	京府医大・薬理学	602	京都市上京区河原町通り 広小路上ル梶井町 465

特　別　会　員

大阪医科大学図書館	569	高槻市大学町2-7
東京慈恵会医科大学 付属図書館	150	港区西新橋3丁目25-8
埼玉医科大学付属図書館	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
東邦大学医学部図書館	143	大田区大森西5-21-10
日本科学技術情報センター	100	千代田区永田町2-5-2

賛　助　会　員

台糖ファイザー株式会社 中央図書資料室	160	東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル内私書箱第226号
第一製薬株式会社	103	東京都中央区日本橋3-14-10
大日本製薬株式会社	541	大阪市東区道修町3-25
エーザイ株式会社	112	東京都文京区小石川4
藤沢薬品工業株式会社開発部	541	大阪市東区道修町4-3
三菱化成生命科学研究所	194	町田市南大谷11号
サンド薬品株式会社	107	東京都港区南青山5-12-4 全菓連ビル
塩野義製薬株式会社研究所	553	大阪市福島区鷺洲5-12-4
三共株式会社学術部	104	東京都中央区銀座3-10-17 三共第1別館
田辺製薬株式会社医薬事業部	540	大阪市東区修道町3-21
吉富製薬株式会社東京支社	113	東京都文京区湯島1-6-7
山之内製薬株式会社	103	中央区日本橋2-5
味の素株式会社	104	東京都中央区京橋1-5

昭和59年８月16日以降入会者（昭和59年11月17日迄）

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
（A）				
穐吉　條太郎	2506	大分医大・精神	879-56	大分郡挾間町医大ケ丘1の1506
荒木　淑郎	2488	熊本大・医・第1内科	860	熊本市本荘1-1-1
（E）				
戎　弘志	2496	日進病院検査部	470-11	豊明市沓掛町字田楽ケ窪1-98　藤田学園保衛大・医・第2生理学
（F）				
深堀　元文	2532	九州大・精神科	814	福岡市早良区城西2-13-14（自）
深谷　公昭	2523	名城大・薬学・薬品作用学	468	名古屋市天白区天白町八事裏山15
福田　賢司	2498	岡大・医・精神神経科	700	岡山市鹿田町2-5-1
（H）				
原田　豊	2527	鳥取大・医・付属病院・精神	683	米子市西町36-1
橋本　弘子	2534	群馬大・医・行動生理	376	桐生市相生町1-11（外山方）（自）
灰本　元	2514	名大・医・第1病理	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
平野　均	2508	国立肥前療養所	842-01	佐賀県東背振村下三津西30-101（自）
久永　欣哉	2526	東北大・脳研・神経内科	980	仙台市星陵町1-1　東北大付属病院　神経内科
広瀬　由紀子	2503	岡大・医・脳代・生化学	700	岡山市鹿田町2-5-1
本藤　久雄	2501	国立肥前療養所	842-01	佐賀県神埼郡東背振村大字三津160
宝意　幸治	2538	鳥取赤十字病院	683	米子市万能町16

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
（I）				
稲冨　久美子	2491	福岡大・医・第1生理学	814-01	福岡市城南区七隈7-45-1
犬塚　貴	2492	新大・脳研・神経内科	951	新潟市旭町通1
石橋　賢治	2511	国立肥前療養所	830	久留米市合川町2016の2（自）
石田　裕一	2502	中外製薬㈱新薬研究所 第八研	171	豊島区高田3-41-8
岩川　善英	2494	東医歯大	272	市川市大洲2-9-24（自）
（K）				
亀井　浩行	2524	名城大・薬学・薬品作用学	468	名古屋市天白区天白町 八事裏山15
上村　宏	2513	京府医大・精神	602	京都市上京区河原町通広小路
嘉来　宣之	2522	住友製薬研究所	657	神戸市灘区高徳町1-2-3（自）
香山　隆太	2515	慶大・医・生理	222	横浜市港北区篠原北 2-18-22（自）
川口　毅	2528	北里大・精神神経	194	町田市南成瀬1-4-8 センチュリーハイツ町田 6-405（自）
岸本　武	2531	岡山大・医・脳研 ・機能生化学	700	岡山市鹿田町2-5-1
岸本年史	2540	奈良医大・精神医学	634	橿原市四条町840
小森照久	2507	三重大・医・精神	514	津市江戸橋2-174
胡谷和彦	2520	愛媛大・医・精神	791-02	温泉郡重信町樋1274-3（自）
越谷和雄	2489	金沢大・医・第2生理	920	金沢市宝町13-1
熊谷博道	2490	国立武蔵療養所 神経センター	187	小平市小川東町4−1−1
黒須泰行	2533	都立大・大学院	158	世田谷区深沢2-1-1（自）

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
（M）				
前田典昭	2519	藤沢薬品工業㈱・筑波研	305	茨城県新治郡桜村並木3-16-1（自）
松田宏三	2535	東医科大・薬理学	168	杉並区和泉3-29-9（自）
三浦久美子	2536	東医科大・薬理	160	新宿区新宿6-1-1
森　昌朋	2517	群馬大・内分泌内科	371	前橋市昭和町3-39-15
撫井弘二	2518	阪市大・医・神経精神	545	大阪市阿倍野区旭町1-4-54
明神徹郎	2543	滋賀医科大	520-21	大津市瀬田月輪町
（N）				
中尾純治	2512	京府医大・精神	602	京都市上京区河原町通広小路
南條知賀子	2539	日本ロシュ研・生化学	247	鎌倉市梶原200
新島健司	2509	自治医大・神経内科	329-04	栃木県河内郡南河内町薬師寺3311の1
野田幸裕	2537	名城大•薬学•薬品作用学	468	名古屋市天白区天白町八事裏山15
（O）				
荻原政彦	2497	城西大・薬学	175	板橋区成増2-10-3-808（自）
大橋十也	2542	慈恵医大・小児科	108	港区芝浦4-4-27-824（自）
小野信文	2505	福岡大・薬・薬理	814-01	福岡市城南区七隈8-19-1

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
（S）				
佐藤　勇	2516	東邦大•医•総研•RI研	143	大田区大森西5-21-16
瀬川和彦	2521	愛媛大•医•精神神経	791-02	温泉郡重信町志津川1147（自）
鈴木秀典	2493	東医歯大•小児科	272	市川市菅野2-10-17（自）
鈴木英男	2530	阪大•医•付属病院•精神神経	553	大阪市福島区福島1-1-50
（T）				
高宮至昭	2510	慶応大学病院•脳神経外科	160	新宿区信濃町35
高山晴彦	2525	岡山大•医•第3内科	700	岡山市鹿田町2-5-1
竹中信夫	2546	慶応大•医•脳外科	160	新宿区内藤町1-6 御苑ハイツ104（自）
（U）				
梅沢房代	2541	慈恵医大•小児科	105	港区西新橋3-25-8
内海裕也	2544	順天堂大•医•神経学	113	文京区本郷2-1-1
（W）				
若田部博文	2529	北里大•精神科	228	相模原市北里1-15-1
渡部　康	2545	福島医大•神経精神	960	福島市杉妻町4-45

氏　名	会員番号	所　属	〒	連　絡　先
（Y）				
山田勝士	2504	福岡大・医・薬理	814-01	福岡市城南区七隈7-45-1
山本彰夫	2500	新大・脳研・神経化学	951	新潟市旭町通1
山本秀子	2495	東工大・総合理工学研・加藤研	227	横浜市緑区長津田町4259
柳川右千夫	2499	新大・脳研・神経化学	951	新潟市旭町通1

日本神経化学会評議員名簿（昭和59年度）

順不同

阿部　輝雄（新大・脳研）
阿部　敏明（帝京大・医・小児）
天野　武彦（三菱生命研）
出口　武夫（都神経研）
芳賀　達也（浜松医大・生化）
畠中　寛（三菱化成生命研）
早石　修（大阪医科大）
鳩谷　龍（三重大・医・精神）
長谷川和夫（聖マリ・医・精神）
林　浩平（茨大・教・生理）
挾間　秀文（鳥取大・医・精神）
日高　弘義（三重大・医・薬理）
東田　陽博（金大・がん研）
平野　修助（東邦大・医・生理）
市山　新（浜松医大・生化）
飯田　静夫（東医歯大・医・生化）
磯辺　俊明（都立大・理・化学）
柿本　泰男（愛大・医・精神）
仮屋　哲彦（山梨医科大・精神）
鴨下　重彦（自治医大・小児）
笠井　久隆（都立大・理・化学）
柏俣　重夫（愛知コロニー）
片岡　喜由（愛大・医・生理）
神谷　大雄（福岡大・薬・薬理）
金子　元久（福島医大・神経）
金戸　洋（長大・薬・薬物）
加藤　武（東工大・生命化学）
加藤　尚彦（東大・医・脳研）
加藤　伸勝（都松沢病院）
加藤　隆一（慶大・医・薬理）
加藤　兼房（愛知コロニー）
永津　郁子（藤田学園保衛大・医・解剖）
加藤　泰治（名市大・医・生化）
川北　幸男（阪市大・医・神経）
城戸　亮（和医大・病態生化）
杵鞭　宏育（昭大・医・薬理）
北村　邦男（埼玉医大・生理）
小林　健一（都職員清瀬病院）
小林　清史（岡大・医・脳研）
高坂　睦年（岡大・医）
高坂　新一（慶大・医・生理）
小宮　義璋（東大・医・脳研）
熊倉鴻之助（上智大・生科研）
熊代　永（福島医大・精神）
公文　明（佐賀医大・生化）
栗原　正（新大・脳研）
栗山　欣弥（京府医大・薬理）
黒田洋一郎（都神経研）
黒川　正則（東大・医・脳研）
町山　幸輝（群大・医・神経）
松田　誠（慈恵医大・医化）
松田　友宏（名市大・医・薬理）
松谷天星丸（藤田学園保衛大医・総医研）
三木　直正（金大・がん研・薬理）
御子柴克彦（慶大・医・生理）
三浦　貞則（北里大・医・神経）
三宅　正治（愛大・医・実験実習機器センター動物室）
宮武　正（新大・脳研・神経）
宮本　英七（熊大・医・薬理）
宮本　侃治（武蔵療養所神経センター）
森　昭胤（岡大・医・脳研）
森　浩一（阪市大・医・神経）
小池　達郎（佐賀医大・教養・化）
鈴木　修（浜松医大・法医）
宮田　健（熊大・薬・薬物）
永井　克孝（東大・第２生化学）
長池　一博（三菱化成総研）
永田　豊（藤田学園保衛大医・生理）
永津　俊治（名大・医・第１生化）
中嶋　照夫（京府大・精神）
中村　睦郎（都立府中病院）
中村　泰治（昭大・薬・生物）
中沢　欽哉（愛知医大・精神）
中沢　恒幸（藤田学園保衛大医・神経）
成瀬　浩（武蔵療養所神経センター）
西村　健（阪大・医・精神）
西塚　泰美（神戸大・医・生化）
野口　鉄也（東邦大・医・生理）
野村　正彦（藤田学園保衛大医・生理）
野村　靖幸（富山医科薬科大・和漢薬研）
小笠原信明（愛知コロニー）
小川　紀雄（岡大・医・脳研）

岡田　安弘（神戸大・医・生理）
奥山　典生（都立大・理・化学）
大塚　正徳（東医歯大・薬理）
大月　三郎（岡大・医・精神）
尾崎　正若（長大・医・薬理）
斎藤　喜八（阪大・歯・薬理）
斎藤　章二（日大・医・総研）
佐武　　明（新大・脳研・神経化学）
佐藤　光源（岡大・医・神経）
瀬川　富朗（広大・薬・薬効）
嶋津　　孝（愛大・医・医化）
清水　宏俊
庄盛　敏廉（岡大・医・脳研）
祖父江憲治（阪大・医・高次研・
神経薬理生化学）
門田　　健（都精神研・神経化学）
佐野　　譲（愛知コロニー）
反町　　勝（鹿児島大・医・第１生理）
須田　治彦（慶大・医・生理）
多田　啓也（東北大・医・小児）
高垣玄吉郎（都神経研）
高橋　　良（東医歯大・医・精神）
高橋　康夫（新大　脳研　神経薬理）
武富　　保（信州大・医・心脈管病研・生化学）
竹田　　稔（昭大・医・生化）
竹内　　宏（岐阜大・医・生理）
玉井　洋一（北里大・医・生化）
田中千賀子（神戸大・医・薬理）
田中　正敏（久留米大・医・薬理）
田中　　亮（名市大・医・生化）
谷口　和覧（国立大阪病院・神経）
田代　朋子（東大・医・脳研）
融　　道男（国立神経センター）
塚田　裕三（慶大・医・生理）
内田　修次（阪大・医・薬理）
内村　英幸（国立肥前療養所）
植村　慶一（埼玉医大・生理）
宇尾野公義（国立静岡病院）
渡辺　昌祐（川崎医大・精神）
八木　国夫（応用生化学研究所）
山上　　栄（阪市大・医・神経）
山川　民夫（都臨床医学総合研）
山本長三郎（金大・医・生理）
横井　　晋（横浜市大・医・精神）
米田　幸雄（摂南大・薬学・薬理学）
吉田　　博（阪大・医・薬理）
遠山　正弥（阪大・医・高次研解剖）
山口　知子（東女医大・生化）
山内　　卓（旭川医大・第１生化）
藤沢　　仁（旭川医大・第１生化）

日本神経化学会会則

（昭和４１年１０月　８日制定）
（昭和４５年１０月１７日改正）
（昭和５０年１１月１５日改正）
（昭和５１年１０月１６日改正）
（昭和５５年１１月１４日改正）
（昭和５６年１１月２７日改正）
（昭和５７年１１月１４日改正）
（昭和５９年１１月１７日改正）

第1章　総　　則

第１条　本会は日本神経化学会（The Japanese Neurochemical Society）という。

本会の事務所を東京都新宿区信濃町３５番地慶応義塾大学医学部生理学教室内におく。

第２条　本会は理事会の議決を経て必要の地に支部をおくことができる。

第2章　目的および事業

第３条　本会は会員の研究発表，知識の交換ならびに会員相互間および国内外の関連機関との連絡提携の場として神経化学ならびに関連領域の発展を促しもって学術文化の進歩に寄与することを目的とする。

第４条　前条の目的を達成するために次の事業を行なう。

１．研究発表会(大会)および講演会の開催
２．会誌，研究報告および資料の刊行
３．国内外の関連機関との連絡および協力
４．その他目的を達するための必要な事業

第3章　会　　員

第５条　本会の会員は次のとおりとする。

１．正会員：神経化学に関する学識または経験を有するもので本会の目的に賛同し，会費年額７,０００円を納める者。
２．名誉会員：本会に特に功労のあった正会員（外国人は正会員であることを要しない）のうちから総会の議決をもって推薦する者。ただし名誉会員は会費を納めることを必要としない。
３．団体会員：本会の目的に賛同し会費年額7,000円を納める団体（図書館を含む）
４．賛助会員：本会の事業を後援し，会費年額20,000円以上を納める者または団体
５．学生会員：大学またはこれに準ずる学校（大学院を含まず）に在籍し，神経化学に関係ある学科を修める学生であって，本会の目的に賛同し会費年額5,000円を納める者。

第７条　会員になろうとする者は正会員の推薦により細則に示す様式に従い会費を添えて入会申込書を事務局に提出し理事長の承認を受けなければならない。

第８条　会員は毎年開かれる研究発表会に演題の申込みをすることができる。

第９条　会員は本会が刊行する機関誌「神経化学」（大会論文集を含む）の配付を受ける。

第１０条　会員は第６条に規定する会費を納入しなければならない。

第１１条　会員は次の事由によって資格を喪失する。

１．退　　会
２．死　　亡
３．除　　名

第１２条　会員で退会しようとするものは，退会届を提出しなければならない。

第１３条　会員が次の各号の一に該当するときは，理事会の議決を経て除名される。

１．会費を滞納したとき
２．本会の名誉を傷つけ，また会員としての義務に反したとき

第１４条　既納の会費は，いかなる理由があってもこれを返還しない。

第４章　役員，評議員および職員

第１５条　本会に次の役員をおく

理　　事　　１５名

監　　事　　２名

第１６条　理事および監事は細則の定める方法に従って正会員から選出する。理事は互選で理事長１名，副理事長１名を定める。

第１７条　理事長は本会の業務を総理し，本会を代表する。

２．副理事長は理事長を補佐し，理事会及び総会の決議した事項を処理する。

３．副理事長は理事長事故のあるときはその職務を代行する。

第１８条　理事は，理事会を組織し，会則に定めるもののほか，本会の総会の権限に属せしめられた事項以外の事項を議決し執行する。

第１９条　監事は民法第５９条に準じてその職務を行なう。

第２０条　本会の理事で会員の選挙により選出されたものの任期は４年とし，任期終了後２年間は再任されない。理事会により選出された理事の任期は２年とし，連続して３選されない。監事の任期は４年とし，任期終了後４年間は再任されない。

２．補欠による役員の任期は，前任者または現任者の残任期間とする。

３．役員は，その任期満了後でも後任者が就任するまでは，なおその職務を行なう。

４．役員は本会の役員としてふさわしくない行為のあった場合，または特別の事情のある場合には，その任期中であっても総会および理事会の議決により，理事長がこれを解任することができる。

第２１条　本会に評議員をおく。

２．評議員の定数は５０名及至２００名とする。

３．評議員は正会員中から総会において選任する。

４．理事はその任期中は評議員となる。

第２２条　評議員の任期は４年とし，再任を妨げない。評議員には第２０条，２.３.４.項の規定を準用する。

第２３条　評議員は評議員会を組織し，本会の運営上の重要事項について理事会の諮問に応ずるものとする。

第２４条　本会の事務を処理するため職員をおくことが出来る。

２．職員は理事長が任免し理事会の承認をうける。

３．職員は有給とすることが出来る。

第５章　会　　議

第２５条　理事会は毎年二回理事長が招集する。ただし理事長が必要と認めた場合，或いは理事現在数の三分の一以上から会議の目的たる事項を示して請求のあったときは，理事長は臨時理事会を招集しなければならない。

第２６条　理事会は理事現在数の五分の三以上出席しなければ議事を開き議決することは出来ない。ただし委任状を提出したものは出席者とみなす。

２．理事会の議事は理事会の過半数をもって決し，可否同数のときは議長の決するところによる。

第２７条　通常総会および大会（研究発表会）の担当機関（施設）および大会世話人代表は理事会において指定する。

２．大会世話人代表は大会の開催にあたり，当該地区会員の中から世話人を指名し，世話人会を組織する。

３．大会世話人代表はその年度中理事会に出席する。

第２８条　通常総会は毎年１回研究発表会の際，理事長が招集する。

２．臨時総会は理事会または監事が必要と認めたとき，いつでも招集することができる。

第２９条　通常総会の議長は大会世話人代表とし，臨時総会の議長は会議のつど会員の互選で定める。

第３０条　総会の招集は少なくとも１０日以前にその審議すべき事項，日時および場所を記載した書面または会誌の広告をもって通知する。

第３１条　次の事項は，通常総会に提出しその承認を受けなければならない。

１．事業計画および収支予算についての事項

２．事業報告および収支決算についての事項

３．その他理事会において必要と認めた事項

第３２条　総会は，会員現在数の十分の一以上出席しなければその議事を開き議決することが出来ない。ただし当該議事につき委任状を提出したものは出席者とみなす。

第３３条　総会の議事は出席者の過半数をもって決し，可否同数のときは議長の決するところによる。

第３４条　総会の議事の要項および議決した事項は会員に通知する。

第３５条　評議員会は随時理事長が招集する。評議員会の議長は理事長がこれに当る。

第３６条　評議員会は評議員現在数の五分の一以上出席しなければ会議を開くことが出来ない。ただし委任状を提出したものは出席者とみなす。

第３７条　総会，理事会および評議員会の議事録は議長が作成し理事長が保管する。

第6章　会　　計

第３８条　本会の事業遂行に要する費用は，会費，事業に伴う収入をもって支弁する。

第３９条　本会の収支決算は毎年会計年度の終了後理事長が作成し，監事の意見をつけ理事会および総会の承認を受けなければならない。

第４０条　本会の会計年度は毎年１月１日に始まり１２月３１日迄とする。

第7章　会則の変更

第４１条　この会則は理事会および総会においておのおの三分の二以上の賛成決議を経て変更することが出来る。

第8章　補　　則

第４２条　この会則施行についての細則は，理事会および総会の議決を経て別に定める。

第9章　付　　則

第４３条　新総会発足以前の役員，評議員は現神経化学懇話会常任委員及び委員により代行される。

第４４条　現会員はそのまま本会の会員となる。

第４５条　会計年度の改訂は昭和５６年１月１日より実施す。

第４６条　昭和５５年度会費として納入したもの（昭和５４年９月１日～昭和５５年８月３１日迄）は昭和５５年１２月３１日迄有効期限を延長する。

第４７条　昭和５６年度までの正会員及び団体会員の会費は年額２,５００円とする。

日本神経化学会細則

（昭和４１年１０月　８日制定）
（昭和５１年１０月１６日改正）
（昭和５９年１１月１７日改正）

第1章　会　　員

第１条　本会に会員として入会を希望する者は入会申込書に次のことがらを記入して事務局に提出しなければならない。

１．姓名（ローマ字付）生年月日
２．推薦者氏名印
３．最終出身校，学科名および卒業年次。ただし学生会員になろうとするものは入学年月日を記入し，在学証明書の写しを添付する。
４．勤務先とその所在地および勤務先での地位
５．会員の現住所ならびに連絡先住所
６．専攻分野

第2章　役員，評議員

第２条　理事定数１５名のうち１２名は細則第３条及び第４条に定める方法に従い，会員の直接選挙により選出する。残り３名は専門別，地域別を考慮して理事会で選定し，評議員会の議を経て委嘱する。この３名は２年毎に理事会で選定する。理事選挙は２年ごとに６名の改選を行う。理事は就任する時期に満６５才までのものとする。

第３条　理事の選挙に当って選挙管理委員会を設け委員は正会員の中から理事長が委嘱する。選挙管理委員会は理事選挙要項に従い事務局の所在地で選挙事務を行う。

第４条　理事選挙要項は下記の如くする。

１．選挙管理委員会は事前に会員名簿を作成して「神経化学」に掲載する。理事の選挙権及び被選挙権は投票締切日の６ヵ月以前に正会員となったものに限る。
２．正会員で選挙事務に異議あるものは投票締切日の１０日前までに選挙管理委員会に申し出なければならない。
３．選挙管理委員会は正会員２名以上の推薦のあった正会員および評議員（但し理事被選挙権者のみ）をもって理事候補者名簿を作成し、会員に配布し、投票の資料とする。
４．投票は選挙管理委員会の定める投票用紙をもって行い無記名３名以内の連記とする。
５．投票は郵送をもって行う。
６．当選者は得票数の多い上位から６名を決定する。同票の場合は年令順とする。
７．当選者が辞退し，又は選挙終了後１年未満の期間内に理事に欠員を生じた場合は得票数及び専門別を考慮して理事会において補充を決定する。
８．選挙後１年以上経過した後理事に欠員を生じた場合は補充を行なわない。但し３名以上の欠員を生じた場合は６ヶ月以内に補充選挙を行うものとする。
９．開票は選挙管理委員会が会員の中から委嘱した立会人のもとに行う。ただし会員は誰でも開票に立会うことが出来る。

第５条　理事長，副理事長は理事会の互選により決める。任期は２年とし重任を妨げない。

第６条　評議員は次の方法により選出する。理事会は正会員から推薦された評議員候補者について審査を行い適格者は総会において選任される。評議員の推薦にあたっては，研究歴満５年以上のもので地域別，専攻分野別及び会員歴について考慮される。

第７条　監事の選出については理事会が理事以外の正会員の中から候補者を選び総会の承認を経て理事長が委嘱する。

第3章　事　　業

第８条　機関誌「神経化学」の編集委員は理

事会の承認を得て理事長より委嘱する。

第 9 条 機関誌の英文名は「Bulletin of The Japanese Neurochemical Society」とする。

第１０条 本会の目的を達成するため理事会が必要と認めた時会員の中から専門委員を委嘱することがある。

第4章 付　　則

昭和５９年１１月の会則及び細則変更後に行われる最初の理事選挙に限り，会則第２０条及び細則第２条，第４条の規定にかかわらず，次の特例を設ける。

1．投票期日の〆切を昭和６０年２月１６日とする。

2．今回の選挙にあたっては被選挙権者に現理事を含むものとし，得票順に１２名の当選者を決定する。投票は無記名６名以内の連記とし郵送をもって行う。

3．当選者のうち得票数上位６名のものの任期は４年とし，下位６名のものは２年とする。

4．今回の当選理事の任期は上位６名のものについては昭和６４年２月迄，また下位６名のものについては昭和６２年２月迄とし，重任されない。理事会で選ばれる３名の理事の任期は昭和６２年２月迄とし，重任することは出来ない。

目　　次

1. 垣内史朗教授追悼文 …… 1
2. 理事会議事録 …… 3
3. 評議員会議事録 …… 18
4. 総会議事録 …… 18
5. 第27回日本神経化学会大会プログラム …… 20
6. 故垣内教授の葬儀弔辞 …… 28
7. 理事選挙告示 …… 29
8. お知らせ …… 30
9. 会員名簿 …… 33
10. 日本神経化学会新会則（昭和59年11月改正） …… 91